京城日報 二十九日夕刊
本紙定價 一ヶ月金壹圓 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
電話 光(長)四〇番 振替京城三〇〇番

北京は今や事實上 無政府狀態
顏總理の辭意は飽迄堅く 王正廷氏も就任を肯ぜず

【北京二十八日發電】北京は今や事實上無政府狀態に陷り顏總理の辭意は頗る固く動かすべくもなく後繼總理に推された王正廷氏も頻りに辭退して就任を肯ぜず政局の前途を危み何れも目下日和見の態度である

總理代理は黃氏

【北京二十八日發電】王正廷氏は顏總理就任を肯んぜず二十八日顏總理は辭職し黃郛氏が代理する事に決した

曹總統の辭職に 齊燮元氏は反對

【北京二十八日發電】齊燮元氏は馮玉祥氏に宛て二十七日吳佩孚の驅逐に異議なきも曹總統の辭職には反對の旨打電して來た

張氏の態度强硬
最初日本に好意を示したが 交渉事件には何等變りない

【奉天二十八日發電】張作霖氏は戰爭勃發當時日本官民有力者を招き戰爭に勝つた上は日本の要求は何でも容れるから是非援助を乞ふと聲明したが其後交渉事件には依然として以前と何等變りなく對者は意外の感をなしてゐる

奉軍々夫募集

【奉天二十八日發電】奉天軍の軍夫は依然募集され毎日百五十人內外が戰線に輸送されてゐる

奉軍山海關を 完全に占領す

【北京二十八日發電】奉天軍は秦皇島、山海關方面を占領した直隷軍は灤州に退り奉軍は柳村の吳佩孚氏を攻戰中にて各所に接戰

段氏を擁護して 山西督軍立つ

【天津二十八日發電】山西督軍閻錫山は段祺瑞擁護を宣言して立ち既に京漢鐵道を扼し更に各鐵道を占領し主力は保定に進駐中である

馮に裏切られても 鞏固なる陣立振りは
流石に吳ならでは出來ぬ藝當 奉軍の總攻擊は廿九日

【奉天二十八日發電】奉軍總司令部參謀長は曰く吳佩孚が天津附近に本營を置いたのは機宜に適した巧妙の戰略で山海關の戰略である彼は馮氏の裏切りで山海關の戰略に一大頓挫を來したが頑强な自負心の强い彼は斯かる事に落膽して醜い最後を遂ぐる者でない、彼が此際に奇策を巡らし克く前軍を支へて一指も染めさせぬ鞏固なる陣立振は吳佩孚氏ならでは出來ぬ藝當である故に奉天軍も今の所九分の勝利であるが決して輕々に攻擊も追擊もせず飽迄慎重に最後迄追及する方針であるが時既に寒冷となり持久戰も困るから二十九日に總攻擊を開始する事となつたと

段氏に就任勸告 大元帥の職に

【天津二十八日發電】馮玉祥胡景翼孫岳の三氏は連名で段祺瑞氏に宛國民軍仲裁を組織し各部署が決まつたから出て大元帥の職に就かれんことを求めて來た

利權問題に關し 日本側讓步す
或は急轉直下的に交渉が 成立し年內に撤兵開始か

【東京電報】日露交渉の第一要點たる北樺太利權問題に關する日本政府從來の方針は利權讓渡の原則的條件を基本協定中に明記するの要求と現在爭中の事業を完全に協定成立迄繼續せんとするの要求とを平行的に解決せんとするにあつたが斯くては交渉の成立を絶對的に不可能ならしむるとの見地より二十五日の閣議の結果現在事業の繼續要求を撤回し基本協定中に規定さるべき原則的條件は特に利權の地域に關する日本側より要求の貫徹に向ひ交渉の全力を傾注することに方針を決定しその旨芳澤公使に訓電を發したから或は

選擧區制協定 三派小委員會

【東京電報】選擧法改正に關する與黨三派の區制審議小委員會は二十八日午後六時半より三菱倶樂部に開會し前回未決の東京府外十八府縣に付き種々意見の交換をなし三派勢力の錯綜せる府縣に付いては可なり議論沸騰したが結局左記の結果協定案を決定し十時散會

鐵道建設費 增額に決定す

【東京電報】閣議散會後濱口仙石兩相は加藤首相と會見して鐵道建設費に就て協議したが大藏政府案を主として與黨の希望を斟酌し事業費を節約し建設費に振向け尚五百萬圓增額し建設費を三百萬圓以上一千萬圓程度にて借替へに依る公債增額をなし建設費に宛てることに意見一致せる模樣である

政友會强硬に主張す
鐵道建設費が改良費に比し餘り 少額だから五千萬圓にせよと

【東京電報】鐵道計畫に付ては與黨三派は鐵道省案たる改良費一億二千二百萬圓に對する建設費三千三百萬圓は餘りに少額であると云ふので仙石鐵相と種々折衝を重ねてゐるが鐵相は容易に三派の要求に應ずべくもなく政友會は飽迄五千萬圓を主張し若し政府にして要求を容れねば議會に於て鐵道豫算に修正を加へ改良費を削減して建設費を增加せしむるとの强硬なる態度を採り漸次政治問題化して來たので憲政會側は若し議會で不統一を來す樣な事あつては遺憾であるので四、五千萬圓程度に折衷したいと苦心してゐる

預金部改造 經費七萬圓計上

【東京電報】預金部改造に就き二十八日大藏省會議室にて協議會を開き右に關する預金法案、預金部特別會計法案、資金運用委員會官制、資金運用規程、預金部設置に要する經費七萬圓の計上等を決し一兩日中の省議にて最後の決定をなす筈 會したが二十九日內務省案と引合せ最後の決定をなす豫定である

在營年限の短縮
青少年訓練實施と 其成績を見た上で決定する

【東京電報】青少年訓練に伴ふ陸軍步兵卒の在營短縮に付陸軍部內各部の意見が相違してゐたが二十八日陸軍軍務局長と陸軍省兵務局長の會見の結果、一年志願兵の在營一年四ヶ月を一年に短縮、一年現役兵(師範學校卒業者)の在營年限を六ヶ月に短縮、其他の者は青少年訓練實施の成績を見た上決定する事に妥協點を見出し青少年訓練は愈々明十四年度より實施される事と決した

代議士視察團 來津

【天津二十八日發電】武內作平氏を團長とする衆議院議員支那視察團一行は本日午前七時北京より來津した一行は津浦線にて南京に向ふ筈である

露國側も交渉 成立に焦慮す

【北京二十八日發電】二十七日の會議に於て二十八日の會議に於て利權の地域問題に關する時機が醸せられてゐる行される事となつてゐるが今回芳澤公使の提案せる日本政府の回訓は地域問題に於て遂然讓步カラハン氏の私的交渉を考慮し頗る妥協的であるが一方露國側に於ても蘇聯政府の督促訓令に甚き會議の成立に焦慮して來たので近く利權問題は解決するものと樂觀せられてゐる は急轉直下的に交渉成立し年內に撤兵を開始するに至るやも知れずと

最近頻りに起る 山火事の範圍は大きいが大した被害はない
西村殖產局長語る

最近頻々として各地に山火事起り之れが爲め關係各道は鎭火に寧日なしと云ふ有樣だが右に就き西村殖產局長は語る

最近咸鏡南北道、江原道、平北道等を中心として非常に山火事が多く目下現に火災中のものでも三十四ヶ所に及びこれが現に燃えつゝあるが其被害範圍は今の所判明せぬ、然し鎭火濟みのものでも官有民有合はせて六ヶ所に及び其被害四千町步に及んで居る。之を以てせば大體に於て本年の山火事の範圍は大なるものと見なければならぬ。從つて山林經營の如きも非常な不安に驅られて居る譯である

樹冠火 との二種類があり地表火は字の如く地上の草等を燒きつゝ其範圍の擴大するもので樹冠火は樹木を燒きつゝ其範圍が擴大するものであるが之れを比較せば後者は自然其被害が甚大である。然し本年の山火事は殆ど皆地表火に屬するものであつて、從つて本年は山火事の範圍は大きいがそれほど被害は甚大ではないのである。現に山林課長が視察に行つた結果の山火事の報告によつて[illegible]いと云つて居る。天下の名所金剛山にも火が這入り一時は非常に心配されたが其後の報告によれば單に地表火に過ぎないもので何等の事もなかつたとの事である。從つて

風致を 損した所は一ヶ所もなかつたとの事である。從つて心配された金剛山も其景色には何等差支へない事になつて居る。斯かる狀況で其の範圍は廣汎であるけれどもそれほどに被害の及んでゐない事は事實で此點に就ては一般にも大いに承知して置ひたいのである。而して本年の山火事の原因は矢張り火田が主の樣であるが例年に比較して山火事の多いと云ふことは例年なれば一尺二尺と積つた落葉が必ず其下に濕氣を有して居た爲め一寸失火しても或る程度で自然鎭火が行はれてゐたものが本年は稀有の旱魃であつた爲め下の下まで

乾燥し それが一片の失火に因して天を焦がしたものでこれに原因して珍しく多くの山火事を起した事になつてゐるのである。然し一昨日の雨で幾分鎭火した事と思ふし、更に關係各道も極力防火に努めてゐるので近く全部の鎭火を見るに至るであらうと思ふ。尚其範圍並に被害額も目下調査中であるから、これも近く判明する事と信じて居る次第である云々

佛國勞農承認

【巴里二十八日發電】佛國政府は二十五日勞農露國を承認する筈であつたが英露間の新爭議に遠慮して今廿八日愈よ正式に承認した

東北大學總長 來年六月辭任

【仙臺電報】東北大學は世界的學者が比較的多いので有名であるが其有名な教授中既に石原、日下部の兩博士去り寂寥を感ずるも尚小川、本多兩博士等大家があるが此程教授會にて停年制確認したので小川總長は明年六月停年に達するを待つて辭職し其後は名譽教授となると

書面事件調査 英勞働黨領袖の露國行

【倫敦二十八日發電】英國勞働黨領袖七名は勞農露國の案內に依りジノヴィエフの書面に關する事を調査するため十一月上旬露國に赴く旨發表されたが右旅行は露國側より提案せる事件を公式に審理すべき遷延には全然關係なきものであると說明された

鮮鐵移管後の 從業員の待遇
一般に普通官廳に比し 手厚く行はれやう

直營問題が閣議決定との報を齎らして鐵道部を訪へば當局は左の如く語る

未だ公報が入らぬので鐵道部當局としては具體的な何ものも發表する事は出來ぬ。弓削鐵道部長の歸任期は傳へらるゝ閣議決定の電報が若し事實とすれば夫れを以て既に方針は決定したものであるから

爾餘の 交渉は豫算問題に關つて來月早々歸任するものと考へる。政務總監歸任し鐵道部長が歸つた後でなければ具體的な事は勿論であるが直營の實現漸く濃厚となるに伴れて現社員の退職手當其の他待遇問題が幾度か問題とされつゝあるが退職手當に就ては兩當局者間に必ず適當なる解決が與へられるものと信じて誤りはない。唯還元後の待遇問題に就ては二三の心配が行はれて居るらしい現在滿鐵の俸給支給の方法は一般の俸給低化と稱すべきもので本俸在職手當の外に家族手當共濟會補助、國勢部、賞與、危險手當等が支給されて居る譯であつて官吏の如く

簡單な ものではないから之を如何にするであらうと云ふ問題に對しては俸給の低化と云ふ事に云ふが既に鐵道が特別官廳たる合の鐵道驛舍で其施設として行はれて居るのを見る位である。一般に普通官廳に比し

待遇が 手厚く行はれるであらうと信じて好からう。

在勤手當 も考慮される

鐵道に於ける在勤手當が地域別となり全山大田間は四割北方は七割に至る迄區分支給されて居るのが還元後は一率となり僅かに國境手當が存するのみとならぬかとの問題は是も亦心配する處はあるまい官吏に於ける加俸は四割六割と必ずしも一定せるものではなく特別の事由ある時は之れ相當大なる範圍に於て加減出來るのであるから現在月收又は身分を變動する樣な事無き樣援助し特別官廳となるべき鐵道に對する[illegible]る以上他の普通官吏とは趣きを異にする點から必ず當局に於て適切なる考慮を廻らすものと考へられる唯家族手當丈けは官吏には存せず特別のものであるが然し加俸に於て加減出來るのであるから[illegible]

調停方を依賴
吳氏より芳澤公使に

【北京二十八日發電】芳澤公使は二十八日吳佩孚氏より吳氏と馮玉祥氏間の調停方を依賴されたが重大であるので政府に請訓した

吳馮兩氏安協說は
某國人等がする形勢轉換策か

【東京電報】北京電報は二十八日來、吳、馮兩氏妥協運動の發生を傳へ吳佩孚氏が顏惠慶氏を北京に派して馮氏に妥協を申込ませたとか或は吳氏が芳澤公使に調停を依賴したなどゝ云つてゐるが外務省には右に關し何等の情報も到着してゐない。然しながら吳佩孚氏が天津占領後、一、張作霖と一大殲戰を行ひ接近一帶の各驛戰の態度を一定しないと連絡すること、二、若此の計畫にして失敗の場合は兵を率ゐて一時洛陽に引揚ることを目論見でゐたに反し四圍の形勢は悉く吳佩孚氏に裏切り一方張作霖の攻擊力は豫想外に强く戰力を有し最も頼みとしてゐた齊燮元氏すら腰込りを打つに至り進退谷まり此際に押し進むに於ては此の二つの計畫は不可能となりつゝあるので吳佩孚周圍の某國人等が形勢轉換策として吳馮兩氏妥協說を流布し

增師陳情は 飽まで續ける
內田平壤商議會頭談

【東京支局特電】朝鮮師團增設運動の目的にて目下上京中の內田平壤商議會頭は宇垣陸相、江木內閣書記官長等を歷訪し熱心運動中なるが左の如く語る

寺內總督時代から國防上朝鮮に五個師團を設置することは既定の事實であつたが後に中央政府の財政の都合から漸く二個師團を置いたのみにて今日までその實現を見ざるは眞に國防上不安の至りである今や國防方面に於ける警備の缺陷に伴ひ思想上の惡化は最近益々著しきものあり之が軍備の必要は刻下焦眉の問題で或る警備設の增額よりも國防上の見地からして師團增設は朝鮮全道の安危に關する重大使命であらねばならぬ單にこの問題を財政緊縮の上に考慮して政府當局の冷淡なる態度には頗る遺憾を禁じ得ない今後徹底的に陳情を續くる考へである

公衆電報取扱 咸鏡線各驛にて

咸鏡線鐵道一部開通に伴ひ遞信局では龍潭、新浦、端川、陽化、城津各驛を一般公衆電報を取扱はしむる事に交渉中であつたが愈々十一月十一日から各驛電信取扱ひ所を開設することに決定、就中此等の驛は郵便局所在地でない所で[illegible]

十一月三日體育デー當日擧行
各町洞對抗リレー競走

選手資格

一、參加選手は京城府內に居住するものであつて、所屬各町洞から選出されたものに限る但し丁目ある町洞は丁目別に幾組を選出してもよろしい

一、選手の選出方法は各町洞總代又は代表者、或は町洞(又は丁目から代表選手として選出されたものでなければならぬ

一、一組を正選手五人とし、之に補欠選手二人以內を備へてもよろしい

二、各町洞又は各丁目から參加の代表チームは各々幾組を選出してもよろしい

二、[illegible]

申込

十月卅一日限り

二、申込には町洞總代又は代表者の捺印を要す

(▲往復はがき又は封書を以て選手の住所姓名、年齡職業を明記し一組連記の上本社運動部宛申込みの事

賞品

一等 本社金メダル 十個
(一組に對し五個一人つき各一個宛體育協會賞牌メダル)
二等 本社銀メダル 十個(同上)
三等 本社銅メダル 十個(同上)
各等副賞品澤山

主催 京城日報社

學校出身者の 在營年限短縮

てゐるらしいと

【東京電報】軍事豫備教育問題に關聯し學校出身者の在營年限は左の如く短縮に決定した

一、師範學校卒業生は五ケ月
二、中等學校卒業生の一年志願兵は一ケ年
三、專門學校卒業生の志願兵は八ケ月

府內釀造高 十一、二兩年度

京城府財務課で大正十一、十二兩年度に檢査を施行した府內の清酒、藥酒、濁酒の釀造高左の如し

▲清酒 十一年度四千七百二十六石十二年度四千二百三十三石にして四百九十三石の減

▲藥酒(朝鮮酒) 十一年度一萬二百八十三石十二年度一萬四千九百三十一石にして四千六百四十七石の增

▲濁酒(朝鮮酒) 十一年度一萬九千六百七十八石十二年度二萬七千八百八十六石にして八千二百七石の增

右の如く清酒は十二年度は前年度より減少してゐるに反し藥酒及濁酒は之に反して非常に著しい增加を示してゐる原因は十二年度に於て從來より多く釀造高が事實に增加した譯ではないが從來朝鮮酒の釀造檢査は清酒の釀造檢査に比し餘り緩漫で檢査人員不足の爲め遙かに緩漫で一箇月乃至二箇月に一回位の檢査を施行した由であるが十二年度よりの檢査人員も增加して一週間に五回乃至七回の釀造檢査を徹底的に施行した爲め從來脫稅の嫌であつたものを正確に檢査をすることになつたが爲めであると

朝鮮酒品評會 開催方打合せ

京城府では從來府內釀造の清酒のみの品評會を開催して品質の良き清酒を釀造するに努めてゐたが本年內に於て朝鮮酒(藥酒及濁酒)の品評會を開催して如何にせば生產費を少くして釀造が出來るかを研究する計畫である同品評會開催に關し十一月三日午前九時より府廳に府內朝鮮酒釀造家約三十名を召集し打合せ會を開く因に府內朝鮮酒一箇年の釀造高は約四萬石の由

大豆下押模樣

大豆は出廻期初にて相當の高値を持續してゐたが出廻增と正米安を入れて軟調を示し來直隷總結に依る南滿大豆の出廻頭稀と銀安に連れて益々低落し今や一時の高値二十一圓臺に比較して實に一圓五十錢の暴落を示し二十九日長滿物十九圓五十錢と唱へてゐるが當業者は何れも先安を見越して買控への狀態であり尚一段の下押を豫想されてゐる

府稅務檢閱施行

來る十一月四日より十日間の豫定で總督府井上稅務課長以下十名は京城府稅務一般の檢閱を施行する由

振替貯金利用狀況

九月中京城府內各郵便局所に於て取扱つた振替貯金利用狀況は受入口數七萬七千八百七十八口其の金額四千九百十九萬七千四百九十七圓拂出口數十二萬七千四百九十七口其の金額九萬七千七百七十七圓にして受入金額八分八厘減少し拂出一分五厘の增加であると

人事消息

▲林專賣局製造課長 平壤新義州專賣支局及工場視察中の處二十八日夜歸任
▲松本伊織氏(林野調査委員會事務官)不服申立事件調査の爲め慶南晉州郡へ出張中二十九日朝歸任
▲高石政次郎氏(殖銀局技師)今回退官の上十一月一日朝出發退鮮の由
▲後藤眞咲氏(山林課長)江原道へ約七日の豫定を以て廿八日出發
▲近藤常尚氏(農務課事務官)南北滿洲及支那へ出張を命ぜられ十一月一日出發の豫定
▲石井光雄(殖銀理事)廿九日朝十時發歸東
▲伊藤利三郎氏(朝鐵常務)三十日夜發吉州山線視察旅行約十日間の豫定
▲有賀殖銀頭取 來月二三日頃東京發歸城の筈
▲森菊五郎氏(群山實業家)入城中の處二十九日朝退城

茶話

三矢警務局長は約十日に亙り國境の視察を終つて二十九日朝歸任した▲最も國境と云つても滿浦鎭までゞあつたと云ふが、それから上流は警備の都合と日時が許さなかつた模樣だ▲然し兎に角にも署長間の々の所と直に國境に向つたと云ふ事は如何に職務に熱心であるかを我々は思ふ▲其三矢局長が國境を視察しての土產話に曰く、國境警察官の苦心は眞に想像以上だとある▲これは實際に見たものでなくては眞に想像の出來ない所で、一度國境を旅行したもの、必ず體驗することは、其苦心が皆隨分と物であることである▲茶話子は嘗て國境旅行に經驗を有して居るがそれは眞に恐い旅であつた▲如何に其警察官が日夜風聲鶴唳の思ひで其の警備に苦心してゐるかは全く想像以上である▲三矢局長も恐らく吾人と思ひを同じふしたであらうが住民も共に安心して警備の事を助けて行つて貰ひたいといつて居る▲實に其の通りだ▲最初から三矢局長も伊々い所を見て來てくれたものだ。

天氣豫報(三十日)

晴一時曇
廿九日正午 攝氏 一九度四
廿八日最低 攝氏 三度七
滿潮(仁川) 午前六時十分 午後六時四十五分

京城府告示第三五號
來ル十一月三日天長節祝日ニ付當廳ニ於テ御眞影拜賀式擧行候條同日午前十時ヨリ同十一時迄ノ間ニ於テ府民一般隨意拜賀セラルヘシ但シ服裝ハ『フロックコート』若ハ相當服以上トス
大正十三年十月三十日
京城府尹 谷多喜磨

毛糸 ビーハイブ
どんな色でもあります
京城南米倉町一八〇
岡本手藝店
電話本局三八〇二番

奉祝 池坊生花大會
十月三十日 三十一日午後五時迄
於龍山市民館
須山社中

毎月百以上
各商家其他一般現在收入の上に[illegible]
東京 明案內社

素敵に儲かる 松茸の年中栽培法
[illegible]
大阪天王寺石ヶ辻町
壽農園

祝貴紙六千號
仁川精米同業組合員(イロハ順)
株式會社馬場精米部
株式會社朝鮮精米仁川支店
力武精米所
株式會社奥田精米所
合資會社加藤精米所
合資會社吉田精米所
園田精米所
辻川精米所
直野精米所
齊藤精米所
北島精米所
有馬精米部

公債株式
遠山芳三商店

久留米絣

端株高より
○米も綿糸も四圓の材料は皆高い、それだのに何故株式の中でも最も感受性に富める東株にはきかぬのであらう。
○投機者流は最近著しく採算的になり、利廻り又は配當で株を買ふ樣になつた結果、端株の買資が阻つたのである。
○然しそれも
今や殆ど一巡された
○此處で凡ての步調が揃つたのである、次に來るべきものは東株の品薄よりない。
○實物、長期、短期御便宜御取扱。
○面白い參考資料を差上げます。

登錄商標
釀造元
棟居酒店
[illegible]

突撃また突撃……壯烈な最後の拂曉戰

新村附近の交戰地は屍山血河

第廿師團機動演習終る

秋山特派員發

新聞占領の西大師を有する明田中將は二十八日夜に入り參謀長を招き作戰計畫を授けて午前一時總ての部隊に一齊に前進を命令せる東軍二十師團の各隊に命令を傳達し歩兵七十七聯隊の主力を右側支隊として午前二時出發直洞より峯谷里牛耳嶺の敵を突破し牛耳里に出で敵の左翼を衝破し歩七八、歩七九、野砲二六を中心とする師團主力は本道を南下し更に歩兵第八十聯隊の主力に有力なる騎兵を有する左側支隊は遠く黒石里四老里北方を迂回し騎兵と相俟つて敵の混成旅團の右側背を衝かんと夫々百旅團の右側背を衝かんと夫々として全軍出動した、此時兩軍混成百旅團は倉洞驛西南高地一帶の陣地を占領し第二十師團の京城南下を遲延せしめ、後續部隊の京城到着を待つ爲め死力を盡し防備に努む午前七時既に其前哨部隊は倉洞驛附近に於て交戰し西軍を漸次撃退しつゝ南下しつゝあつた兩軍飛行隊は夙に暗き空に敵情偵察に成功し飛行に七機飛れ東軍第二十師團は巧みに此偵察を遁れ水踰里より提位里に亘る敵陣地に對し總攻撃を備へたる新村流域を中心に最後の一戰を交へんとして全軍の將卒潮の如く肉迫せんとした時統監部より中止を命ぜられた時に午前九時四十分第廿師團秋季演習終結を告げた

統裁官の講評

演習終了後兩軍各部隊は京城府内訓練院に向け出發し午後一時前後到着師團長以下諸官は兩軍將校に對し講評あり引續き午後二時より觀兵式に移つた

府内警察官派出所廢合整理

二十箇所を廢止 十一月から實施

京城府内警察官派出所中左記の二十箇所を廢合し尚旭町派出所は本町一丁目に移轉し其他二三の廢合が行はれて結局四十七箇所を存置され十一月一日より實施する事が二十九日警務部より發表された即ち左の如くである

▲本町警察署管内（存置派出所）京城驛派出所、南大門同、本町一丁目同（旭町移轉）太平町同、明治町同、黄金町一丁目同、黄金町三丁目同、花園町同、本町二丁目同、本町四丁目同、倭城臺同、大和町同、新町同、訓練院同、西四軒町派出所（廢止派出所）吉野町派出所、長谷川町派出所、南米倉町同、黄金町二丁目同、黄金町四丁目同、永樂町同

▲鍾路警察署管内（存置派出所）鍾路一丁目派出所、鍾路二丁目同、鍾路三丁目同水標橋派出所、臥龍洞同、樓洞同昭格洞同、安國洞同、十字橋同、清鎭洞同、紫橋同、禁橋同、宗橋同、光化門同、西大門同（廢止派出所）授恩洞派出所、嘉會洞同、寬勳洞同、堅志洞同、蓴松洞、齋洞洞同

▲東大門警察署管内（存置派出所）東廟派出所、東大門同、鍾路四丁目同、新橋同東小門同、苑南洞同（廢止派出所）孝橋派出所、長橋同、鍾路五丁目同

▲西大門警察署管内（存置派出所）貞泉派出所、竹添町派出所、蓬萊町同、義州通同（廢止派出所）石橋、西小門派出所

▲龍山警察署管内（存置派出所）岡崎町派出所、三坂通派出所、元町三丁目派出所、漢江漢江通派出所、龍山停車場同、漢江橋同麻浦同（廢止派出所）旅團司令部前派出所、元町四丁目同

第廿師團機動演習畫報

武井特派員撮影

寫眞=（右）西軍の散兵線を偵察する東軍の飛行機（左）七十七聯隊長の作戰計畫（下）瓦燒小屋を利用して觀測する砲兵の活躍

東京の人口 世界第五位

去る十月一日行はれた東京市勢調査の結果に依ると世帶數四十一萬八千三百五十四、人口百九十一萬七千三百八で昨年十一月災害直後の調査に比し三十八萬九千八百十九を増加し再び世界第五位を占むるに至つた（東京電報）

訓練院の觀兵式

壯烈の極み

第二十師團秋季演習終了後觀兵式は二十九日午後二時より訓練院に擧行された管下諸部隊は歩兵第七十七聯隊は其の西方に夫い で第七八、七九、八〇、騎、工、砲兵の戰闘序に整列し明田中將は井川師團參謀長以下の幕僚を隨へ閲兵し後壯觀なる分列式に移つた此時演習に參加せる飛行機第六大隊の一、三中隊の飛行機十臺は午後二時二十分東文里上空より漢江川に沿ひ空中分列式を行ひ地上部隊の堂々たる分列と相俟つて漢城の天地に壯觀なる氣溢れ觀衆は歡呼して無事午後二時五十分式を終つた

警官二百名で國境十所に分ちて遊動隊

來年四月頃迄存置

國友警務課長語る

國境に於ける不逞鮮人に依る被害は既報の如く最近漸く其數を減じて來たが隣國の動亂に伴ひ東邊道鎭守使湯氏の不在等に依り警務局は遂に富永平北警察部長の赴任と同時に警官二百名を增派し之に備へたが國友警務局課長は語る

『二百名を國境に增派したのは特に富永警察部長が新任するからでなく偶然にも赴任と同時になつたのみである增派の理由は承知の如く國境の治安を保つためであるけれども夏以來の不逞鮮人を討伐するばかりでなく湯玉麟氏も出動したゝめ更に支那馬賊の入鮮を防ぐために次第に依れば彼地の了解を得て越境追撃もやり兼ねない、增派された警官は未だ義州に滯在しているが配置される時期等は平北に一任してあるから詳細は判明せぬ、然し大體は鴨緑江岸に沿ひて遊動するもので中江鎭、滿浦鎭から義州の間である而して之等は從來の派出所等に配屬するものでなく二三十人宛の一隊を組織して十ケ所に分れるのであるが、この箇所は言明の限りでない、一隊と一隊の距離は大體十里乃至十五里であつて沿岸出入の不逞者を容赦なく討伐する勿論これは臨時的なものであるが來年三月、四月頃迄は續けられるであらう支那の動亂も納まり平靜に歸すれば其必要もなくなるけれども遊動隊は引返さず來年三、四月以後は常備警察官の補充として二百名の無くなるまで存續する事になつてゐる

偕行社慰勞宴

明田師團長は午後四時演習參加將校及關係官民並に新聞記者を偕行社に招待し慰勞宴を張つた

あす所澤から來る大型爆撃飛行機二機

汝矣島着は五時頃か 京城では夜間飛行を行ふ

既報＝京城に於て爆撃飛行演習を行ふ陸軍飛行學校の大型飛行機二機は三十日汝矣島著十一月一日は爆擊演習、二日は爆擊演習及び夜間飛行、三日は平壤其他朝鮮内各地の往復飛行を行ひ六日所澤へ歸還する豫定である、汝矣島に於ける格納庫其他の附屬設備は數日前所澤から派遣された先發員の手によつて既に完了し當日の飛來を待つて居る、今回行ふ演習の目的は日照余時間に亘り二機の飛行機を以て連續長距離飛行を實施し一路にして東京より大陸への連絡の方法を開拓するにあり即ち所澤京城間千五百吉米約（八百哩）を無着陸にて飛翔せんとするもので所要の時間實に十時間を要する從つて之に用ゆる燃料は百五十貫約（十五石）の大量を要するか是は特に設けられた油槽に充實せしめてあるとの事だ飛行航路は大體に於て鐵道線路に添ふて航行する豫定であるが各地通過の豫想時間及京城着時間次の如し

所澤出發三十日午前六時▲熊谷通過午前七時三十分▲大阪同同九時▲岡山同同十時▲廣島同同十一時▲太刀洗同午後一時▲釜山同同二時半▲大邱同同三時▲京城着同五時（或は三時間となることあり）

操縦者と同乘者

る目標に對しては百發百中の自信があると往航並に復航操縦者及同乘者の中主なる諸氏は次の如し

往航 操縦者麥田工兵大尉、中山騎兵大尉、小川工兵中尉▲同乘者演習統裁官毛内歩兵大佐▲無線電信手齋技師同千々岩技師▲機關員二名

復航 操縦者河井田歩兵中尉、同山口工兵曹長同齋藤歩兵曹長▲無線電信手長川岸技手同小原技手▲機關員長大西技手、機關員三名▲操縦者豫備員鳥歩兵軍曹

暗黒の空に一大怪物

京城の上空で夜間飛行

夜間飛行は此の飛行機の任務遂行上重要な飛行であつて飛行機自身の有する照明設備の外飛行場の地上滑走區域には特別の探照電燈自動車により特殊の燈器を以て照射する事になつて居る其の能力は約三萬六千燭光である暗夜に空中を飛翔するには前端消燈し翼の兩端に赤及び青、龍端に無色の小電燈を點ずるのみである、だから地上からは明瞭に認める事は出來ぬ、只物凄い唸りを發し暗黒の空を飛翔するに過ぎない一大怪物の趣がある

將校へ記念品

府から贈呈

所澤飛行學校大型飛行機は三十日午後五時から六時迄の間に汝矣島に着陸する豫定であるが京城府では是等飛行將校等に記念品を贈呈する由

一時間五十哩翔る

爆擊飛行機の能力

五人を乘せて

今回飛來する大型飛行機は佛國製にして元名『ファーマン』F型と稱し飾て英佛海峡の空中旅客輸送を試みたものと同型で人員五人中操縦者約八個を搭載し最大限度二千米突中搭載水平速度一時間約九十哩とす今回飛行機は二機であるが内一機は『ロレーヌ』四百馬力發動機二基を他の一機は『サルムソン』三百馬力二基を裝着して居る軍用としての任務は夜間の爆擊にして本機に照明用の發煙機及高威力の照明彈等を裝備し眼内及地上を照明するので戰場に於ける爆擊目標の探照並に爆擊陣共に自由である

本機に使用する爆彈は目的により五十吉瓦、百吉瓦、二百吉瓦五百吉瓦等の種類を有し又破壞物體の種類により地雷彈、破甲彈、燒夷彈、毒瓦斯彈等の種類を有す爆擊を行ふには操縦者と爆擊投下手と乘組み照準機を有する特種の照準機により目標を照準し電氣裝置により投下を行ふ是までの實驗によれば特別の事故なき限り目標より三、四米以上離るゝこと稀にして曾て軍艦石見の爆擊に際しては殆んど全部命中の好成績を擧げ得た其他數次の成績に依れば建築物、堡壘、鐵道、軍艦等の如き大なる目標に對しては百發百中の自信があると

十字架の前に曝げた救世軍士官の戀

男は秀才で留學中

人類愛に研ぎすまされた十字架の聖職を解く救世軍の婦人士官が二十年上の女士官と戀に落ちた事が發覺し當局一切の職務を剥がれ、淺草の小隊長を命ぜられたと云ふ現代戀愛の一幕が突發した男は丸山彦右衛門大尉(二五)女は救世軍日本本部小隊長嶋ドミズエ(二〇)である、丸山大尉は北海道の小隊から拔擢されて倫敦の救世軍本部士官學校へ留學を命ぜられた秀才であるが倫敦に着くや間もなく結婚を強要十字架の前に曝げ出され主の聖靈によつて僅に救ひを得る丸山と嶋との戀は昨年震災當時日比谷バラックの罹災民救濟に働くうち結ばれ爾來二人の間は親密を越へた本能の現實へはしつて行つたものが遂に嫉視しかる事が山室佐の耳に這入つたからである（東京電報）

國境警官の勞苦

眞に同情に堪へぬ

その實狀を視察して

歸任した三矢警務局長語る

着任後最初の國境視察を終へて今朝歸任した三矢警務局長から視察の感想を聞く

今回の視察は一週間であつたから滿江鎭、文興までしか行けなかつた。從つて國境全般の視察といふわけには行かないが大體に於ける國境警備の狀況及び警官の勤務振に就ては視察することが出來た先づ第一に痛感したのは、國境警備の任にある警官が如何に多大の勞苦を拂つて居るかである。彼等は一日平均十六時間位の勤務をして所謂生命を賭して警備の任に當つて居るのであるから實に同情に値する。殊に國境に在る警官は一通りの苦勞ではあるまいとは思つて居たが親しく其の實狀を見ては實にひたい叱言も言へない、偽らざる處なものである目下國境の人心は所によつて異つて居るので一概にしては言へないが、可なりに不安に襲はれて居る所もあるし然し警備が行届いて居る所では鮮民は平穩に暮して居る大丈夫だといふので警官が居れば大丈夫だといふので警備に行はれて居る。大體から言つてまだ警官の大不足は免れないが、之は大いに研究して、增派の計畫も立て、現在に於ける過激な勤務を緩和し保證を與へるやうにしたいと思つて居る。

官民多數を招いて本町署落成祝賀會

九日十一時から擧行

署の引越しは來月五日

來月五日永樂町の新廳舍に引越す本町署では九日午前十一時から新築落成祝賀會を擧行する豫定は總工費約二千五百餘圓に官内有志の寄附を加へ三千餘圓を以て官民有志者五百を招待し盛大に行ふべく目下その準備中で式後餘興の餘興も擧店等があり賑る盛んな祝賀會である此新廳組合にて當日の祝賀會の費用の一部分として若干の寄附金を贈ることになり二十九日組合役員二名本町署長を訪ひ此旨申出でた

色街甦へる

券番は箱切れ

暫風が吹き出した昨今稍盛返して來たのは花柳界の景氣である去る十六日には三券の觀妓全部總切れだつた程で此頃では稀な繁昌であつた、同日のみならず昨今は特に景氣がよいので花柳界ではそろ／＼景氣がもちなほつて來たのだとほく／＼喜んで居る

南山の火事はローソクから

朝鮮神職所報＝南山中腹に在る朝鮮神宮燒失の原因は當守金鳳玉(六〇)が香者が立てた燈明や線香の殘片づけをせず就寢して熟睡中ローソクが流れて燃え上り火事を惹き起したもので同人は頭部手足等に負傷し一物も出すことを得ず全部烏有に歸した損害約五百圓の見込みであると

宵の街に覆面强盜

大金を强奪

廿八日午後八時十分ごろ高陽郡崇仁面新設里李某方へ覆面の强盜が押し入り公金百四十八圓を强奪して同面新設里附近を通行中一名の怪漢現れ該金全部を强奪して逃走したので訴へに接した所轄東大門署では目下各署に手配りして犯人嚴探中である

大田 名物 りんごカステラ 忠南大田 中田堂

全鮮鬪牛大會

鬪牛俱樂部主催朝鮮新聞社後援全鮮鬪牛大會は來る三十一日から二日まで三日間訓練院グラウンドに於て擧行、成興、平壤、鎭南浦、金化、谷山、晉州の各地から參加の筈であるが會費は棧敷五十錢、土間三十錢である

觀水洞小火

廿八日午後六時四十分ごろ府内觀水洞一六一李根默方煙突から出火したが早く家人が發見し消止めた原因は煙突に附着したが煤煙のため單に煤煙のみ燃えたので損害はなかつた

第二高女運動會

三坂通り公立第二高等女學校では來る一日午前九時から同校々庭で秋季大運動會を擧行すると

高商劍道大會

京城高等商業學校劍道部では十一月二日正午から秋季劍道大會を擧行する

貞信校慈善市

府内蓮池洞貞信女學校では三十一日十一月一日兩日午前十時から慈善市を同校内に於て開催する

醉漢檢束

府内貫鐵洞五八飲食店松本安治郎（四三）は廿八日午前二時ごろ府内鍾路二ノ四七地先の道路で泥醉附近の安眠を妨げ警官の制止も肯かぬので鍾路署に引立てられた

箏曲演奏大會

箏の師匠さんとして知られてゐる太田與志子さんの社中では江口榮齊氏の送別を兼ねて來る三十一日午後六時から長谷川町公會堂に於て秋季演奏會を開くことに成つたが當夜は合奏ものゝ十二曲に及び何れも箏曲の粹を集めてゐると云ふ

紹介＝優良炭の製造

元三菱煉炭製造所主任技師伊藤覺之助氏は今回京城西界洞（蓬萊町附近）針本工場の一部を借り受け最新式の機械を應用して二つ穴煉炭の製造を開始したが製品は凡て究の點に於て他品の追從を許さざる良品で原料は石炭王の稱ある安川の炭粉で曾て朝鮮煉炭界に使用したるとなき優良品で價格は官報よ り二三圓方安く賣ると因に販賣所は同工場内（龍山六六六）にあり

漢江下流で

宜に交代附し航路に使用すんべき漢江は危險を顧慮し小艇を下流の中洲附近であるが當日より危險の臨時警戒區域内に立入は禁止せらるる出張所にて指定した場所に行くことは…

校講堂で説明會を催し航路警戒…

持兇器泥棒

…

…所勤務であつた出口巡査は現在…に三年間…部内は…

向上會館製品販賣所開設

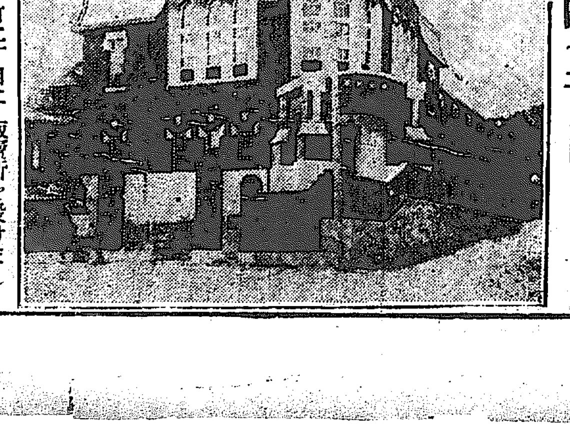
本町二丁目（丸一吳服店前）

今般其事業御奬勵ノ爲特ニ金五百圓下賜候事

大正十二年二月十二日

宮内省

向上會館



十月三十一日 天長節 開店

各位樣の御要求に依りまして今度本町二丁目に販賣所を設けまし向上會館の製作品が如何に確質で如何に低廉であるかは前後三回のマーケット開催に依り完全に證明されました全く本館は營業が目的でなく只生徒の教授材料を得れば足るので御座います今や百名近くの生徒が輝く希望を以て日々通學技術を練磨して居りまして一日數十著の生産を見技倆が著しく上達致しました何卒多少に不拘御用命の程御願申上げます

販賣品目

セビロ オーバ トンビ 詰衿
小供服 マント 學生マント 學生服
紳士靴 學生靴 女學生靴 厚司 婦人コウト
京城本町二丁目一〇七番地（丸一吳服店前）小供靴

向上會館販賣所

電話本局三三三三番

黄

ロビンフット＝文部省推薦第二6

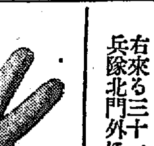
京

定評ある特色と効果

燃料半減 手數省略 保温均等

特許 宮崎式ペーチカ

創業二十餘年



京城龍山驛前 宮崎組本店

販賣部 明治町一本町三 電話四八二番

【登録商標】

一點三火の名灸

腳氣、中風、喘息、肋膜、疾病、消渇、外科諸病

左記出張所に於て診療に應ず

出張所 鍾路永樂町二丁目 氏 森 岩松
治療者 西大門市場前 原田方

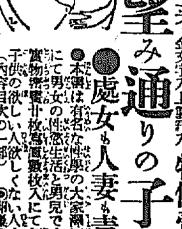
毎日午前八時より午後六時迄出張

澤田順次郎先生著

最新形總クロース金文字入上製箱入 特價壹圓廿錢

圖入 男女望み通りの子が出來る法

●處女も人妻も青年も必讀の良書はコレ



處女の性慾

無代添付

東京四谷區本村町二 積文堂書店

振替東京六六九七

競賣廣告

元軍馬六十頭

右來る三十一日午前十一時より龍山野砲兵隊北門外に於て競賣す

コノ惡筆ノ手

男子も女子も字の下手な位な事は些細な事のやうに思はれるがコノ些細な事が人間一生の成功失敗に及ぼす影響は實に莫大なものがある何れの方面に於ても惡筆は全く禁物である所がこの惡筆は手の癖であるからこの癖を直すには特許高等器を應用して正しい練習をすれば短日月で先生の御手本通りに書ける様に上達する事不思議のやうである此の見本は東京本郷區大學正門前帝國習字研究會

（電小石川二〇一二、二〇一二番）へハガキで申込次第無代進呈する。

間島の價値と咸北（下）

朝鮮鐵道株式會社　伊藤利三郎

我が當局者が豆滿江を渉りて顧慮するのは、江岸の慣民が内地に對して非常にも躊躇なるが如き風を呈し居るに對して、江北な向く益々豊沃にして寛容なるが如く映ずることで、斯る處遇は之等の間に相違あるは一體如何なる譯であるかと不審に思ふ位である。聞く所に依ると、朝鮮側は物價高く、生活も甚だ窮迫せるに反して支那側の間島に於ては物價安く、生活は概ね容易なりとのことで、殊に近來は鮮人の間島地方に移住するもの年大數を以て數ふると云ふ、現に東間島地方主に間琿村を中心とする地方のみに居住する鮮人の數丈けにても約四十萬以上とのことで、孰れも鮮年と共に相

生計を爲す

難になり困難に於て見るが如き窮迫せる生活を爲すものは漸次鮮くなりつゝありと聞いて居る。鮮内より移住する者は無一物であつても、勤勉なる自ら努め自ら耕し所得を蓄積することに依つて、小作人となり又は地主となつて次第に其の努力勤勉の以前間島地方に在住して居つた土着の住民は今や使役せる勞働者に自己の有する土地を相當高價に賣拂ひ更に奥地の安い方面に新しい土地を卜してそこで開墾を營むと云ふことである。隨つて鮮人の

東間島方面

に增加繁殖して又その範圍を漸次擴大する有様は如何にも自然的で其間何等の無理な事情もなく何等の摩擦もない、又彼等土着人にしても、相當の部を得て何等の反感もなく平易に所有地を讓り渡し、漸く奥地に移住するもので所謂開墾受授とは斯くの如きものを云ふのであらう、現今の間島は斯の如くにして誠に成る人の努力に依り漸次開墾せられたるもので此有様を以て推進んだならば、地域の廣大なる間島の他の部分も同様に大いに開拓さるに至ること、思ふ。斯樣に

產業經濟戰

の先驅として活躍する鮮人の努力はやがて内地人の協援に依りて國際の經濟的意義をもつた勢力となり、同地方に於ける總ての天惠物は殆んど總に經濟的價値を增加するに至るべく故に間島と云ふ沃饒たる地域が始めて我々の經濟生活から見て、有力なる關係を生ずる様なことになるのである。經濟方面は今日では内地人の勢力も相當に牢固たるものがあるけれども、其牢固たる關係は一面經濟經營の事情と、特殊の政治的關係から生じたものであるから、何となく堅苦るしい趣きがあるが

我等が想像

する間島に於ける將來の吾人の經濟的關係は鮮人の自然的膨脹努力の仲介に依り自然に要求する經濟的事情に起因するものであるから、其間に何等の無理がないと云ふことが出來る。現に滿洲方面に有利と稱せらるゝ事業に相當資金を投ぜられたるものを見ても、其生ずる利益たるや案外大きくないやうに思はるゝが、今日の東間島方面の事情より考ふるに同じ程度の金を以て適當なる計畫をするならば、因つて生ずる效果は、鉄鑛以外相當莫大なるものがあると云へやう間島はまた啓發の

經濟の初期

に在つて、其程度の低きこと、各種地方的施設の存在することゝは、やがて交通の開くるに隨ひ、内地人との取引が漸く及ぶにつれて漸次變化を見るやうになるべく、其貧弱寒富なることに反し、抵抗力の少いだけ、夫れだけ將來發展の餘地あるものと推定することが出來る。從來間島方面の事情が種々の事情に依り、甚だ不便な地方として、非常に遠く内地方面に宣傳されて居るやうであるが、實際其地を踏んで見ると、今日では決してそう云ふやうな狀態にあるのではないと云ふことを知ることが出來る。之を以て我々は此方面に有力なる投資をなし、

鐵道の延長

と相當なる事業の經營を圖すならば、種々の關係に於て有利なる地歩を占むることが出來ると考へるものであるから、今後我々は機會ある每に出來るだけ此邊の事情を適當に宣傳して、人と金とが徒らに朝鮮なる天地に躊躇たることなく、宜しく寛裕なる此新天地に向ふことを勸めたいと思ふ。咸北の經濟的地位は此の樣な奥の深い而も將來に見込のある間島を控へて居ることに依つて、それ自身地理的に價値のあることを認むるもので、此

關係は今日

の咸北朝鮮何れの地に比類がないと斷言するを憚らない。今や滿洲に於て開かれた北鮮聯絡地方共進會なるものは恰も北滿が間島と内地との經濟關係を連繫する意味を以て開かれたものと思ふが之は時節柄殊に思ひ付きな好計畫であつて、其趣向が咸に此意味に於いて適當に考案されてあるとするならば同共進會が朝鮮の北部に偏在する地に開かれた一共進會とは云へ、非常に有意義なものと認むることが出來る。隨つて將來に貽す効果は益々偉大なるものがあるであらうと思ふ

最近の柞蠶と木材界

木材は不振のドン底

柞蠶は安價見越閑散

【安東縣】安東の經濟界に最も有力な關係を有つ木材界及び柞蠶界に就き最近商況を寄せる狀況を記せば

木材 新春以來不況續きの木材界は最近に至り一層の不振を續け各製材工場は今も全休或は半休の狀態を脱する能はず市況は頗る上にも沈滯氣分を加へ前途暗澹たるものがある、斯くの如き悲觀狀態にある上に鴨綠江材に取りて一大强敵たる奉天の北滿材及び豆滿江材は内地市場に堆積し金融難の爲め一層苦境に立ち之を處分せんとする爲め市價は低落し銀高に依りて内地品を唱ふる鴨綠江材は之が爲め少からざる壓迫を受け損失加へて銀高の續く爲め往年ならば輸出材の最盛期なるに需要地との連絡は杜絶し商談殆ど跡を絶ち始め營業の大きい輸出を中止するの已むなきに立ち至つた、又一方同業者の觀測では從來の例に徵し鮮内の需要が主として夏季以降と言ふ一般の說を有して居たる本年の關鐵が無の決定が勢ひに依り頗る遲れたので八九月頃になつたら幾分か活氣を呈するであらうと期待されて居たが悲哉の期待も全く裏切られ内地材界の不況に向まで映り九月中旬以降の安東木材界は全く無商内の狀態で八九月の一向見立たず前途頗る悲觀されてゐる最近の原木相場は左の通りである

	紅松	杉松	落葉松
最高	四、五六	三、八〇	四、六〇
最低	二、二六	二、〇〇	二、九〇

柞蠶絲 小康狀態を保つて居た

柞蠶絲界 は最近上海銀相場の下落の爲め本繭絲は五百六十兩より九十兩まで暴騰し一時は一日の手合せ百二十梱と云ふ盛況を示し海鐵上の在荷は全部買ひ退き現品拂底となりしも最近生絲織物界も絲況と天候の良好と相俟つて秋作に好影響を與へ鮮滿品質に於ても安となり而る本年の秋繭も是に期成せられて出來も良好なるも新品と柞地及上海方面は今猶未であり、殆ど見越の爲め一般に氣迷狀態となつたので買手も安價を見越して寄付かず從つて取引も閑散で約百兩の安値となり目下在荷は上品は皆無中品以下の物で何れも新天裝下落の爲有利となり新絲出廻りを目前に控へ居る事とて相場は上海平均値段より約二百兩下落し中絲以降は右下物手合せ盛んにして輸出中の太部分を占めた而して其相場は

小粋糸優等品五五〇兩、同一等品五三〇兩、同二等品五〇〇兩、同揚物三〇〇兩、天粋糸一等品三五〇兩、同二等品二二〇兩

と云ふ所である

平南養蠶成績

【平壤】平安南道に於ける本年の養蠶成績は春夏秋蠶を合して飼育戶數三萬九千三百二十三戶にして前年より五百二十六戶增加し掃立枚數は五萬八千五百七十四枚にして千百九十八枚の增加繭產額は二萬二千百四十石にして三千五百八石の增加である尙本年は掃立枚數に比較して收繭高が著るしく增加してゐるがこれは蠶種改良の普及に其因し且蠶は昨年より著るしく減少してゐるがこれは蠶種に全力を注がれた爲と蠶繭が安値を稱へた事に基因してゐる因に本年は通じて成績頗る良好であつたので昨今桑苗の申込殺到し當局は非常に喜んでゐる

油房經營難

【大連】大連に於ける油房營業者は近年斯業不振の爲め經營難に陷り彼の操業短縮、產額制限の申合せを爲しかうじて經營を持續せる狀態にありしも最近營地取引銀行の休業に累せられ資金融通の途極塞したると、奧地同業者の新規經營者續出の爲原料高製品安の奇現象を呈し益々窮迫の度を加へた觀がある、現に比較的小資本の油房營業者は自然漸次の已むなきに至り工場を閉鎖し又は閉鎖の運命に在るもの續々相次ぎ其數既に十數軒に達した模樣である、現營大連の小油房營業者は年と共に採算難に傾き之れに反し奧地工場は益々其の數を加へ行くものゝ如くである

還取付を了して解決せしも滿洲銀行よりの抗議問題に對しては未だ解決を見ない然し遠からず何とか決定するであらうと

咸鏡中部運輸

【城津】去る十一日より營業を開始せる咸鏡線中部吉州端川間五十三哩の運輸狀況を見るに營業開始當日より二十日迄十日間にて左の如き成績を示して居る

乘車人員一萬四千九百二十三人
降車人員一萬四千〇四十五人
手荷物 一千三百九十一斤
小荷物 八千百七十一斤
發送貨物營業品五百四十四噸
客車收入
乘客貸 五千五百拾四圓
手荷物貸 拾九圓
小荷物貸 百參十二圓
入場料 拾五圓
雜收入 貳圓
計五千六百八十二圓
貨車收入
貨物貸 七百九十九圓
雜收入 四圓
計八百〇三圓

收入合計六千四百八十五圓にして一日一哩の平均收入は十二圓二十四錢である

豆滿江材は不結果

渇水に崇られて流筏激減

野手營林廠長視察談

【新義州】營林廠長野手耐氏は十日間の豫定で豆滿江流域の林況及び民間側の流筏狀況視察を兼ね滿洲側の共進會を見物して二十七日歸任したが其感想を左の如く語る『豆滿江材は一般に本年は不結果であつたそれは民間側も官營側も共に渇水が原因して流筏が出來なかつた爲めである加ふるに民間側は支那官憲の態度が鮮明を欠いたのと財政の窮屈だしき爲それに惱かされた事等も含まれてゐた樣に見受けられた元來豆滿江を境して支那側は紅松杉松の類が多く朝鮮側は主として落葉樹が多い此の紅松、杉松は板とせば好果があるので大陸木材會社は一日二百五十尺級の消化能力のある製材工場を經營してゐる從つて支那側即ち民間側は龍井渇水から流筏の關から本年は資材に窮し昨年度木材を相當溜め置いたのを使用して居る斯うした現象は近年珍しいので大いに注目に値すべきであらう然も價格は原材より見れば二割方安値を唱へ居る始末である、當面の流筏の成績は滿洲も民間も共に五割減と云ふ點、滿洲は昨年通り本年度も五尺縱の豫想で取り掛つた處だが鴨綠江材の案外弗麟らしい好結果と反比例して僅三萬尺縱しか得なかつた今回の視察は滿洲を經て茂山會寧に到つたので之れは私任以來の視察をしてから後初めてゞ恰度三年振りだから、いくらか變つた點もあると思つたが之といふ變化も見ず彼此の山の中に在る都會にも大勢抗すべからずで御手野帳に慣れぬ不粹な風が吹き流んでゐた、それから旅情を慰める何物もなかつたが茂山會寧で三日間で曾ひ暇れた猛將弓商の碧石を弔ふて感慨無量想はず淚いた序に弓商に物申すその日暮かりき

朝鮮輕鐵來年度計畫

忠北線外二線百八十哩敷設

大方官民の後援を望む

入澤朝鮮輕鐵副社長談

朝鮮輕鐵會社副社長入澤重麿氏は總督に敬意を表すべく廿五日來浦廿六日同伴して歸城した氏は滿洲にて左の如く語る（滿洲）鮮鐵では目下工事中の慶南慶北及黃海の三線は本年度內に竣工の豫定なるを以て來年度は忠北線外二線百八十哩を敷設するの意圖を有つて居る時界も今分では相當好轉に向ひつゝあるので去るほど困難でない見込である忠北未成線を完了するにはどうしても四百五六十萬圓の工費を要す而して中間に約四十餘哩のトンネルを穿たねばならぬが大體に於て鐵工事と目すべき箇處はないようだ只錦江川の架橋が工費の關係上相當難問題であるが錦江の水運と連絡を滑かにするには萬難を排しても忠州の市街まで到達する方が賢明であるかも知れない其も角若者を要する問題である數線を急いで居るのは事實で在鮮役員及株主間では既に確定的と言つてよいが内地側役員及株主を說破するうへに於て道當局及一般の後援が最も有力な材料となるように思ふ而れ年內に實地に就いて全線路を踏査して見たいと思つて居る云々

咸興の變質米事件

近く解決せん

【咸興】咸興商工會社に於て滿鐵仁川より米一千石を購入し其一部を當地酒造合資會社へ賣付たが該米は全部變質米で酒造會社より抗議を申込まれ尙ほ又其米の處分に付いて取引中は頻を惱ましてゐたが今回下里社長が大阪より來咸し協議を凝らし民主總會に諮る處があつたが聞く處に依れば總會の決議にて變質米の殘品は仁川へ返

天長奉祝彙報

安東縣 來る十月三十一日の天長節祝日に安東では領事館、地方事務所、商業會議所聯合主催の許に安東驛構內に於て同日午後二時三十分より官民合同祝賀會を開催する事となつた而して同夜は市內八ヶ所に裝飾を施す筈であると

群山 國府群山府尹は來る三十一日の天長節祝日當日午後七時より群山の官民を府廳構上に招待し觀菊の宴を催す由

就航回數增加

【鎭南浦】朝鮮郵船鎭南浦大連線は本年は毎回大滿の輸出貨物を積載して當初不定期航路なりしも鎭南浦局長から相當郵船長に就航回數增加の必要を見せて居るが最近滿洲大連と航行を爲し鎭南浦者くは希望の有無に關する照會があつたので同商議所からは二十七日鎭南浦議會會頭に意見を徵して來たが目下會議所會頭共旅行中の爲め確定的回答は不可能であるから近く會頭の歸所を待つて適當の對策を講ずる筈である

平澤學組補員

【平澤】元平澤學校組合議員上野進一、國澤保之兩氏の轉任に依る補缺選擧の結果鍜冶晉長、飯阪兩氏當選就任した

月明山麓より

懇談會を回想して

群山支局　一記者

◇去る二十一、二十二の兩日群山に於て開催された、湖南實業家懇談會は豫想以上の成功を收めた』しかし』右は主催者側たる商業會議所、事業者の努力並に商業會議所當局の後援其宜しきを得た爲めで、記者は兩者に對し滿腔の謝意を捧ぐるものである。

◇各地より提出せし議案は概ね群山港に、便宜に叶つたものであるが、唯懇親の提案たる『治水治山に關する件』とか『交通機關整備に關する件』とかは餘りに漠然として捕捉し難く、羅州の山崎富嵜氏の提言に依り、議論なきものとして贊成に至りたのは固より當然のことである

◇當日大角知事の試みたる演說は頗に堂々たるもので、近來の大演說たるを失はぬ、唯記者は第一回の通信を草する爲め始く中座した爲め全部聽取することの出來なかつたのは、返す〻も遺憾であつた。最近全羅南道の知事の演說は地圍を轉ずるものあり、彼は熱力といひ容易に他の追隨を許さゞるものがあり、中央の議官といひ黨力といひ…せぬ立派なものである。

◇顯口議會會長の議長振りは、少々感心の出來ない點もあつたが、然し從來斯うした會合に於て議長の役廻りを勤めたことのない氏としては、先づ上出來の方と言はねばならぬ、夫れに議長としての苦心と努力の跡が歴然と現れてゐた事は大いに諒とせざるを得ぬ、氏は議長としての今回の經驗に依り大に學ぶところがあつたに相違あるまい。

◇出席會員の間を頻に踏廻し、會の圓滑なる進行を圖つた牛尾、千葉、野邑氏等の努力も多大なるものがあつた、此の爲めに、或る會合に際し從來群山の爲めに、熱誠を罩めて盡力し來つた、有力なる二三公職者の出席を見なかつたのは遺憾であつた、大澤商議會頭が熱誠ニコ〳〵顏で抑も應じ捌きは實にの態度で、二日間とも缺席したのに對照して一際異彩を添らせざるを得ぬ。

◇右懇談會に於ける可決議案の實行方法は、群山の委員に一任することゝなり、委員は二十七日夜公會堂に會合し實行方法につき協議する筈であるが、要するに會合の成果を收むると收めざるとは一に委員諸君の努力如何にあるのであるから言ふ迄もなく諸君は之れが實行方法につき健康組織し以て會合の目的と意義を達するやう努めなければならぬ、斯に會合其ものの成効を以て全部の成効とは云へぬのである（二十七日稿）

運動會

大邱 大邱大陸酒造主催大邱教育會庭球部及朝鮮民報社後援第一回南鮮中等學校庭球大會は廿六日午前九時半より大邱三笠町所在大邱教育會庭球部新設コートに於て開催午後三時十分終了熱戰的なる戰績左の如し

準優勝戰
釜中（遠山、土井）〇…三（杉、浦）大中
釜商（伊田、橫）〇…三（佐々木、八木）釜中

優勝戰
釜中（佐々木、八）三…〇（杉、浦）大中

群山 群山の新設庭球大會は既報の如く二十六日より群山の新設コートに於て開催されたるが參加選手は群山は勿論裡里、全州、木浦、大田等にて揃戰に挨る盛況を重ねたる結果全州湖山組の勝利に歸し盛況裡に散會した

天安 二十五日天安警察署で開催の管內駐在所員の召集日に於き午前中は訓示があり午後一時より庭園にて家族の慰安的運動會を催し晚餐後盛會裡に散會した

大邱 大邱中學校では來る三十一日天長節當日第一回運動會を同校庭に於て開催する筈であるが多數參觀者の便を圖る爲めタクシー市街自動車と乘車賃の減額を交涉して左の通り協定した

一、乘車區域＝驛前、鮮銀前、第一小學校四つ角と大邱中學校との間
二、乘車賃（片道）大人二十錢小人十錢、但し四歲未滿は無賃

又大鳳町では中學校の運動會を賑ならしめんとて國旗を揭げて參觀者を歡迎し陸軍官舍では家族舍を擧つて運動會に出掛けようとの話が纏まつて居るさうである

開城競點射習

【開城】開城在鄕軍人會に於ける第四回開城競點射擊會は十月二十七日開城射擊場に開催せられた仁川步兵隊より稻澤主任部長外一名立會午後四時無事終了した射擊人員七十九名總點數二、五四一點平均點數卅二點二分にして入賞者左の如し

一等四四點水谷巡查　二等四二點平田　三等四二點比屋根安盛　同四一點立石福井　園田傳三郎　四〇點趙演奎福田政中江中原巡查等

本年採點平均點數は三點に比し非常の好成績を示した

懇談會議案協議

【釜山】過日群山に於て開催せし湖南實業家懇談會に於て可決せし議案の實行方法に就ては群山の委員に一任することゝしたるより右委員は二十八日午後四時商業會議所に會合し實行方法につき協議したるが懸案の件に附いては近く會の名義の下に忠淸南道當局へ具申すべしと

各學校入亂れて

優勝旗爭奪 對抗大運動會

體育デーと忠淸南道の催し

大田 忠淸南道學務課に於いては來る十一月三日大田、論山、公州、瑞山、天安、牙山六郡內の公立小學校十六校六十二名普通學校三十六校百九十八名及び各郡の青年選手十八名の優勝旗爭奪對抗大運動會を大田本町小學校に開催の筈で大田よりの出場選手は小學校二十一名第一普通學校十三名第二普通學校五名宛選出して各校共通に練習して居る因に競技は小學校別に相當び選手の技能に依り二百メートル以上八種に區分して各校選手の平素成績に於て決定し其年層はリレー競走の選手…競技會は同日大田中學校運動場で開催の筈で選手は各校六名宛競技は八百メートル千二百メートル千八百メートルの三種であると

西海岸の鯛群調査

棲息して居る事は確定したが

何して捕獲したものが研究中

【鎭南浦】大同江下流並に江口附近一帶の沿岸に棲息する鯛の群團の發見は去る廿三日から二十七日まで五日間に亘つて主として大同江及び附近の水道側に於ける約一時間しか作業が出來ず外海は風浪の激しい爲に潮位漸く出來ず之も豫定の結果を見るに至らなかつた樣であるが大同江口附近諸島附近を初め數ヶ所外海に於て鯛の群集を確認した事は可成り大群を爲した鯛の群の棲息は最早や疑ふ餘地なく唯如何にせば最も能率的に水深り之を知り如何にせば最も容易に多量に捕獲し得べきかの問題を殘すのみであると

春川分會秋季總會

【春川】在鄕軍人春川分會では二十六日午前十時より秋季總會を春川公立小學校々庭に開いたが泉崎內務部長外卅名の來賓列席式後壯嚴なる分列式を擧行し御勅語の朗讀後全春川の壯破大會に移り午後三時盛會裡に閉會した射擊の成績は左の通りである

一等春川署原田　二等師範學校市川　三等殖銀稻光

鎭海分會秋季總會

【鎭海】帝國在鄕軍人會鎭海分會の秋期總會は去る廿六日鎭山里に於て開催松崎分會長の挨拶で開會、會務報告、勅語奉讀あり次で分會長…令官の講演もあつた式後參列者の宴を張り在營當時を偲びつゝ懷舊談笑の中に時を移して散會した因に會員一同は當日長嶋山の隧道や田中大將の記念塚を見學した

妓さんが大擧して

平壤の宣傳に內地へ

【平壤】平壤朝鮮妓生の宣傳隊は愈々來る十一月上旬を期して平壤を振出に大邱、釜山、下關、廣島、神戶、大阪、京都、名古屋、橫濱、東京の各地を約三十名の妓生をして巡回せしめ朝鮮歌、朝鮮舞、朝鮮舞踊、雜藝をなさしめ朝鮮を紹介すると共に特に平壤と平壤の妓生を紹介すべく準備し目下巡回先各地に照會中ださうである

溫泉會社總會

二十五日株式會社溫陽溫泉會社總會を溫陽館內に開催したが此の機會に於て在住民と溫陽溫泉地の積極的發展策を講ずる事とし官民十有餘名と共に協議する處があつた

產業視察團動靜

咸鏡北道產業視察團一行五名は羅南驛出張所の來南を誘導に二十七日午後四時着列車にて溫泉地に入り翌日より直に自動車で溫泉に至り滯在中施設を視察し更に松汀里の溫水浴場に至り一巡の後光州に於ける官民の歡迎宴に臨み二十八日朝發會寧山に向つた（元山）

あり頗る盛況を呈した

府尹歡迎會

丹羽新府尹の歡迎會は同氏出張中の爲め延期されてゐたが愈近日中商業會議所で開催される筈

敎育懇談會總會

【平壤】平壤敎育懇話會では二十九日午後四時半から平壤中學校に於いて秋季總會を開催し席上目下來壤中の長野學務局長の講演があつた（平壤）

儒林視察團

咸南鹽山儒林議員は滿鐵の上儒林視察團を組織して咸興及び道內沿岸地帶を視察の目的より近く內地に出發し來る五日來成の豫定にて市內を始め各會社の諸工場其他各學校等官衙を見學する由因に一行約十名である（咸興）

醫師試驗合格

今般平壤慈惠醫院內醫專講習所出身者にして醫師後期試驗受驗者は五名あるが首尾よく合格したるものは左記四名で全部合格者の三分の一を占めてゐると（平壤）

久保田幸市、高木文雄、小林卓三、金炳龍

地方集會

▲富國徵兵保險株式會社社長披露【水原】株式會社富國徵兵は前年半島の農事開發に務めつゝあるが頭來業務益々擴張して宏壯なる建築成ると共に任なりし社長も專務に改め郵務卿一部氏を社長として新任した同氏は二十七日午後六時より城內富士高樓上に官民數十名を招待して盛大な披露宴を張り官民の重なる挨拶に香山實業協會々頭來賓を代表して謝辭を述べ午後十二分の歡を盡して十一時半頃盛況裡に一同退散した

▲滿銀頭取歡迎宴【安東縣】村井滿銀頭取は二十八日來安同夜六時より料亭すみれに安東官民有志を招待し披露宴を張つた

地方人事

▲野手營林廠長　豆滿江方面の流筏狀況視察の爲め出張中の處廿七日歸任（新義州）
▲李東根氏（平北高等課長）三矢警務局長隨行江界方面視察中の處廿七日歸任（新義州）
▲村尾伊勢松氏（大田藥業會長）錦山道路の用務を帶びて二十九日公州へ即日歸田（大田）
▲中尾常次郎氏（大田學校組合議員）同上
▲山本幸太郎氏（大田面副長）同上
▲松寺法務局長　公州地方法院瑞江檢事正と共に二十七日夜來田儒城溫泉に一泊二十八日滿州へ（大田）
▲村井啓太郎氏（滿銀頭取）廿八日來新視察木支店長の案內で各官廳を訪問新任挨拶（新義州）
▲野田寶氏（平北農務課長）管內產業視察の爲め廿八日雲山方面へ廿九日歸任（新義州）
▲長野學務局長　二十七日來壤三十日退壤咸鏡の管（平壤）
▲佐藤中將　廿七日平壤二十八日鎭南浦三十日仁川十一月四日群山で講演（仁川）
▲高田檢事正夫人　廿六日逝去三十日葬儀（光州）

元山雜俎

體育デー 十一月三日擧行の體育デーにつき元山府では過般體育、運動協會、醫師會、消防會、教育會、商武會の幹部集合を求め種々協議する所があつたが結局市民の競技會を催し夜は運動並に體育に關する講演會を開催する事に決した

射擊大會 元山署では卅日午前八時より松濤里射擊場に於て秋季射擊大會を開き正午解散を催したが盛會であつた

魚市場賑ふ 元山近海は昨今鰮の漁獲多く魚市場の水揚は每日數十萬尾に上つてゐるが價段は百尾十錢位に下落した

高女運動會 元山高等女學校では二十五日正午より同校庭に於て第一回運動會を擧行、全國オリンピック優勝者の選手競走等

李基演君 鄉土訪問 飛行大會

飛行場　全州德津
期日　十月三十一日 十一月一日 午前十時
入場料　特待券 五拾錢　普通券 參拾錢
▲團體申込（學校生徒靑年會）拾錢
但し會期前に申込マレタシ

主催　京城日報全州支局

御料理　安東縣　由良之助　電話二元九 五五九二番

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

藥
勸强第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速
釜山辨天町一丁目　合資會社 大黑商會藥房
電話長四〇五 三七一　振替京城四五六

金銀白金　細工の御用は　本町 德力へ　電本三九三九
京城　德
地金ノ御用ハ　京城明治町　德力本店出張所　電本二〇八八

毛布處分
特別大判二枚掛
一枚タッタ二圓也
本品は獨逸用として外國商館に輸出契約をなし本當の牛毛にて製造したる完全無欠目方も四ポンド長さ八十七インチ巾六十二インチある上等品なるも金融が逼迫すれば必ず七八圓取引の品なれど相場外れと現金に替へたい思ふ樣にならぬと云ふので東京市京橋區第一相互館三階で信用本位の謝谷商店が仲間と素人の區別せず總數五萬枚丈けと特別處分をなすと云ふ記者は此の熱い時多の來る用意をしたり潮風代用として如斯掘出し物の處分品を買つて置くのも一の得策なりと斷定し本紙の讀者にすゝむ

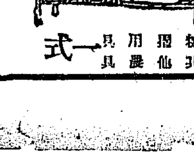
大田案內

大田本町一丁目　文房具 運動具 販賣 紙類　本司商店　電話長二六一番　振替京城三〇一三番

久納洋服店　大田本町一丁目　電話長入番　長電話二〇番　振替京城五四二八番

儒城溫泉行　菊水自動車部　大田驛前　電話三三〇番

大田殖銀支店東入　安藤農具店



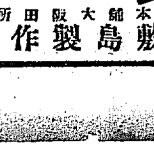
精米 搗仙 農用 具具 一式

メリヤス雜貨卸商　津田孝商店　大田春日町（幸町）

大田春日町　北村寫眞館　電話三一八番　技師入用

大田本町一丁目　福永寫眞所　（電話呼出柳原自轉車店）

敷島式稻扱機
堅快ヨリツ平壤朝鮮＝製作シタル
敷島稻麥扱



大田本町二丁目　敷島製作所　本舖大阪田所商會

花嫁のお化粧

お人形の様でなく生地を整へよ

一年の中で今月から十二月までは最も結婚の多い月ですが、殊に本年は昨年の震災で延ばしたり遠慮したりした關係で近年になく結婚の數が多い、それで銀座美容院の早見君子さんに花嫁のお化粧の仕方を話してもらふ在來はお嫁さん化粧と云つて、以前は白壁に紅を塗つたやうな顔にお人形のやうな化粧をしたものです

◇

併し今は何んと云つてもお嫁さんも人間だと云ふやうな叫びから自然に反抗しない程度でそれでゐてお嫁さんらしいお化粧にめざめて參りました。お化粧する前に整つて華やかな壯嚴さと云ふ事に心を置いてお化粧にかゝらなければなりません。先づ第一にお化粧する前の生地の整へ方を申しませう、お風呂に入るとしたらお化粧の少くも二時間位前入つて貰ひたいと思ひます。

◇

そして、顔や襟をひどく洗はずに軽くなめらかに洗つて置いて頂きたい、なぜならばあまり不注意にはげしく洗つたり、風呂から上がつてすぐにお化粧したりすると脂肪がとれて、がさついた皮膚にお化粧する事になりますから、白粉の乗りが出ません先づ乳液の少い化粧水でお顔を一面にふきます(脱脂綿にしまして)それから化粧クリームの少量を最もはげやすい所鼻の頭や口のまはり、襟元であるとかへすり込むやうにのして行きます。

◇

水白粉の中へ少量の白粉をとき込んで桃色ぽい紅を作りあげます。それを目を中心になだらかにほゝにかけてのばします それからあまり濃くない水白粉を顔から鼻と云ふ順序に、萬遍なく一面に塗りぽたんはけで、こすらずに敲きたゝき込みます。

◇

それから、今度は白粉をやゝ濃くして、お顔の様によつて濃淡をつけて行きます。濃化粧の場合に最も注意すべきは瞼と鼻の穴でございます。目をぱつちり開けたなりに瞼へ白粉をつけ鼻の穴へも奥深く最初の薄い白粉を塗ります。そしたら白色の粉白粉をコップに充分ふくませて押しつけるやうに一面につけます。

◇

その後を脱脂綿でふくと襟が出ますまつげやはへぎはや眉毛についた白粉も脱脂綿でよくふきとります濃化粧は眉の形を出す爲と化粧を引立たせる爲に眉なりに眉のばし、最後に口紅をさすのですが先づ薄いのを一面にさして、それからやゝ濃いのを眞中を中心に外へのばします 棒白粉はやゝ薄いものを先づ全體に塗つてぽたんばけでよくたゝいて乾かして今度は濃いのを板ばけに充分ふくませて、丁寧に何べんもこすり付けつけ込みます

◇

それから又ぽたんばけで顔に向つてぼかし顔と襟との際がはつきりしましてからグッと襟を濃い目につけます。それから水ばけで静かに襟をならして乾いた白粉のつかないぽたんばけでおさへつけます。最後に耳たぼに薄い水紅につけてほんのりと赤味をつけます。それで出來上がります

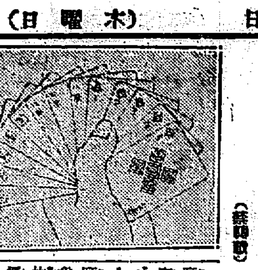
◇

かうしてつけた白粉は朝つけて晩迄完全にもつものです、時間がたつと鼻の頭等から脂肪が出て來ます、それは油とり紙で油をとり其後へ粉白粉を打つけて置きます

支那が生んだ世界的家庭遊戲

「麻雀」の遊び方(二)

蒲池良介



麻雀の遊び方は古來種々の六式があるが今一般に行はれて居るのは非戰式十三枚法と云ふので骨牌を井桁の樣にテーブルの上に並べ遊戲者は四人對座を原則として聯繋的に遊戲するのであつて外人間に一般に麻雀と云ふて居るのは此の方法を指すのである而して家庭遊戲としての必要條件は一家團欒して遊び和氣藹々たらしめるのが目的で昔から笑ふ門に福來ると言ふて居るが何かに付け夢のあるもので之を六ヶ敷言へば一家の和平は家長をして熟慮と斷行の機會と熱心を興へ國家興隆の本を爲すと論ぜねばならぬ

◇

餘談は別として次ぎを追ふて麻雀の遊び方を說明するが先づ代理部が販賣して居るカード式麻雀の遊び方を說明して骨牌の遊び方は末尾に譲る事とする然しカード式と云ふても前に述べた樣に麻雀の本質には變化はなく只カードと骨牌の相異があるから札の分配方法手札の持ち方及座席の定め方等に骨牌使用時の方法を用ひられぬのみである、

□札の種類と性質□

麻雀の札數は前に述べた樣に總計百三十六枚の札から成り立ち其內役札が二種三十八枚と並札が三種百八枚もある、役札とは天地人、春夏秋冬の七組の四枚宛廿八枚でこれを大別して寳札、四季札の二種とし並札と言ふのは札の面に一から九迄の數字又は模樣を描いたものが三種で卽ち短冊札、萬札、角札の四枚宛百八枚である、之れを表にして見ると次やうになる

役札	寳札	天地人	十二枚
	四季札	春夏秋冬	十六枚
(並札)	短冊札	一短より九短	卅六枚
	萬札	一萬より九萬	卅六枚
	角札	一角より九角	卅六枚
總計			百三十六枚

□座席と親の定め方□

麻雀遊戲は前に述べた樣に四人對座を原則とするから此處に四人でゲームを初める事にする先づテーブルか疊の上に四人對座し其の上に麻雀カードを取り出し四人の內任意の人が春夏秋冬と書いてある四枚の札を選り出して打ち伏せよく搔き混ぜ、各が一枚宛其札を取り春の札を取つた人は其の座席を動かず夏秋冬の札を取つた人は春の次に右廻りに夏秋冬と順次に着席する、

◇

之れは座席の坐り順席と假親を定めたのみで次に此ゲームの假の親を定めねばならぬ麻雀の遊戲は花合せ札などの所謂親と子及び進行の回數を一ト月二タ月と言ふべきを春夏秋冬の四季(支那では東南西北と言ふ)で稱へる事になつて居る、だから親の事を常に春と呼び親以外の子供の事を夫々著席の順序に從ひ夏秋冬と呼んで居る、又ゲームの進行につれ親は順次右に廻轉し四廻りして一ゲームの終りになるのだから最初の廻りを春の廻り二タ廻り目を夏の廻り以下秋冬の廻りと呼び冬の廻りを終へて一ゲームの終りとなる。

◇

そこで眞の親即ち春を定めるには前の假親の方法と同樣に假親になつた者が四枚の札を伏せてよく混ぜ各々は一枚宛取らせ春の札を取り當てた者が眞の親卽ち此のゲームの開始者で廻轉の出發點が春となるのである骨牌になると座席及親の定め方は賽を用ひて麻雀獨特の方法で定めるのであるが夫れは後日に詳說しよう

子供持つ家庭で注意すべき言葉

悪い暗示他人の陰口 先づ親の教育が肝心

◆其時々に生きて行く自然のない純な柔かい子供の心には親達の一言一行が非常に強く響くものである事を決して忘れてはならないと思ひます

◆野卑な言葉、虚榮心、猜疑心を増させる樣な言葉、又おばけが出るの、そんな事をするとお母さんは何處かへ行つてしまひますなどと云ふおどかしの言葉等の悪い事は今更新しく申上ぐることもございません

◆身體の弱い子供に向つてあなたは身體が弱い。とても丈夫にはなれないであらうとか、學校での出來が悪い子供に、あなたは頭が悪いから成績が悪いとか、又はあなたの性質は大變悪い。今に不良少年になるかも知れませんよ。等と云つてきかせる方がありますけれどもこれ等の言葉は知らず〳〵の內に子供の心に深くしみ込んで、自分は身體が弱いからとても丈夫になれない。自分はとても皆と一緒に進んでゆく丈けの頭はない。よい成績にはなれないと、他からさう云ひきかされてゐますと自己催眠に陥るとでも申ませうか、自分でさうきめ込んでしまひます

◆此の悪い暗示を與へる樣な言葉は子供にとつて非常に響きの大きいものでございます

◆若し不良性をおびてゐる様な所に氣づいた時は云つてきかせずにさうならない樣に敎へ導く方がよろしい

◆友達さんよりよい成績をとらなくてはいけません。あの人に負けてはいけませんと云ふ事も子供に對して愼むべき言葉でございます

◆嘘は子供に對して決して云つてはならぬ事であり、子供に云はせてはならぬ事でございます。『まあそんなこと等は嘘でせう』などは、つひ云つてしまふ言葉ですけれど、それは氣をつけなくてはならない言葉でございます

◆實行の出來ない約束は必ずしてはなりません。子供の事だからいつまでも覺えてはゐないだらう位の輕い心持で、よいかげんな約束はすべきではございません

◆子供だからと前からばかにしてかゝり、子供を弱者と思ひ込んでゐるのは非常に悪であり、不道です。子供を嘘つきにさせるのは大人の不注意からでございます

◆今日はお醫者樣へゆくのですからあなたは待つてゐらつしやい等と云ふ言葉は、ざらにきく言葉でございますけれど、これは本當の事をよくわかる樣に云つてきかせるべきで、又たとへわかり悪い事でも嘘を云ふより眞實を云ふ方がよいのでございます

◆とかく自分をかばふ爲、自分自身がよい子にならうがために子供は『云ひつけ口』をするものでございますが、これは取り上げないことです

◆倘又子供の前で他人の悪口を云はぬ事、かげ日向をつくらぬ事も忘れてはならぬ事でございます

◆言葉や行爲は心持ちと深い關係をもつてゐるもので、誰に對してもさうあるべきでございますが、殊に子供に對しては私達の心はいつも純眞でなくてはなりません

◆大人同士では言葉や行ひに氣をつけても、相手が子供である時はつひうつかりと本當の自分を無意識に表はしてしまふものでございます故、先づ自分自身の心を立派に教育しなくてはならないと思ひます。

◆何の氣もつかずに云つた事、行つた事が案外強く子供の心にしみ入るものでございます。

◆子供がよい惡いの區別なくそのまゝをずん〳〵と心に受け入れ、自分のものにしてしまふ事に氣づきましたら決して一言一行でも無考へに口にし、行つてはならないのでございます(明田鶴子女史談)

新しい髪形=丸髷 (京城美粧倶樂部考案)

料理を知らぬ今の婦人

文部省が悪いと割烹の獨立運動

内務省が榮養研究所を設置してから、食料問題は文化人の留意すべき一大問題であると一般の注意を喚起するやうになつて來たが、それにも拘はらず當の文部省が、女子教育の上にこの重大問題を等閑に附して、僅かわづかに割烹の事は家事科中の縫意科の一つとして認く爲當今の婦人には女學校を卒業しても料理する事も知らぬ女が多いのは甚だ寒心に堪へぬと云ふので、斯界の主だつた人々の手で割烹の獨立運動なるものを文部省に對して起さうと寄々協議中だと聞くが、右に就て幹部一人東京割烹女學校の秋穗敬子女史は『私は婦人が料理を知らないと云ふ事は婦德の一つを缺いてゐるものと思ひます、是は何でもないことのやうでよく考へて見ると教育上の大問題だと思ひますので、この點につき文部省の諒解を得たいと思つて運動することになつたのです』と語つてゐた

飯の保溫器

廿師團の田中主計の發明

我國民の主食物である飯は冷め易く、腐り易く、腐敗の虞れあり其の保存は極めて困難であるが故に一日に數回炊き、或は蒸し返してその保存を辛ふじて保つてゐる事は實に不便且つ不經濟であるが此の點に留意して今回元第二十師團一等主計田中幸雄氏が完全なる飯の保溫器を發明した

此の保溫器の構造は二重裝置でその使方は極めて簡單なもので飯櫃を收納の保溫器に挿入して蓋を密閉して置けば芳香を保ち美味の儘保存されるので現に龍山歩兵七十八聯隊陸軍衛戍病院等に使用されてゐるが此の保溫器は絕對に火氣を要さないので安全であつて冬季と同じ樣に夏季に於ては冷藏用にも非常な効力を持つてゐるからこれを家庭に使用する事は便利と經濟と衛生と三つの要點を具備してゐるので眞に日本の臺所革命を起すであらうと云はれてゐる

鷄の雌雄判別法

家畜社の研究によると鷄の雌雄をうちからそれが雌か雄かを區別する方法は次の點で少し馴れて來ると大體判るさうである

▲雄 嘴が太く濁る 眼が鋭い眼 冠の腰感剛し 脚を左右に搔き分ける 舉動粗暴 羽の尖端尖る 羽毛の色淡い

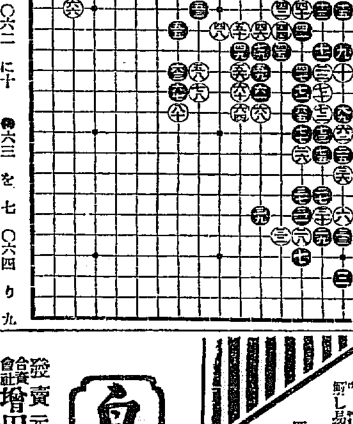
▲雌 嘴細く澄む 眼がやさしい 反對に柔かい 後へのみ搔く 活潑でも女性的 反對に丸い 反對に濃い

手輕なアレ止め法

秋から冬にかけての御婦人は申すに及ばず男子方にても顔や手先の荒れに苦しまるゝ方が多いのであれ止めには何が一番よいかと云ふ質問を方々で承はるが美容上、健康上一番有効なのは近來一番よくきくあれ止めとして賣行最も盛んなクラブ美身クリームが生地の美を増す一種獨特のあれ止め兼用の美身劑で顔や手先に薄く塗り輕く拭き取つて置けば如何にあれ性の人でも決して皮膚のあれに苦まるゝことがないばかりでなく素顔の美を増し白粉のツキを良くする點に於ても又他品には見られない特徴を有つてゐる

圍碁新局(四)

先 二段 福田[illegible] 段 [illegible]宇太郎



●六一 ち八 ○六二 に十 ●六三 を七 ○六四 り九
●六五 へ九 ○六六 れ四 ●六七 を八 ○六八 ち九
●六九 に九 ○七〇 ほ八 ●七一 へ八 ○七二 ほ九
●七三 ほ十 ○七四 は十 ●七五 ほ十一 ○七六 は十一
●七七 へ十 ○七八 る八 ●七九 ち六 ○八〇 を九

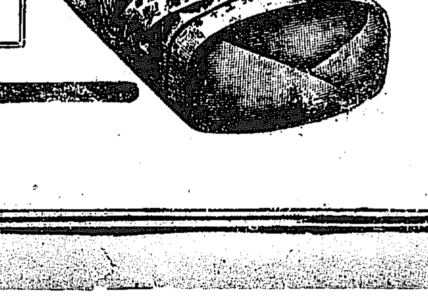
白鶴 發賣元 合資會社 増田商屋店 仁川本町三丁目 電話一〇九番 二五〇九番

安全第一のかぜねつ薬 ジンテピリン丸 蛇印
一番ヨクキク かぜ ねつに
特長 ◆解熱特效 ◆藥品の配伍安全にて副作用なし ◆胃中に溶解し易し。
價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓
本舗 大阪 東京 丹平商會
各藥舗店にあり

妙布
妙にヨクキク コウヤク
リウマチス、神經痛 肩腰のこり、うちみ 其他いたみによし
定價 十錢 廿錢 徳用向五十錢壹圓
各藥店にあり
本舗 東京麻布飯倉町 渡邊輝綱

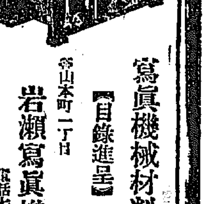
男女防疫ゴム サック 本邦唯一の精良品
[illegible]
丁子堂 大阪支店 大阪西區立賣堀北通二丁目九番地 電話新町特長四五七 振替大阪百六十七番
丁子堂

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器諸機械附屬品商 角野商店 釜山本町 (電話二三三 振替京城一三九番)



花王石鹸の光榮

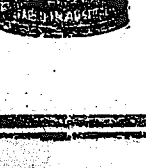
陸軍省 海軍省 鐵道省 東京帝國大學醫學部 京都帝國大學醫學部 九州帝國大學醫學部 東北帝國大學醫學部 全國各醫科大學 慶應義塾大學醫學部 陸軍各師團聯隊 陸軍各學校 陸軍各衛戍病院 陸軍各衛生材料廠 海軍各鎮守府 海軍各艦團隊 各鎮守府海軍病院 海軍各學校 日本赤十字社病院 南滿洲鐵道會社病院 日本郵船株式會社 大阪商船株式會社 三菱造船所 川崎造船所 各府縣立病院御用



寫眞機械材料 【目錄進呈】
京山本町二丁目 岩瀬寫眞機店 電話七五五番 振替七八八番

痔疾專門 京城久枝肛門病院
明治町二丁目四公設市場下 電話本局 一四〇四 二七二三
入院隨意 院長 久枝秀喜 副院長 高橋義市

育兒料ハ 粉末純乳 ラクトーゲン



護謨靴(上)
生産消費概況

需給の趨勢 護謨靴が朝鮮に移入されしは大正七年頃にして大正十年には京城元山に之が製造工場興りしも製造高は僅か二十三萬八千三百足價額十八萬一千二百圓にして專ら內地阪神地方よりの移入に俟つのみなりしが需要漸々旺んとなるに及び大正十一年に於ては京城、平壤、元山、大邱、釜山の各地に工場續生し加ふるに在來鮮靴製を兼業製造し鮮人への嗜好に適合せる爲生産高一躍百五十萬足價額八十八萬七千七百圓に達し大正十二年に於ては製造工場二十製造高二百四十萬足價額百四十三萬八千七百圓に增加せり一方移入にありては大正十一年四百九十萬足價額二百五十五萬三千八百圓にして十二年に於ては八百七十萬足、價額四百五十二萬八千圓を算し需給共に高調を示して今大正十二年に於ける生産高及移入高の合計を一ヶ年の消費高とするときは總數一千百萬足に達し一人一足を消費するものとせば實に朝鮮人口の六割強を使用することとなれり外國品の輸入にありては大正十二年僅かに一千五百圓に過ぎず毎年多少の增減ありと雖注目すべき程に至らざるものとす

一、特徴 斯くの如く護謨靴需給が今日の盛況に至れるは在來鮮鞋型を新案して鮮人の嗜好に適せる事價格低廉にして比較的長期の使用に耐ゆる等主なる原因とす

殖銀へ融通される低資
有賀頭取から下岡總監に委任

殖産銀行にては嘗て八百萬圓の低利資金を大藏省預金部より融通せらるゝ事に內定して居たが當時東拓會社の鮮內事業に對する政府側の不信任問題より同社低資殘額八百萬圓の貸下げ拒否と同時に又殖銀に對しても必要に迫る迄延期する事となりたるは未だ記憶に新なる處なるが東拓殖銀共其後金融市場の緩和に連れ相當有利の低資を要求し得たる關係上低資を要せざる事となり特に殖銀では前述の如く相當有利の社債募集に成功し且つ近く一千萬圓の社債を以て償ふることゝなつたので此際に低利資金の融通は强ひて急を要せざる模樣であるが下岡總監は朝鮮の產業開發上低利資金の融通缺ぐべからざるを感じ殖銀に說明を得置きたる低資八百萬圓に着目し中央當局に交涉中の由であるが有賀頭取も之を總監に一任したので何れ總監の努力の結果は幾何かの低利資金の融通を實す者と期待されて居る

鐵道直營と銀行
第一、十八兩行の打擊は大きい

滿鐵委託經營中であつた朝鮮國有鐵道の經營問題も愈々總督府直營に內定せることは昨紙所報の通り財源の關する所であるが之と共に京內銀行の預金は鐵道直營の結果理論上當然中央金庫の手に移ることゝなる譯であるが之が直營の如何に係はらず滿鐵銀行に於いても……第一、十八の兩行としては……預金の相當額を失ふ事となり……兩行の打擊は大きい……

殖銀新債
十二月一日發行

朝鮮殖産銀行では豫て二千萬圓の殖産債券を五百萬圓の二口に分ち債券募集交渉中の處何れも一千萬圓の方が早く成立することゝなり目下發行に關する諸般の手續き中なりと云ふが債券は一千萬圓は興業、三井、池田銀行三者の元受けで十二月一日發行となる事は今や殆ど決定的事實らしく債券は利率八分の……

安取の支那側仲買人
取引を開始

【安東縣特電】安取仲買人組合の支那側仲買人四名は去る七月の銀取引解合問題より紛糾し取引を中止してゐたが其中一名は既に取引を開始し殘る三名も調停者の努力に依り廿七日夜愈々問題解決したに依つて安取市場は從前の繁榮を見るであらうと期待されて居る

満蒙毛織前途

【東京電話】滿蒙毛織株式會社に關し會社の希望と東拓の意嚮との間には可成りの開きがあるが東拓としてもこの儘見殺しも出來ない立場に在るので今度は東拓自ら滿鐵に對して年額十萬圓の補助金を支出方を懇談中である右補助金は當て兩者の間に支出の諒解が成立し此の六月から實施せらるゝ筈であつたが火災の爲めに沙汰止みとなつた行掛りもあり多分補助金を取り運ぶものと看做されてゐる之が希望通り運べば會社は東拓借入金の利息を年三分に引上る事によつて十餘萬圓及び右補助金十萬圓計約二十餘萬圓の收入增加となるから一ヶ年の純損額二十六七萬圓に對しては相當の整理となり從つて東拓引受の增資案も左まで高額でなくても事足りる譯である

尚州鑛山有望

我國鑛業界の泰斗、加藤久原鑛業技師は過般松方家より依囑を受け尚州鑛山に赴き踏査……

京取重役會
仲買積金融通

二十八日の重役會は來月桃園に於て開催すべき定例總會を繰上げたのであつて議題としては豫て仲買人より申出の金融問題を主として協議したるが本件は仲買人目下の現狀よりも金融の巳むを得ざる事であるが其の額を如何程にするかと云ふ事に付いて相當に考慮討議を重ね結局仲買人共同積立金及組合財産を見合に一人當り二千五百圓を融通して之れを證據金に振替充當すると云ふ事に決議した

京城穀商總會

京城穀物商組合にては來る十一月一日午後四時半より京城俱樂部に於て臨時總會を開き左の件を提議する筈

一、正副組合長及監事辭任承認に關する件
二、正副組合長及監事選擧に關する件
三、評議員一名選擧に關する件
四、相談役一名推薦に關する件

海外經濟電報(廿九日入電)

倫敦銀塊	三五片十六分ノ三十
米棉	不變
印棉	廿十鎭高
英米爲替	四弗五〇仙八分ノ一(不變)
スチール	一〇八弗八分ノ三(一弗安)
アナゴンタ	三七弗丁度(八分ノ七高)

日銀帳況(二十九日)

發行高	一、三〇四、一二八
正貨準備	一、〇六一、六六一
限外發行	一二三、四七六
貨出高	三九四、七五六

鮮銀券膨張

朝鮮銀行券發行高につき最近三ヶ月間の趨勢を見るに次の如く本月二十八日は八月の同日に比し發行高に於て一千六百二十萬圓を增加し正貨準備は一千百餘萬圓限外は五百十七萬餘圓の增加となれるが今迄の盛棉花大豆多向織物雜貨等の資金が出廻りたるのみにて米資金の如きは今後に屬するを以て越月後に至りて大膨脹を見るものとせらる(單位千圓)

	十月二十八日	九月二十九日	八月二十八日
發行	【illegible】	【illegible】	【illegible】
正貨	【illegible】	【illegible】	【illegible】
限外	【illegible】	【illegible】	【illegible】

外米手合皆無

新米の出廻りに遲れて外米の需要は一先一巡を告げ安値買付品は利喰の關係上內地より下値に在つて芳しからぬ商狀であるが之が原因は主として需要の不振を荷先れの結果であつて過般內地に於ける拂下米の不制限は內地相場を沈滯し更らに朝鮮に移して內鮮共に氣配揚らず目下市中は關貢米特等二十七圓七八十錢を唱へてゐるが手合は皆無である而して今後の外米如何と云ふに當分の內新米期に入ると共に正米の暴落の結果左したる商狀もなく本年は先づ小幅往來に止まるであらうと

教育勅語渙發記念會

……に於て記念會を開催……

株式(廿九日)
不氣乘
人氣益々不引立

前場閑散 今朝は大阪大新七十一圓七十錢八十錢と小高かつたが何分頭重き氣構ある爲め警戒殊の外嚴しく場面大閑散を呈し諸株保合つたまゝ大引(短期前日比値比較)▲京取保合▲仁新保合▲大新四十錢高

後場不氣乘 後場は大阪休會の爲め人氣なく人氣不引立に場面大閑散を呈し結局大新は變らず京取は十八圓九十錢九圓ドタと小安く不味の商情を呈し安取は九圓二十錢と引締つて大引(短期前場比值比較)▲京取四十錢安▲安取二十錢高▲大新保合

小相場觀に警戒

大新は今朝大阪七十一圓七十錢八十錢の引返しを入れたが小相場と見る結果から警戒頗る嚴しくして買氣一向漲はず僅かに一部の手詰商內に依り幾分の引返しを告げた に過ぎなかつた併し大阪方面にては二流筋とも稱すべき投機性を帶びた放資家は弗々恩惑をなさんとの傾向となり値頭と新規株の好勢と相俟ち此後の商情には注目すべきものがあらうと唱へられ來月に入らば幾分買はれるものとの觀られて居るが大新は東新等と異なり各種問題の附隨しある丈け兎角東新との關係は至難で買方の警戒と相俟ち當分は上下共大した事なく依然小相場を繰返すの外なからうと見られて居る

京取釘付

京取は相變らず無味乾燥の商情を繰返し殊に今朝の如き大新は幾分の引締りを見せたが此上の引返しを期待されて居ない丈けに特種の手口はなく一部地場連中の小口商内が行はれたのみで殆んど釘付狀態となつた從つて此後とても依然高値は望み難い商情であるが今度市場に於て決定した仲買人督勵方法もあり多少氣を見せる向もある併しないかとの見解を抱くに至りはしないか何等冒ふべき事情もなき一面値頃から窺り難い目下の商情としては標準株たる大新が上下共今少し捗々しき値動きを見せない限り如何とも仕方がなからうと見られて居る

安取底堅し

安取は今朝も安東地場先物九圓九十錢と小堅き商情を入れ當市場は九圓二十錢と引締つたが今は値頃から賣られないのは勿論であると共に買方が自重警戒せる結果で幾分の買氣は崩しつゝあるものと見られて居る兎に角證に解合紛擾當時休業した支那側仲買人四名中一名は既に復活し殘り三名も取

仁新保合

仁新は大新京取等の不氣乘から一層人氣落はず極めて不氣乘で今朝も二十七圓九十錢の寄付一本付けたのみであつたが七圓九十錢商には僅一部の買物潜在せる模樣であつた

株界小言

京取新重役の就任當時聲明した市場の振興策は愈々仲買人督勵方法となつて其一部が洩らされたヽ兎に角市場と仲買人とは共存共榮の關係であり仲買人の繁榮は即ち市場の振興を意味するもので時節柄其利目の如何は兎に角として市場今回の措置は先づ時宜に適したものと云ひ得る△行詰まれる今日に於ては後の百杯より今の一杯が遙かに利目がある此意味に於て京取金融機關の設置は一日も早きを要する▲內地方面では二流筋の放資家が弗々思惑せんかの傾向となつたとは耳よりの話▲況してや値頭がコー安くなれば如何に取引所株でも警戒の要はなくなる譯だ久しぶりに買はれることになるかドーカ

前場手振

▲京取新田、南関ウリ、洪珪ウリ、吉田カイ十枚▲大新成瀬、新田、白井ウリ、有田、田中、市川カイ百枚

後場手振

△京取、田中、新田、南、市川ウリ関、吉見ウリ、秀カイ百六十枚△安取吉見、金新田カイ五十枚△大新、南、バイカイ十枚

短期喰合尻

	喰合尻	賣方	買方
▲京取一、	五三〇	六店	十店
▲仁取	四一〇	一店	五店
▲仁新	六七〇	四店	八店
▲安取	四六〇	五店	六店
▲錦新	三三〇	五店	三店
▲大新三、	一三〇	八店	九店

出來高

▲長期出來不申
▲短期 二六、三六三枚
累計 五八〇枚
累計 二六〇、二八、枚

仲買人の督勵

京取市場に於ては昨報の如く廿八日の重役會に於て市場振興策を加味せる仲買人の督勵方法を決定したが右は從來仲買人に融通して居る以外に更に或程度迄は取引上に付市場に於て面倒を見ることになつたのである此の結果從來不振をかこてる仲買人も取引上多大の便宜を得ることゝなつた一面客筋に於ても自然其滲惠に浴する結果となるのである勿論かゝる督勵方法も時節柄大なる利目があるかは疑問であるが兎にも角にも右督勵方法に依り從來兎角澁滯勝であつた取引も幾分緩和さるれることになるであらうと

算定と日歩

〇廿九日	算定	代引	日歩
京取	一一・〇〇	一二・〇〇	五
仁取	一八・二〇	【illegible】	【illegible】
仁新	二六・〇〇	【illegible】	【illegible】
朝紡	【illegible】	【illegible】	【illegible】
安取	【illegible】	【illegible】	【illegible】
錦新	【illegible】	【illegible】	【illegible】
大新	【illegible】	【illegible】	【illegible】

東京現株(廿九日)

郵船	六八・二〇同新	一五・三〇
商船	四五・九〇同新	一〇・八〇
鐘紡	一〇一・〇〇同新	一三・七〇
東拓	三八・〇〇同新	一六・九〇
富士紡	六三・二〇日石	七六・四〇
東株	一四・三〇同新	一一・三〇
公債	【illegible】	【illegible】

大株市場定休

大株市場は受渡しの爲め長期は前後場共短期は後場何れも定時休會

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㋑ 今村覺次郎 電話長三三六七番 三三八番

大阪短期取引

	寄付	大引
〇二十九日前場 銘柄 大新	七一・七〇	七一・八〇
〇二十九日後場 大新	八六・九〇	八六・九〇

安東株式

	寄付	大引
〇二十八日後場 安取(當先)	……	……
〇二十九日前場 安取(當先)	……	九・九〇

鎭平銀

〇二十八日後場寄付 當限	……	大引 ……
〇二十九日前場寄付 當限 先限	一・八七五 一・八六〇	大引 一・八八二 一・八六〇

米況(廿九日)
仁川期米
前場頭重し

大阪前寄三十七圓三十一錢と十八丁安を移し三十二圓丁度と十七丁の下放れに寄付たるが大阪二節六十一錢と三十丁方の反撥を入れ三節二十八錢と戻したるが正米の不勢に買氣引立たず几つ月末高を見

後場引返す

大阪後寄三十七圓六十四錢と二十五丁高を入れ先三十二圓二十六錢と十六丁高に寄付跡大阪の七十錢高を入れ二節三十五錢と締り四節三十錢と押し結局四十錢と返して堅硬に大引

新甫待閑散

前日來新甫待の見送り狀態となり取組も著しく減少を示し來り今朝も相變らずの閑散で只双方の解商內のみで殊に三十一日は祭日休會の事なれば當限落後の一間場も先づ此の邊に一段落を告げ一限新甫の發會を待つて双方の興味ある活躍を見る事にならう

當限納會

今前場納會の當限は惡面には一石の取組なきも仲買の懐ろにむすばれ居る玉の解商內にて別表出來値の通りしありたるのみである

地方當限受渡

神戶市場の當限受渡しは石數一萬九千石値段四十圓七十錢にて又大津石は石數三千石値段四十三圓八十錢である

調節を恐る

政府が新米の買拆を延期して更に拂下米を續行する事となつたのは農家の期待は全く裏切られ正米は各地一齊氣挫けの傾向となつて定期も過般の高値より後に百七八十丁方の暴落を見るに至り新たに又作納會の阪地十限は二萬七千石と云ふ大量の受渡しが行はれ此派とは之れを動機として中先の兩限に全力を注ぎて復舊の一戰を試むべく密々策戰を回らし居る由なれば今後双方の活動には大に注目すべきものがあると共に買方は明年度の供給不足を唯一の强材料として終始一貫の方針を以て進まんとする意氣込みなるが政府は明年度の需給緩和策として滿洲粟及外米を多量鮮に輸入せしめて鮮米移出餘力の增加を計るべきは勿論滿洲粟は昨年實收高三百七十九萬石に比し本年は第二回豫想四百五十八萬石の數字を示せる程なれば其の動果も又外米關稅の撤廢を行ひ幾の調節方針に出でんとする傾きもあれば此の種の米を思惑して金利倉敷等を箝引けば何等利する處は無いのみか悪くすれば不慮の損失を招くが落ちであらうと云ふ居る玄人筋もある

雷同賣は危險

阪地の當限に多量の渡米が豫ふたのが動機となつて前日來人氣著しく悪化して大勢轉換の徵を示して來た爲で久しく頑強なりし正米も政府の運續的拂下げや新穀の買上げ延期又は產地よりの出廻り增加等にて漸く軟勢に傾き定期と共に緩和を縮少し來り又正米出廻りの撥頭と云ふ今後に望みを屬すべき軟材料もあれば人氣は彌が上に買氣に適るは自然の勢ひであるから元來が人氣作用に依つて支配される分高の多い相場として拇つて皮肉高を演ずる事なきや此の過二百丁も暴落する事になれば政府も米實上の實行に着手するであらうから餘り雷同賣りは危險とも見做されて居る

米界餘聞

殘高日の山田筋が昨納會の十限拂下米を二萬餘石と云ふ大量の現彈に受けて立つと云ふ壯舉は天晴れな大手筋と云はねばならぬ▲之れで買方の資力は假に一石十圓宛の頭金を要するとして二十七萬圓からの大金が固定する譯である▲山田が多額の失費を賭はず斯くも大量の米を抱へた其の目的が買方の資力を殺ぐと云ふにあつた事は勿論十一十二の兩限にも巨彈を飛ばして攻め立てる方針だと云ふからには買方が共れに飽まで對抗して受米した尻から現米なす勇氣があるかどうか▲受米した尻から飛ぶ事にでもなるへ至へて飛ぶ樣に賣れる時代なら兎に角大阪を除く其他の拂下米が不成績に終るかどうかと云ふ事から考へると意地で受米した二萬七千石がとうやら買方の致命傷となりそうな限の受米なんか其の月の儲け高をフイにすれば米は中に浮いて來ると云ふ狀態だから賣方も勝負を締めてかからないと丁地が正米よりも不味を叩いて來た揚句ではあり又た十の挽ひ損と云ふ事にならう▲何れにせよ之れで戰爭は愈々本物になつて來たどちらが勝ち敗けるか天下分目の場所は來月だらう

糀 廣澤正次郎 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸通三丁目 電話長七〇番 同六〇番

京城正米

奧地は目下刈入れの最中にて籾の出廻り捗々しからず手持筋高唱へなるも地廻り米の賣物相當纏へざると先安見越しの買控へ等にて人氣冴へず今朝は三等合格三十五圓五十錢四等三十三十四圓地撥玄米三十五圓五十錢神力三十二圓見當の持合ひ唱へなるが底意は矢張り軟調である

仁川府海岸町三丁目 〇 桑野仲買店 電話長三九番

仁川正米

丸キ四等三十二圓三十錢地撥玄米三十二圓二十錢神力十錢仰來種九錢九厘一等白米四十四圓八十錢見當を唱へ前日に比し更に五六十錢安の見當なるが內地不氣乘りの爲にて買氣引立たず取引は閑散である

郡山正米

現物穀良都三十三十八圓四十錢四等三十七圓四十錢十二月中限三十三圓九十五錢より十五錢出來高八千六百石

裡里正米

現物穀良都三十八圓三十錢神力三十七圓三十錢大豆十八圓九十錢十二月中限三十三圓三十七錢より十五錢出來高一萬石

大邱正米

現物穀良都三十六圓三十錢神力三十五圓六十錢一番十一月末限三十二圓十二月中限三十二圓五十七錢より七十二錢◀

鎭南浦正米

十一月末限三十四圓〇五錢十二月中限三十二圓四十錢出來高四千四百石

江景正米

廿八日夕場十二月中限三十三圓九十五錢より九十二錢十二月末限三十三圓六十一錢廿九日前場十二月末限三十三圓六十五錢

仁川米豆取引所仲買人 仁川府海岸町三丁目 宍仲買店 電話長四〇四番 三〇番 電略(二)又ハ(タカネ)

二番十一月中限三十三圓五十錢より四十五錢十一月末限三十二圓二十錢十二月中限三十二圓六十七錢▲三番十一月中限三十三圓四十五錢十二月中限三十二圓五十五錢より六十錢▲四番十一月中限三十三圓四十錢十二月中限三十二圓五十二錢より四十七錢出來高二萬八千石

各店の俵合せ

	中限賣方	買方
㉒	三九〇〇	
④	一三〇〇	七四〇〇
㊀	一〇〇〇	九米 一〇〇〇
大和	七〇〇〇	
金益	六〇〇〇	
九㊇	三六〇〇	六五〇〇
九米	二二〇〇	二六〇〇
九玉	一四〇〇	八〇〇〇
④	九〇〇〇	五〇〇〇
九平	三〇〇〇	一〇〇〇
㊀九夕	二〇〇〇	

大阪三品

〇二十九日前場寄付	納會・	前場大引
十一月限	三二・四	三三〇・〇
十二月限	三二・七	三二九・〇
一月限	三二一・五	三二一・〇
二月限	三二〇・五	三二九・五
三月限	三二六・五	三二八・三
四月限	三二七・九	三二七・〇
五月限	三二八・六	三二八・〇

〇二十九日後場寄付 / 後場大引: 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 四月限 五月限 ……

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電長一〇〇 三一三

桑名期米

	〇二十九日前場	廿九日後場
當限	寄付 … 止め …	寄付 … 止め …
中限	三六・二五	三六・二六
先限	三六・六〇	三六・八〇

下關期米

	〇二十九日前場	廿九日後場
寄付	三七・六七	三八・一四
止め	三八・一五	三八・五九

神戶期米

	〇二十九日前場	廿九日後場
寄付	三六・二六	三六・四八
止め	三六・四八	三六・六五

仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 松田慶之助 電話長二六〇番 二六一番

大阪期米

〇廿九日前場	先限	當納會・
當寄	三八・一六	三八・三一
め	三八・〇九	三八・四一
寄	三七・三一	三七・六四
止め	三六・一	
先	六一	七五
二節	六〇	七八
三節	五四	七一
四節	五五	七一
五節	六〇	七八
六節	六一	
七節	五二	
八節	三九	

東京期米

〇二十九日前場		廿九日後場
寄	三九・〇二	三九・一〇
二節	〇八	一九
三節	三〇	一八
四節	二〇	三四
五節	二〇	三九
六節	二三	三二
七節	二二	四〇
八節	一九	

通俗太閤記
六百二十五回
松林伯知講演
加藤由太郎速記

三、むゝ當家よりいたして徳川家に對して右の使者を遣つた、德川三郎兵衞が參つた筈と云ふことが秀吉の方に知れますと飜に秀吉これに氏を樂にして參るかも知れぬ、成るだけ御內分に願ひ奉る、爽しも內々にて彼の地に罷り越しますけれども、當所よりは濱松までは海陸三十里餘りにして容易ならぬ難所でございます、由つて一日も早く三郎兵衞は出立をいたしますから……」云はれて信雄は直に筆を取つて德川家康公の御手許に差りまする所謂お願みの狀でございます、認ち御手紙が出來た、これを三郎兵衞懷中して家來を連れず唯一人忍びやかに拂曉三十里餘りあります處を僅の二日で參りました、随分足は達者な男、この濱松の城下に罷り出ましたが、其の時三郎兵衞は德川家康公の御許に參りまして……

いた、德川三郎兵衞でございます」から「ま、これは〜誰方かと存じましたら……」三、「實は此度內命を受けて當地に罷り越した、其れ故にお取次に對し名前も申さぬ位、『イヤ御趣意は能くあること、まア何うぞ此方へ』と一間に通して一應の挨拶をして、清さて德川氏には何故あつて供をも連れず唯お一人にて御出になりしか、三サア其の要件と云ふは外でもない、北畠信雄にもお聞き及びもござらうが羽柴君に於ては此度官位御昇進を遊ばし正二位內大臣にお成り遊ばしたが、それに就て……』とこれから今日までの次第を逐一も包まず物語りまして、三、筑前守秀吉は信長公の御子息三法師君を以て今日では岐阜中納言秀信と云ふことにいたしたが、三法師殿は內府公の……ために彌だ然るに其內府公を遠く遠ざけていたして過日も中島表へ御出陣へ何ひに參りながら甚だしき振る舞をなし、よつて未だ御前もいたさぬ位、其儀に就て申さねばならぬ秀吉と戰ひを開くやうな事に成るかと心得る、由つて故右大臣とは別段の間柄でこれあること故、何卒此の主人信雄は德川家に對して御加勢を頼みたく實は密書を持參いたしてこれに參つた、明智家公の御取扱ひを以てこれを首尾よく願はしいたしたいと存ずるが、左樣なことは相成るまいか』杉浦源左衞門も暫く考へて居りましたが、何れ好い御考へでござる、御主人は爾も如何ながら、德川氏は仁義を重んじ信長公の御恩を忘れた大樣な事をなされ玉ふ御方、右の次第を御願ひに相成りますれば、必ずこれに御味方にお付きなさるに相違ございませぬ、幸ひ今日は御鷹狩りにお出ましに成り、先刻此處を御通行に相成りましたが、暫くお手輕で二三十人の御家來を連れてお出になつたが、お鷹狩とは云ひながら百姓の苦心いたす有樣を見……

といふのがございます、古の神君と云ふのは松浦源左衞門信定と申します、此人三州西尾の住人杉浦源太夫信行の倅にして、今其が武家でございますのが神君になつたのは何か所以があるのでございませう、仔細あつて此男が德川と殿と見え、杉浦源左衞門方に來つて、爲らば此處へ來つて事を賴むの心で家內を仰ひました、取次の者それへ出でまして「取、何れからお出でになりました」三、「イヤ杉浦氏は御在宅でござるか」取「左樣でございます、在宿でございます」三、「少々面會をいたしたいが、拙者は名前を名乗り兼ねる者であるが、此段宜しく何うか……」取「ハツ、承知いたしました」と直ぐに源左衞門に告げると源左衞門「ハテナ、名前を名乗らんとは不思議の人だが、ハテ如何なる者である」と心得、自身それへ出て見ると錢……

京城 たまや京染店 京染の御用命お申し付けを御待ち致します自信ある當店の京染は必ず皆樣の御滿足を頂へる事と存じます 電1196

……にお歩きなさるので……」三「ウむ、どうかなして家康公御前へ罷り出るやう御取計らひを願ひたい」清「どうも神職の身として御領主に對し、それだけの資格がないから猥に罷り越して申上げることもならず……」と杉浦源左衞門暫く考へて居る。

將棋新手合(四)

香落△七段 渡邊 金五郞(東京)
▲五段 木見 金治(東京)

圖は前號指了迄の局面
△持駒 渡邊 木見氏 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂					桂		香	一
			金	王			飛		二
步	步	步	銀	金	步	步		步	三
			步			角	步		四
		步		步					五
	步		步		步				六
步		銀			步	步	步	步	七
	角	金		銀		金	王		八
香	飛					金	桂	香	九

(木見)(渡邊)
△八七金▲六四步△同步▲同角△六五步▲四二角△六八銀(ト)▲三二金△九九飛▲七三桂△六六角(チ)▲六四步△同步▲六五步△五七角▲六四角▲八九飛▲二二王(以下次號)
△(ト)六八銀引き惡し六六銀と上る方面白し
△(チ)六六角面白からず五七銀と上る方優れり

物理療法

一般に施術致します
難病も適切の療法を施せば忽ち根治す
醫療で治癒し難き病氣も確實なる技術と熟練なる注意とが無ければ駄目

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、腦溢血、婦人病、打撲、月經障碍、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱諸病、睪丸炎、いれき、水蟲等頑固な皮膚病、疣痔、あざ、ほやけ等

十月三十一日(舊曆十月四日)

▲五黄▲六白▲六赤▲七赤▲八白▲九紫▲一白▲二黑▲三碧▲四綠
▲友引▲舊暦▲佛滅▲先勝▲暗劍無し▲金曜▲癸未▲虛▲收▲亢宿

▼五黄▲觸き迷ひの生ずる日外に出て損內に守つて安全南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて內外の願望を授がる開發大吉坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉
▼八白▲何事も內輪に行つて利益が來る損を招く南あるが所詮
▼九紫▲願事の日では西と乾が吉
▼一白▲水難と損する東と異が吉に乘り過ぎると損する東と巽が吉
▼二黑▲至つて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても內實は苦しい騙易されい日北と南と巽が吉
▼四綠▲矢鱈に進むと意外な失敗を醸すことある日坤と北と甲が吉

京城日報社代理部 電本局二四番

關釜連絡船

山金 發 午前十一時 午後九時卅分
廿九日 朝、德壽丸 夕、昌慶丸
三十日 朝、新羅丸 夕、景福丸
卅一日 朝、高麗丸 夕、昌慶丸

サック 男女 珍具 最新文化の生んだ理想的精良品在來品と御比較を乞ふ。尙詳品として珍妙奇拔なる秘具贈呈品も有りハガキで申越次第說明書送る 大阪市東區舟橋町仁愛堂ゴム部

爆彈投下

此の客は新聞時間が長いので一應に二三の策を纏めし……

武橋町に現はる

二十九日午前三時頃府內武橋町の鮮人某宅に二名の曲者忍び入り與へる金品を……

感心な警官

私財で子弟を敎養す

……部民の多くは貧弱者で子弟を……敎養せしむる資力の無いのに同情……を寄せ公務の餘暇近隣の鮮童を集めて普通學を授け斯くする……

金館 京日愛讀者優待券(一枚二名通用) 階上 八十錢を 五十錢に 階下 六十錢を 三十錢に 學生三十錢 京城日報

肺病安靜療法

無熱患者は適度に運動せよ 有熱患者は絶對に安靜せよ 一週間の安靜はよく一度の熱を下ぐ

肺病の養生に關して身體の安靜は精神の安靜と共に非常に大切なものである。尤も無熱の患者に適度な運動の必要は云ふまでもないが、有熱の病者中に安靜よりも運動の方が肺病の療養に大切なるかの樣に考へて、發熱のあるにも拘らず無理に運動して却つて病勢を進ませるやうな事のあるのは甚だ遺憾である。肺病患者が

眞に療養の目的

を達しやうとするならば、身體は元より手足さへも使用せず、絶對安靜を保つて横臥して居らねばならぬ。殊に有熱肺病の患者は如何に服藥とか空氣とか轉地とか其他あらゆる養生法を嚴格に行つても、この安靜といふ大切な事を怠つたならば決して効果の顯れるものではなく、却つて病勢は惡い方へ向つて進むのである。何故にそんなに安靜が肺病に大切であるかといふに

解り易い例を

擧げると、御互に高度の挫傷や捻挫の出來る手や脚に大怪我をした時か、又は腫物が出來たりして手や足を傷けた時に、その手や腕を運動させてこれを癒さうとする人は恐らくあるまい、その部に繃帶をしたり或は顎に吊つたり、或は床について安臥して靜養するのは何の爲かといふにみな其部を安靜にして、その怪我なり腫物なりを最も速かに癒す方法であるからである。

これだけでも炎症性の病氣に安靜といふ事が如何に大切であるかゞ判るであらう。肺病も結核菌の爲めに侵されて肺に一つの炎症を起してゐるのであるから恰も身體外部の怪我や腫物が出來たと同じ事である。殊に肺病は普通外部から患部を見る事が出來ないだけ、兎角怪我や腫物などよりも危險があるといふ觀念がうすくなるものである。外部の怪我でも腫物でも

苦痛や發熱

の去つて後に數箇月もせねば完全に治癒しない場合が多いのである。故に肺病患者が一時苦痛が去り熱が下つたからとて、それで直に病氣が癒つたのではない。外部の場合と同じく苦痛や發熱が去つても、この狀態が數ケ月持續せなければ眞に治癒するものではない。從つて腫物や怪我の場合は、それが癒つたものであるか又は、痛みや腫は止まつてもまだ傷は癒らないかぐらゐの事は誰にでも直ぐ解るけれど、肺病となるとなかなかさうは行かぬ、一時癒つたと思つて養生に油斷をする內に又々再發して取返しのつかぬ樣な事がある。から、注意の上にも注意し、充分安靜を守つて攝養に努めねばならぬのである。

安靜を忠實に

肺病患者が若しも行つたならば、其の得る所の効果は非常に多いのであるが其の中でも重なるものは 第一に解熱である。一般に熱の高低を以て、安靜にして居るか否かのバロメーターとなるほどのものであつて、十分間の運動はよく一度の熱を高め、一週間の安靜はよく一度の熱を低めるのであるから、熱の高いのは一面からいつて、安靜の不足といふことになり、又熱の漸次低まつて行くのは安靜を忠實に行つて居るといふ事が解るのである。で、有熱患者は何は兎に措いてもこの安靜だけは充分に守り、そして適當な解熱劑を用ゐて解熱の目的を達せねばならぬ。

第二には咳嗽、呼吸困難、胸痛を緩和するのに安靜して然る上服藥するより他に方法はない、運動をしながらこの樣な病狀を緩和す人は全く無謀といふ外はないのである。殊に咳嗽は

疲勞を招く

著しく肺臟を刺戟してものであるから成るだけ咳嗽は抑へるやうに心がけねばならぬ、一度咳嗽すると二度目が出たり、又三度四度と際限がないから、最初の喉のあたりが擽つたくなつて咳嗽が出さうだと思つたらそれを無理にも押さへ付けて空咳をしない樣にせねばなりませぬ。運動をして之れに咳嗽の伴ふのは肺病患者の何時もよく經驗する事であるから、咳嗽を防ぐ爲めにも安靜は絶對に必要である。

第三は止血である。咯血、血痰の際は

絶對安靜が唯一

の療法であつて。この安靜を措いては、どんなに止血劑をしやうとも、氷冷法を行はうとも決して止血するものではない。

第四には食慾の問題である。一寸考へると病者が安靜にして居る事は却つて

食慾を減じ

させるやうに考へるが、有熱患者の運動は病者に疲勞を與へ、殊に內臟を亂疲せしめ却つて食慾を減じるのであるから、有熱患者は是非安靜にして居て疲勞を快復し、體力を充實せしめて始めて食慾に向ふ事が最良策なのである。

そこで如何にして安靜すべきかといふに、安靜の姿勢としては、上を向いて臥たはる仰臥が最良である、尤も患者の習慣や病狀に依り一等樂な姿勢を選ぶ事は差支ない、が、原則としては仰臥がよい、仰臥は疊の上、西洋寢臺、籐製の長椅子等何れの方法によるもよろしいが

疊の上の仰臥は色々の缺點を認めるので

あるが、日本家屋の構造上大半の病者は此方法に依らなければならないのである。此場合は其準備として出來るだけ厚い敷布團が必要で出來得るならば藁蒲團を用ひたい。藁の柔かみ適當の固みは加藥の有する一種の爽快味は長く臥たはるもの、よく味ふ所である。而け藁蒲團は出來るだけ薄い綿入のがよい、薄い綿蒲團は毛布などを用ひ合はすれば上乘である、疊の上の仰臥の最も大なる缺點は塵埃である、立ち歩く看護人の爲めに疊の上に堆積した塵埃は容赦なく仰臥して居る病者の鼻といはず口といはず侵入して來る。朝目覺めた時肺病患者がよく

黒い痰を吐くのは

如何に塵埃吸入量の多いかを物語つて居るではないか、吾々は此不衞生を、家屋設備の不完全に歸して一晝夜を通じて疊の上で埃を吸ひ乍ら仰臥して居る事は實に忍び能はないのである。疊の上の仰臥の不衞生を救ふ爲には寢臺又は長椅子を用ひ度い、勿論一寸の寢臺之を用ひる事が不可能であるならば、晝間だけでも、籐の長椅子を用ひ夜間は疊の上の蒲團に寢るにしても、さすれば數時間の塵埃を除ぐるのである。籐椅子の仰臥が疊の上の仰臥より勝る點は

一、塵埃が鼻口に入らざること
二、籐の長椅子は上半身を斜に上げてあるから非常に身體が樂である
三、咳嗽や喀痰に容易であり
四、食事を攝るにも仰臥のまゝで出來る
五、持ち運びが自由であるから外氣療法の際には缺くべからざるものである
六、讀書、執筆も容易に出來る
七、起き上る時も臥たはる時も大した努力を要せず
八、日光浴を行ふ際にも便利都合がよいのである

こゝに又夜間睡眠の際に、西洋寢臺であれば申し分はない必ずしも立派な

寢臺でなくとも

不潔な布か又は二尺位の臺を二個並べ其の上に戸板でも列べて蒲團を敷いても簡便な寢臺が出來る、寢臺の枠だけを大工に作らせて枠間に籐で張つたものでもよい譯である。田舍の地は藤椅子を求めるにも、色々の不便もあるから病者自身が大夫に工風して簡易な、野趣に富んだものを作らせるのも一興である。更に室內の木陰に簡易な作りつけの寢臺を作つてもよい譯で、之等は境遇に應じ

各自の工夫に待ち

たいものである、要するに夜間は寢臺若しくは疊の上の仰臥をし晝間になつたならば籐椅子を用ふるか、野外の寢臺に橫たはるかするのが最良策である。然し高熱を有する者又は咯血、血痰患者は例外である。

安靜の必要は既に說いたが、こゝに、散步を許さるゝ病者でも、食事前は少くとも一時間は絶對安靜を守り、心身を共に休養せしめ、胃腸に元氣を與へてこそ凡ての食物は消化吸收されるのであるから、どんな場合でも此食前の安靜を忘れてはならぬ。

食物を落付せる爲め

一時間位の安靜は是非とも必要である。

結核肺病患者の安靜療法の目的は、全身體の安靜で血液淋巴液の循環を避け病患のある部分の結核菌や、結核毒素が全身に流出傳播して病患部を擴大したり、發熱や他の有害作用を起すことを防ぐためである。殊に病患の存在する局部の運動は漸くかたまりかけて居る病患部の周圍に傳展吸收の作用を及ぼし

「折角出來かけてゐる

新らしい結締織を破壞して」かたまる作用を妨げるものであるから、胸廓局部の運動を防ぐためにも是非共、全身安靜を行はねばならぬ。そして病者に取つて安靜は實に唯一の天職であるといふ事を念頭より離してはならぬのである。

有田音松鑑製

肺病 ろうくまく 請合 肺尖加答兒藥

定價 貳週間分 拾九圓、一拾五圓、九圓五拾錢
壹週間分 拾圓、八圓、五圓

御本劑は服用三日目より咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ腦を鎭めて安眠せしむ。

尚ほ肺病經驗者の「生光」御付あり一讀せられたし

肺病全快のよろこび

肋膜炎が治り呉海兵團に入團

兒玉初美氏

私は本年一月海軍に志願しました處、幸に合格し六月一日を以て呉海兵團に入團する事になつて居りましたが、四月頃から何んとなく身體の具合が惡く胸痛を感じるので、笠田村阿須賀醫院の診察を受けました處肋膜炎と診斷されました種々療法に迷つて居ります內新聞にて有田藥の有効な事を知りましたから早速廿日市町有田專賣所より有田音松樣鑑製の有田コールと有田血液素を買求め、主任醫から敎へられた養生法を守りつゝ一心に服用しました處、藥効は實に驚く程にて、日々快方に向ひ僅々三週間の連服で何の症狀も感じない樣になりました、其の內六月一日の入團日も近づいて來ました、然し一度肋膜を患つたものはと思ひ、役場に申出で退團願を出しましたが、其樣な丈夫な身體になつて居るのだから是非出て見るがよいと勸められ、仰せの通りに致しました處、幸ひ入團を得、以來日々愉快に軍務に勉勵致して居ります、茲に感謝を添へ厚く御禮申上げます

廣島 縣佐伯郡津田村 全快者 兒玉初美

睾丸を打つて肋膜炎

藤原弘幸氏

私の長男弘幸は一昨年の十月、小學校の木馬で睾丸を打ち四五日過ぎてから肩が痛んで目が見えないといふので、大森町の大森病院の診察を受けました處肋膜炎との事で種々療養させましたが一向捗々しくなく家內一同非常に心配して居りました處、知人より有田藥の有効なる事を聞き昨年八月川崎町驛前有田專賣所に行き有田音松樣鑑製の有田コールと有田血液素を買求め服用させました處、熱は下り呼吸も樂になり僅々十週間の服用で見違へる位健康となり毎日元氣に遊んで居ります。

神奈川 縣橘樹郡田島町北仲通 全快者 藤原弘幸 親權者 藤原德一

肺尖カタル 小野醫院の診斷で

妻は本年廿八歲であります、昨年の春看護婦を目的に上京して上野廣小路に居りましたが、十月中旬何んとなく身體の具合が惡く毎日三十八九度位の熱が出て、日增しに病勢が募るやうなので同町小野醫院で診て頂きました處肺尖カタルと申されました、早速鄕里に歸りまして色々療養に努めて居りましたが更に思はしくなく遂に步行さへも出來なくなり、悲觀して居りました際友人が有田藥の御効能を服んで見てはと勸めますので町に願んで釜石大渡町二丁目有田專賣所より有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買つて來て頂き養生法を守りつゝ服用しました處病狀は漸次減退し十一週間の連服で全快致しました、只今は全く健康體となつて居ります。

岩手 縣釜石大渡町一丁目 全快者 氏家とわ

氏家とわ子

急性肺炎から 肋膜炎

私は昨年、陸兵檢査の結果甲種で合格し何の障りもなく暮して居りましたが、十月末風邪が因で發熱し、同村中島醫師の診察を受けました處急性肺炎と診斷されました、種々加療しまして、本年一月[illegible]五十八聯隊に入營致しました處軍醫殿の診斷で肋膜炎と決定し即日歸鄕を命ぜられました、歸宅後色々の養生をしましたがなかなか全快しませんので困つて居りました處、新聞で多數の病者が有田藥で全快し喜んで居られるのを見まして私も服んで見たくなり、六月六日郵便で長野市新田町有田專賣所へ注文し有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を送つて頂き主任醫から敎へられた養生法を守りつゝ服用しました處、日一日と快方に向ひ僅々三週間の連服で全快致しました、之實に有田藥の賜と喜び深く御禮申上げます

長野 縣下高井郡夜間瀨村須賀川八三〇三 全快者 永池一雄

永池一雄氏

肺尖カタル 棟病院の診斷で

吉田由三郎氏

私は今年卅八歲ですが昨年の暮頃多少無理な仕事をしてから何となく身體に倦怠を感じ氣分も進みませんでしたが忘れもしない昨年十二月十八日突然咯血したので早速錦町棟病院で診察を受けました處肺尖カタルだと診斷されました、尚夫れより六日間程毎日數回の咯血があり、就寢後は盜汗が出て身體は次第に衰弱しますので困り果てゝ居た際有田藥をと思ひ、妻を小樽市電氣館前有田專賣所に遣はし有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服藥しました處、四五日目頃から盜汗は止り食慾は進み大分元氣付いて來ました之れに力を得て引續き九週間連服しました處身體は肥り血色も好くなつて元の健康體となりました、只今では專心商業に從事し朝夕活動して居ります誠に有難く思ひ致します。

北海 道小樽市末廣町四〇 全快者 吉田由三郎

途方に暮れて

私は今年の四月風邪に罹つてから、何となく身體が倦るく氣分が勝れないので五月一日同村肝付醫師の診察を受けました處乾性肋膜炎と診斷されました、家內一同大變に心配して種々療養に努めましたが、思はしくもなく全く途方に暮れて居りました處友人が有田藥の非常に効果の有る事を敎へて呉れましたので七月六日川內町大平座通り有田專賣所に行き、主任醫から病理や養生法の說明を聞き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求めて服用しました處、引續き三週間の連服で全快致しました、餘り意外なので念の爲め肝付醫師の診察を受けましたが、最早全快して居るとの事で、私初め家內一同深く感謝して居ります、斯く短日で全快したのは、偏に有田樣の御藥と同病者の爲め御知らせ致します。

鹿兒島 縣日置郡串木野村字下名野元二一〇七八 全快者 中屋勝雄 親權者 中屋吉太郎

中屋勝雄氏

百匁服めば四百匁の血が出來る 有田血液素

一名オーソール 定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつて居るから此等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に衰弱者

に於ても、大病患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養法としては、まだ完全とはいひ難いので當社は之を遂へ服めば服むだけ、直に血になる有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を要せず直に胃中に於て溶解しそれが血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるのである。論より證據有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。

(一)顏面蒼白の人は直に血色を顯す事
(二)體重が增加する事
(三)血液が增加するを以て勝力を增す事
(四)冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後產後の一般衰弱者、天性の虛弱者、運動不足、腦病、肺病、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血藥の血液素である。

尙ほ本品有田血液素に補血劑として有効なる主成分(?)

amoglobin が如何に多量に含んであるかに就いては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

衛生試驗所分析の滋養品は澤山にあるが滋養豐富の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ當社の誇りとする所である。

報告

大阪市南區末吉橋通三丁目五番地
依頼者 有田音松
試驗品 一オーソール 壹瓶
(ヘモグロビンノ定量)
右ノ名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ハ暗褐色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ遂ゲタルニ本品百分中ニ含有セル(ヘモグロビン)ノ含量ハ左ノ如シ
ヘモグロビン(酸化ヘモグロビントシテ)八五、八
大正二年四月二十九日
內務省大阪衞生試驗所
所長衞生試驗所技師 平山松治

にせ藥に注意

商會の隆盛を羨み「にせ藥」を販賣する者あり、御買取りの際藥箱に左圖の如く「登錄商標有田ドラッグ」と「有田音松」の文字無きものは「にせ藥」なり御注意せられたし。

登錄商標 有田ドラッグ
責任藥劑者 有田音松
關西發賣所 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ商會
關東發賣所 東京市日本橋通四丁目 有田ドラッグ商會

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 一六一四番 二三〇四番
關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話大手 一〇七七番 三三八四番
京城黃金町 有田ドラッグ 專賣所

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

朝鮮 京城 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光洲本町 麗水港町 大邱弓町 甘浦港町 釜山辨天町 馬山京町 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

滿州 安東縣四番通 大連 磐城町 敷島廣場 旅順市敦賀町 沙河口京町 撫順 本溪湖 鞍山 奉天 鐵嶺 開原 長春 哈爾賓 營口 遼陽

大阪 三休橋北詰 心齋橋筋本町 道頓堀二井戸 千日前 天神橋筋二 京町堀停留所 松島千代崎橋 花園橋電停前 西九條驛前 船津橋北詰 阿部野橋南 福島淨正橋筋 櫻川交叉點南 堺市驛前 堺宿院交叉點 岸和田 ほか

近畿 京都 三條京極 西陣 七條驛前 四條 新京極 伏見 大津 彥根 八日市 長濱 奈良 高田 櫻井 和歌山 ほか

山陽 神戶 生田前 楠公前 湊川 兵庫 姬路 岡山 廣島 ほか

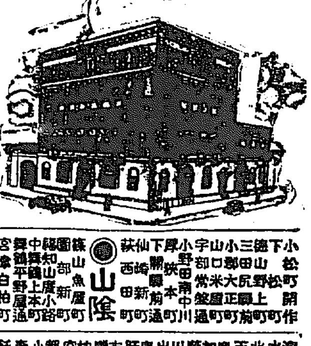
四國 高松 丸龜 阪出 觀音寺 德島 松山 今治 宇和島 高知 ほか

九州 福岡 博多 門司 小倉 佐賀 長崎 熊本 鹿兒島 ほか

山陰 北陸 中京 東海 信越 東京 關東 奧羽 北海道 樺太 臺灣 沖繩 支那 米國 滿州

中京 二十二ケ所 信越 二十二ケ所 東海 二十六ケ所 東京 二十三ケ所 關東 二十五ケ所 奧羽 三十八ケ所 北海道 三十四ケ所 樺太 六ケ所

米國 布哇 ホノルル、ホノカア、ヒロ



にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取あれ

海州より

清州より

厨川白村集

本集は白村博士を永遠に記念する爲の最後の出版である。

近代英文學に於ける白村博士の業績は今更縷説する迄もないが、「象牙の塔を出て」以來、豊富なる學殖と火の如き情熱を盛るに洗練せるエッセイの新體を以てした天馬馳空の論壇的飛躍は眞に明治大正の偉觀であつた。燦岩の如き天稟の識才と魂の底より湧出する革新的熱情は、筆端自ら焔を呼んで、舊道德の樞府を焼き、因襲と黄金下の戀愛を解放し、或は迷へる民衆のため藝術の樂園を奪回せずに措かなかつた。博士の著作が常に洛陽の紙價を高からしめたのは、烱眼よく時代の悩み、民族生活の衝動に觸れて、此れに多大の慰藉と光明とを與へたが故に外ならぬ。

本集は博士の遺志に依り敢て全集と題しないが、先生竹馬の友なる阪倉教授、恩師愛惜の念に燃ゆる矢野、山本兩學士が全責任を以て編纂校訂し、その網羅するところはかの一代の名著『近代文學十講』を始め、絶筆『人間讃美』を含める『十字街頭を往く』『苦悶の象徴』に至る著作は勿論、散帙の虞ある斷章、今は全く稀覯の觀ある寶玉にも比すべき大小の譯詩譯文にも及んでゐる。

人生は短く、藝術のみ不朽の發言權を有つ。本集出でて民族的生産としての白村博士の遺業は永遠の地位を保つ。

・豫約募集〆切迫る

第一巻　文學論　上
第二巻　文學論　下
第三巻　文藝評論
第四巻　エッセイと文明批評
第五巻　戀愛觀と宗教觀
第六巻　印象記　雜譯及雜纂

▶内容見本贈呈◀
▶至急御請求あれ◀
豫約申込　本月末日限

□菊判總布裝天金　□背・扉文字…成瀬無極氏
□表紙ビザンチン風更紗寫　□表紙・扉彫刻…伊上凡骨氏
□見返し紺無地鳥の子　□裝釘意匠立案…厨川蝶子氏

「豫約略規」
豫約者のみに頒つ　但し撰擇分賣の需めに應ぜず
申込金　金四圓五拾錢豫約希望者は申込金を添へ期限内に申込まれたし（最後の會費に充當す）
會費　一時拂金貳拾五圓也毎月拂金四圓五十錢（但し各送本料を要す）
配本　大正十三年十二月より大正十四年五月まで毎月一冊宛刊行し六ヶ月を以て完結

申込所　東京・芝・愛宕下町　振替東京八四〇二　改造社
東京・銀座通・新橋　振替東京四〇四六六　福永書店
▼取次・全國各書店にて▲

豫約元　東京・銀座通・新橋　福永書店内　**厨川白村集刊行會**

各道畜産技術官會議に於ける
（[illegible]次の如し）
指示
一、畜産組合の業務に關する件
[illegible]專ら畜産指導を旨とし組合業務の遂行を期する樣指導せらしたし又畜産組合は家畜市場に於て畜牛の賣買仲介を爲し賣買の圓[illegible]
[illegible]缺陷を[illegible]設備は勿論其の他[illegible]り必要なる設備を爲し以て市場本來の目的を達成する樣指導せられたし
三、畜牛肥育に關する件
[illegible]改良其他厩肥收集の[illegible]力厩肥の利用を奬勵せられたし
[illegible]り肥育を爲さしめ之が供給に努むると共に一般に肥育の風を馴致せしめ畜牛經濟價値の向[illegible]
[illegible]成績見るべきものありと雖未だ之が[illegible]不充分なるに[illegible]依て益々之が指導を[illegible]ると共に一面先つ相當の[illegible]
五、種豚奬勵の[illegible]
[illegible]特に[illegible]の生產販賣に就ては成るべく生產者は組合を組織せしめ[illegible]
打合事項
一、牛體の測定部位に關する件（本府）
二、家畜共進會に關する件（本府）
六、畜產物相場通信に關する件（忠南）
七、畜牛賣買仲介手數料一定に關する件（成南）
八、[illegible]及畜産に關する技術員[illegible]
一〇、畜産關係講習會開催の件（成南）
一一、優良種牝牛保留に關する件（平南）
一二、第二回畜產工藝展覽會出品[illegible]
一四、豚疫豫防[illegible]
一五、豚の內地移出の檢疫に關する件（忠南）

京城日報（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價　一ヶ月金[illegible]
廣告料　[illegible]
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社

雄山閣版　出版　東京神田今川小路三ノ九　振替東京二四二七番

浮世繪　好評五版　藤懸靜也著　鏑木清方裝幀　定價貳圓貳拾錢　送料十四錢
〇肉筆と版畫との二方面から見た文化史的平民藝術の特色を詳說す

食物史　增補三版　宇都宮黒瀧著　〔四六判二〇八頁　上製箱入假名付〕　定價一圓八十錢　送料八錢
〇本書は太古より現代に至る一般の食物を系統的に說き日本民族の性格時代思想の變遷と食物との關係を述べたもので生理衛生信仰思想文化等の研究に適當

三田村鳶魚著　四名
お大名の話　送價一・八〇
お江戸の話　送價二・〇〇
公方樣の話　送價二・〇〇
史蹟巡禮　**足の向く儘**　送價二・五〇

國史上疑問の人物　好評卅版　國史講習會編　定價貳圓五拾錢　送料十八錢
忠臣か逆臣か賢臣か奸侫か我國史上疑はしき人物四十餘人[illegible]

國史上問題の女性　好評卅版　國史講習會編　菊判四百頁　上製箱入　定價貳圓　送料十八錢
女ならでは夜も日も明けぬ我國の女性に烈婦あり貞婦あり淫婦あり放縱な者あり之等女性の眞相[illegible]

西村眞次著　日本**文化生活史**　定價四圓二十錢　送料十八錢
細木原青起著　**日本漫畫史**　定價二圓三十錢　送料十八錢
三宅驥一著　**遺傳と結婚**　定價壹圓八拾錢　送料八錢
關根默庵著　**講談落語今昔譚**　定價貳圓五拾錢　送料八錢
今泉雄作著　茶道研究　**茶器の見方**　定價貳圓　送料八錢
高橋健自著　**古墳と上代文化**　定價貳圓　送料八錢
國史講習會編　**原始時代之研究**　定價三圓六十錢　送料十八錢
中央史壇増刊　**土中の日本**　定價貳圓　送料二十錢
梅澤和軒著　南畫研究　**南畫の見方**　定價貳圓五拾錢　送料十八錢
南畫は神韻を表現する藝術の極致で古今の逸藝である。新說は頗る新しく印象主義、表現主義である。本書は支那六朝以來現代まで、日本の徳川時代より今日迄の南畫の變遷を說き、南派の畫人を論じ、落款・款識・畫題等に關して詳述したもので、文字平易說明[illegible]南畫界唯一の好手引である。

新刊　**國史講習録**　會員募集　見本進呈
發兌　東京神田今川小路　振替東京二四二七　雄山閣

京城自動車講習所
生徒大募集　自動車運轉手養成　一ヶ月卒業[illegible]
京城府黄金町三丁目

掌中新辭典

初版三万忽ち賣切　急遽重版增刷出來！各地書店にて購求あれ！

◆全國各學校より絶好參考書として續々御申込に接す◆
帝大教授文學博士　藤村作先生監修

現代語の綜合辭典！

社會が複雜であると共に吾人が日常使用する言葉も複雜である。國語、漢語、新造語、外來語等の一般を解釋し驅使し得なければ談話に讀書に文書に非常な不便を感ずる。諸君は茲に於て斬新ポケット式の本書の使用が痛切に必要である。

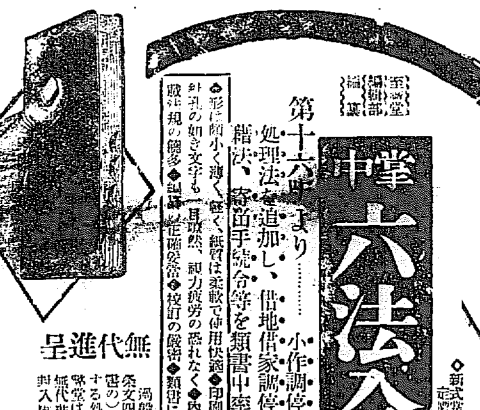
◇包攝語彙は古今和漢洋を通じ日常使用の語を網羅し新語の豐富なること如何なる大辭典にも勝つてある。
◇見出語は發音の儘五十音順に排列し正しい假名遣ひを附し、俗字・略字をも漏さず掲げてある。
◇附録として「常用漢字總画索引」、常用漢字典一冊持つと同樣である。

國語辭典・漢和辭典・日用辭典・外來語辭典・新語辭典　等の内容を豐富に具有す。一冊で…

◇新式掌中版◇紙數六百頁◇用紙特漉◇最新式印刷◇總革製取手
内容三段組普通辭典の二冊分に當る
定價金一円九十錢（郵税四錢）
内容見本御申込次第進呈す

掌中式の眞價　特に一讀を望む
出版界に新機運を招き起さんとしつゝある「掌中式」はたゞ單なる小形本、袖珍本とは根本的に相違してゐる。厖大なる内容を科學的研究に依る新方法即ち「紙質」を選び、その厚み、強さ、色合を研究する、次に文字の微細が[illegible]

東京市本石町　**至誠堂**　振替東京七四四　電話本局一二三六



至誠堂編輯部編纂
掌中六法全書
第十六版より……小作調停法、借地借家臨時處理法を追加し、借地借家調停法、戸籍法、國籍法、商法手續令等を類書中率先改訂せり
◆新式掌中版◆八百頁◆定價二円五十錢（送料四錢）
◆形は極小く薄く輕く、紙質は柔軟で使用快適◆印刷の鮮明は針孔の如き文字も一見瞭然、視力疲勞の恐れなく◆内容は、收載法規の網羅◆正確妥當◆校訂の嚴密◆類書に冠絶す。

無代進呈
過般公布の小作調停法は條文四十九條、僅々四頁（本書の）に過ぎざるも、影響する處頗る廣き法令なれば至誠堂は特にこれのみを無代進呈す。二錢郵券封入申込あれ。

貯金一新匿名組合理事長　吉川長之助著
匿名組合の話と學説
（御註文の節は此新聞名を記入御申込下されたし）
●四六版與實本　紙數五十頁●
要目●總説●匿名組合の意義●匿名組合の性質●匿名組合員●營業者●匿名組合ノ終了
◆本書は本邦創始的發務として社會の共存共榮を理想とし禍を天下に呼號し今や會員有餘名の組合員を擁する貯金一新匿名組合理事長吉川長之助氏の熱血を絞りたる著書にて[illegible]
定價三拾錢（送料共）（郵券代用可）
發行所　東京市京橋區八官町二十三番地　振替口座東京七八八番　**共樂社**

古事記新釋
拾版　東京帝國大學文學部助教授　植松安著　◇四六判　上製　貳圓五拾錢　送料金十八錢
著者はこの古事記を說くに臨つて神代の卷に最も力を注いだ事を一言して置く。殊に神代の卷については國語の解説を見出し得るのみならず古事記本文の事項を探り得るから口語の代用となる——◇難解なる古文を最も平易なる假名交り文に書下し振假名を附し詳細なる語義と共索引を添ふ。著者が國民心理を基礎として神代と上古との風俗人情に下したる評論的文章は各段章に顯はれて大和民族發展の由來を明にし國民思潮の中心を說く是れ本書の特長なり。今や世界思想の急激なる變動は時に我國民思想に及ばんとす世界の日本東洋の日本我等の日本これをこの書に得よ。

小林榮子著　◎源氏物語活釋（前編）　金四圓八拾錢　送料十八錢
尾上登長子　◎源氏物語大意（七版）　正價金參圓　送料十八錢
小林一郎著　◎芭蕉翁の一生（四版）　金貳圓八拾錢　送料十八錢
小林一郎著　◎芭蕉句集評釋（新刊）　金貳圓八拾錢　送料十八錢
小林榮子著　◎近松世話淨瑠理集成　金參圓八拾錢　送料十八錢
吉田絃二郎　◎感想集　麥の丘（八版）　金壹圓六拾錢　送料十八錢
吉田絃二郎　◎小説集　島の秋（六版）　金壹圓八拾錢　送料十八錢
西川[illegible]著　◎文化的基礎　化學工業講話（新刊）　金貳圓八拾錢　送料十八錢
島田銀一著　◎日常飲食物知識（五版）　正價金貳圓　送料拾貳錢
大關增次郎　◎カント研究（三版）　金七圓八拾錢　送料廿六錢
大關增次郎　◎改訂　カント哲學批判（五版）　正價金貳圓　送料拾貳錢
稻毛詛風譯　◎オイケン哲學（十三版）　金貳圓六拾錢　送料拾貳錢
稻毛詛風　◎受驗用・文檢　論理學講義（新刊）　金參圓五拾錢　送料十八錢
渡部政盛　◎教育哲學の研究（新刊）　金四圓五十錢　送料十八錢

井口彌壽男著　淺川伯教裝幀
戯曲　いまの再婚
（最新刊）
發行所　東京市神田表神保町七　振替貯金東京八七貳番　**大同館**

見よ！　**美しい戀愛劇**　見よ！
四六版箱入美本　定價金壹圓五拾錢　送料金拾貳錢
著者はテニソンの戀愛詩イナック、アーデンから得たヒントを以て本書を成したといふ。幼友達から戀愛關係にまで成長した一女性と二男性、其間に纏綿せる事情と其變化によりて、犧牲克己貞操の人情美は遺憾なく描かれてある。春花秋星の綺を纏ふものあれば、凄慘の氣漲る日本海遭難の場面もある。四幕七場に收むる處の人物事件正に之れ一幅の繪卷物である。行文奔放傳統に囚はれず清新の氣紙面に旺溢す。大方の士一本を手にせられんことを、因に言ふ本書の著者は宗教經驗の豐かな知名の牧師なり。
發行所　東京市下谷　培文堂出版部
賣捌所　京城府黄金町二丁目二百番地　培文堂書店　振替京城九九二一番　電話本局三四二一番
大阪屋號書房其他各書店にあり

早く弾ける珠算の覺え方
▲中本商學士、大熊丁學士（共著）!!!
▲商店、會社及青年に大好評!!!
珠算下手は全く吾社會の呪ひにて一生の損害のみでなく、他人の前で思はぬ恥をかく事がある。本書は兩先生が多年研究の結果、寄せ算▲掛け算▲割算▲從來より數倍早く弾ける秘訣▲並に應用問題▲日本速算法▲利息法▲比例法▲其他數項を網羅的に詳說せるものなれば、どんな初心者も讀解し得る七十餘圖挿入、手に取る如く上手に早く弾ける一大寶典也。
◆四六判◆定價金壹圓五拾錢◆美本◆送料拾貳錢　前金注文送料共（代金引換非[illegible]）
東京市神田區表猿樂町二四　振替東京四八二〇番　**東光社**

最新刊
盧子著　俳句とはどんなものか　一、八四
同　朝の庭　一、七八
ナハス著　ツタンカーメン　一、九〇
宗正雄著　改訂栽培學講義　七、八八
齋田、佐藤　内外實用植物圖說　四、〇〇
網島梁川著　病間録其他　二、一〇
杉森孝次郎著　倫理學　二、六三
安倍浩譯　哲學の顧慮　二、六三

朝鮮京城府明治町二丁目　**培文堂森書店**　[illegible]

最新刊
坂井衡平著　日本歌謠史講話　三、一〇
河津通著　經濟學講義要綱　三、二五
矢野酉雄著　胎教と幼兒教育　一、六八
小池四郎譯　生るるものの禍　一、二六
伊藤部[illegible]著　現代醫術の破産　二、二三
千葉春雄著　私の國語教育[illegible]　二、二七
田中玲雄著　現代生活修養訓　一、九九
相利淳一譯　藝術寫眞作畫法　二、二五
宮田末雄著　ハーモニカ奏法　一、二六
本田[illegible]二　六人の登場人物　[illegible]
[illegible]一郎　[illegible]　[illegible]

京城　**大阪屋號**　[illegible]

朝鮮郵船株式會社
第二十五回決算報告
自大正十三年四月一日　至大正十三年九月三十日

借方ノ部	
船舶代價	[illegible]
船舶購入代價賦拂	[illegible]
地所建物代價	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
保證金代用有價證券	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
貸金勘定	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
支店代理店勘定	[illegible]
政府勘定	[illegible]
合計	[illegible]

貸方ノ部	
株金	[illegible]
法定準備積立金	[illegible]
船舶大修繕積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
配當平均準備積立金	[illegible]
借入金勘定	[illegible]
預り金勘定	[illegible]
未拂勘定	[illegible]
仕拂未濟配當金	[illegible]
決算未濟勘定	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金及積立金處分
第十二期後半年度ヨリ繰越

當期利益金	[illegible]
船舶大修繕積立金繰入	[illegible]
合計	[illegible]
内	
法定準備積立金	[illegible]
船舶特別切下金（立神丸、金山丸、清津丸、會寧丸）	[illegible]
役員賞與金並交際費	[illegible]
配當金（年八朱）	[illegible]
次期繰越金	[illegible]

右之通候也
大正十三年十月二十八日
取締役社長　恩田銅吉
取締役　野村治一良
取締役　大池忠助
取締役　石垣孝治
監査役　山口太兵衛
監査役　川内[illegible]
右調査候處相違無之候也

英總選擧終る
勝敗の數はまだ不明

【倫敦二十九日發電】英國近代の選擧中未曾有の激戰と稱せられた總選擧は二十八日投票を以て終了した二十九日早朝は勞働黨及保守黨共に勝利を稱してゐるが確實なる結果は何人にも判らぬ最も樂觀する者の意見に依れば保守黨は數分の議席を得んと云ふも其數は確實でない政府は英國總選擧の結果を迅速に報知するため有線無線電信に[illegible]の準備が行はれつゝある

保守黨は
ボ氏の再起期待

【倫敦二十八日發電】勞働黨本部では今回の總選擧に於て若干の議席を得べしと期待し保守黨は最も確信ある色を示してゐるそして多くの人士は保守黨首領ボールドウイン氏が英國の首相たるべしと考へてゐる

英國首相過勞
演說不能となる

【倫敦二十七日發電】英全國を通じ各黨派の選擧演說者は必死となつて選擧民に對し最後の演說を試みつゝあり首相マクドナルド氏は過勞の爲め不眠症に罹り其の選擧區アベラヴオンに滯在しつゝあり本日午後演說する事は出來ぬ併し二週間内には快復するであらうと思はれる

勞農承認公文
一兩日中に發送

【巴里二十八日發電】佛國に於て勞農露國を承認する公文は一兩日中に外務省から發送される筈

植民大臣斷言

【倫敦二十八日發電】英國植民大臣トーマス氏はダービーに於て演說し勞働黨政府は總選擧の結果如何に依つては辭職せず却て反對黨をして陰險なく吾人を驅逐するの策を採らしめんと斷言した

米代理大使外相訪問

【東京電報】二十九日朝、駐日米國代理大使カフエリイ氏は外務省に幣原外相を訪問し支那時局に付き長時間會談した

山海關總攻擊は愈よ開始された
馮軍は天津攻擊開始

【奉天發電】馮玉祥軍より張作霖に我軍も天津に向つて攻擊を開始したから貴軍は至急山海關を猛烈に攻擊し呉佩孚を全滅せしむるに付萬遺漏なきを期せられたし との入電あり其結果奉天軍は早め二十八日夜より山海關總攻擊を開始した

無名の師を起すは愚
段より間接に呉を說く

【北京二十八日發電】段祺瑞は直隷に於て呉佩孚に對して曰く貴下が大總統に對する態度は理由あるも今日斯くの如き事態となりし時に於て猶徒に無名の師を起し北京天津の地を戰場とせんとし我國の生命財產に危害を及ぼし而も各國外人の生命財產にも危害を及ぼさば諸外國はもとより支那の損失である凡そ事には時の勢ひあり事の成敗には民の氣あり賢明なる呉佩孚は寛く慾を懸し斷に下り然も自盡しては如何と

直隷軍に戰意なし
逃亡者續出

【奉天發電】山海關にある直軍は最近日來より逃亡者多く附近一帶に向つて頻に掠奪强盜を極め第十五師の如き全部が戰意なく殊に砲兵の總退を來し何れも戰鬪の意想を消失し且に一齊に彈丸の發射を躊躇しつゝあると云ふ

秦皇島激戰か

【奉天發電】二十八日午後四時[illegible]

灤州陷る

【奉天發電 東京所著電】張宗昌の軍は廿八日午後四時灤州日本守備隊の北方高地を完全に占領した該地附近にある直軍の一部は殆ど全滅の狀態にて一部は西方に向ひ逃走し又其の殘軍は殆ど全滅の狀態にて八方に敗亂し茲に奉軍は午後四時完全に灤州を占領した

徐樹錚廣東へ

【廣東二十八日發電】徐樹錚は二十八日朝廣東政府外交部長伍朝樞の案内に依り香港より廣東に來り顯人等の出迎へを受けた、二十九日孫文氏と會見の上北上する豫定である

馮呉兩軍激戰

【奉天二十九日發電】馮呉兩軍は廿八日午後二時楊村附近にて大激戰を惹し今尙激戰中であると

滿洲部隊一個大隊
愈よ天津に向つた

【東京電報】陸軍省發表＝二十八日滿洲駐箚師團より更に支那駐屯軍に增加を命ぜられた步兵十三聯隊第一大隊(第二中隊缺)及び騎兵第一小隊は大隊長[illegible]少佐指揮にて二十九日午前十時營口驛に集合し二列車に分乘し柳樹屯發天津に向ひ同部隊は三十日午前二時太沽着の豫定である

呉佩孚からの調停依賴で
「我が外務省色めく」
英大使も加はつて凝議

【東京電報】危地に陷つた呉佩孚氏より二十八日我芳澤公使に對し戰爭調停方を依賴したと外務省では幣原外相出淵亞細亞局長等各關係者が二十九日早朝より大臣官邸に參集協議を纏めて居るうち九時半英國大使の來訪あり何れも呉氏の調停依賴に關する重要協議であるが政府はこれが爲め頗る異常の緊張振を示して居た

本黨拓殖委員會
決定した調査項目

【東京電報】政友本黨各派拓殖委員會は廿九日本部に開會し今後の調査項目を決定せしが大要左の如し

一、拓殖省新設
一、朝鮮、臺灣、樺太、關東廳、南洋統治機關の整理改正
一、新領土重要都市自治制
一、鮮滿管理經營、内地新領土間電信料金統一
一、新領土間取引諸制度、新領土金融機關の完全
一、在外朝鮮人取締
一、其他東洋拓殖會社及海外投資機關等に關する件

白首相隱退か

【ナウエン無電二十九日着】ブラッセル特電に依れば總理大臣シユウレス氏は政界隱退の意を漏らして居る

首相海軍諸星招待
鈴木大將答辭の要旨

【東京電報】加藤首相は二十九日正午海軍進級會議にて上京中の海軍將星を官邸に招待し伏見大將宮、井上、東郷兩元帥以下海相軍令部長、司令官その他主人側首相、法相、鈴木大將等出席し首相挨拶を述べ井上元帥挨拶あり一時三十分終了した同席上首相の挨拶に對し鈴木大將の答辭中左の如く海軍の士氣を激賞した

過去數回の軍縮に海軍士氣に頽廢を來す事なきや否一般思想界の動搖と共に海軍に影響ありや否やに付き憂慮してゐたが今回の大演習が長期に亘り士卒は非常に困難に遭ひたるに拘らず充分の成績を收め得た大演習の實績に鑑み軍縮は海軍の士氣に何等影響なく思想界の影響をも蒙らなかつた日淸、日露兩戰役に訓練された我海軍は今日も依然として充分に訓練されて一朝有事に際してよく其の重責を盡し得る事を確信する云々

元帥會議
攝政殿下へ伏奏

【東京電報】廿九日午前十時より宮中東一の間にて陸軍最高顧問たる元帥會議を開き奧元帥最長老に就き閑院宮元帥宮始め、奧、河村、上原各元帥、宇垣陸相、河合參謀總長參集して御諮詢になつた重要事項に就き審議し奧最長老より攝政殿下に伏奏終つて一同は午餐を賜はり一時過ぎ退下した

特旨陞敍【東京電報】
朝鮮總督府醫院 醫官 大田作次郎
敍正五位特旨位一級被進

選擧區制審議終る
近く取纏めて法制局へ回附

【東京電報】普選區制調査會は廿九日午後一時再開し大體左の如く決定し午後四時三十分散會した三名の區は五十四區、四名の區は三十六區、五名の區は三十二區、計百二十二區となり之を府縣別とせば一縣一區七縣、一縣二區二十一縣、一縣三區十一縣、一縣四區三縣、一縣五區三縣、一縣六區一縣、一縣七區一縣計四十七府縣となれり秘密を保つ爲め府道をも縣として數へ居るも東京府は一縣七區、大阪府は一縣六區、北海道は一縣五區、京都府は一縣三區とした之にて普選案審議完了せるより全部を取纏め整理の上直に法制局に回附する事となつた

鐵道不用地
拂下狀況
本年度は湖南線

總督府に於ては大正十一年度より鐵道不用地の入札拂下を開始し初年度一萬八千餘坪價格三十萬圓、十二年度十萬八千餘坪價格十七萬圓を拂下げ十三年度に入りて最近京畿線に於て

	坪數	落札價格
黑橋	二八,二八六	三,八〇〇
龍城	三,三五五	三,七二三
新安州	一九,三三	七,三四〇
定州	三,五五五	七,八六六

の四個所入札を行ひたる外迄にて四十二萬餘坪價格二十五萬圓を拂下げたが拂下げた鐵道不用地の拂下は他の鐵道事業の財源を得る爲め總督府が貸付地五百萬坪内外の中約四百萬坪を處分して二百萬圓以上の資金を得る計畫の下に大正十一年度より先づ入札拂下を開始し最初六年間を以て終了する豫定であつたが他事業の關係に依り目下では八年を要すべき見込となつて居る。十一、十二兩年度に於ては主として京義京釜兩線の不用地を處分し十一年度に於ては[illegible]を處分する爲め拂下總額は多額に上つた十三年度に入りては湖南線の不用地を全部處分する豫定にて來月中旬は京溪一〇、七八五坪▲通山一五六〇七坪▲成悅一〇、六三九坪▲金堤七、九三八坪▲新泰仁二二、一〇八坪▲裡里萬頃江一四、四二〇坪を競賣に附する事となつて居るが年度内には同線全部の不用地處分は出來ず十四年度を以て終了する豫定である。而して今日迄の拂下げは悉く入札拂下であつたが明年度内に京義線に於ける黃海道新安州定州等に於て貸付地五百萬坪中四百萬坪を處分し殘る百萬坪は鐵道擴張計畫の爲に存置せしむる由である

思想の推移に伴ふ
經濟組織の改革 (下)
法學博士 河田嗣郎

小作問題は農村に止まりながら現代思想の貫徹を離らうとするのである。政府のこの問題に對する施設を見るに技術の改良技術の獎勵をのみ重んじ思想問題には何等の考慮を拂はない。斯の如くしてその解決を求めんとするは木に依つて魚を求めるの類である。農村を維持しようとするならば其の思想に適合するやうに經濟組織を作らねばならぬ。從來の封建的な小作制度に於いては小作爭議の起るのは必然の結果であつて寧ろそれが起るだけ喜ぶべき事である。何故ならそれが起るだけそれだけ覺醒を意味するもので結局全部自作農にするか、或は土地は社會全體のものとし社會公共のものとしギルド、ソシヤリズム(ギルド社會主義)の主張のやうに『耕しかざるものは喰ふべからず』と云ふ處まで決行しましてはならぬ。そこには思想上の衝突もなければ小作料の如き煩かしい問題もない。思想を根據として起つた問題はその思想がなくなる處までその組織を變革しなくてはならぬ。

然らば農村問題解決の方法如何と云ふにこれは資本主義なるものの方向を根據として轉換するより外ない。何故なら農業は作業上の收穫如何も天候の影響を受ける事大にして農業の勝算も人爲の如何ともする能はざる處である。此經濟組織そのものが商工業に於ける如く充分の機械使用を許さぬこんな理由からして農業は本質的に資本主義經濟組織に立脚してゐる商工業と競爭する事が出來ない結局農業經濟組織を維持しやうとするならば資本主義の方向を轉換し且つその經濟を社會必要の道程に制限しなくてはならぬ。而して農民は租稅其他の形式に於て都人より以上に大なる負擔をしてゐるに拘らず、而も今日の文明は都會中心の文明であり田舍には何等の立身出世の登龍門が與へられてゐない。斯くの如き現狀にては有爲の青年が農村を去つて都會に走るは當然の理である。この荒廢せる農村を救濟せんとすれば農村文明を建設するより外はないこれは即ち農村經濟組織の改造である。

次に工業勞働問題に就て一言したい。今日の自由競爭を本位とする資本主義經濟組織に於て大資本主は小資本主を蹂躙し資本主の獨裁政治が行はれる時に勞働者(經濟的意味)が人格の向上を要求し經濟上の機會均等を標榜しここに勞働運動が生れるのは自然の勢ひである。アメリカは五百億圓の資本を百六十人が支配してゐる。日本に於ても金融界を支配してゐるものは數へる程の少數の資本主である。かゝる傾向はデモクラシーの思想に反するものであり勞働者の人格的要求を傷け彼等を奴隷化せんとするものである。この問題を解決するには今少し人間の働きを尊重し、勞働の價値を認め働かざる者は喰ふべからず、働かざる者は生く可からず、徒居徒食を戒め勞働の機會均等門戶開放主義を採用せねばならぬ。つまり自分で働いて自分で支配し勞働者は企業家とならなければならぬ。勞使兩階級の對立を緩和するには此の點の消息を知る事が肝要である。元來日本の國體は日本獨特の家族的家長[illegible]の精神を得た。其の儲けた富を株主のみに獨占し餘りあるものは他人の非難を免れる新株の形式で株主が獨占し富の獲得にあづかつて力ある勞働者並に肉體勞働者の貢獻を無視したのである。此處に其爭議の根本がある是は現今に於ける思想と經營の矛盾を物語るものである。鑛山業に於ける問題も又鐵工業勞働問題と結局同樣である。此處に於いても從來のやうな個人主義營利主義ではいけない。社會を對象とした勞働主義而も人格を基礎とした經濟が適合するやうな社會組織社會制度が生れるやうに改革せられねばならぬ(終)

目下の朝鮮としては
思ひ切つた整理である
開拓事業は十五年度から實行したい
下岡政務總監語る

【東京電報】朝鮮の行政整理も二十八日の閣議にて通過したが二千五百萬圓の整理といへば朝鮮としては思ひ切つた整理額と信ずる一千六百萬圓の補給金では現在の所朝鮮統治の上に多くの望みを囑するには足らざるも計畫して居る開拓事業等は十五年度より實行したいと思つてゐる云々

重荷卸した喜び
朝鮮豫算決定について
草間財務局長語る

【東京支局特電】昨年度特別會計豫算決定につき草間財務局長を訪へば連日奮鬪の結果重荷を卸した喜びを浮べて左の如く語つた

明年度豫算については最初から總督府内に行政整理委員會を作つて調査の結果此度のやうな完全なる整理案なるものを擧げて提案することが出來た譯である、中央政府に於てもこの整理案を我提案として殆ど一點の修正も加へず全部を鵜呑みに採用して呉れた所以何等の削減をも見せず初めから意見の大體一致を見たことは何よりも總督府整理委員の勞を多とせねばならぬ、愈々最後の交涉を始めたのは二十八日より二十九日深更までの二日間で極めて順調に取り運ばれた。一時問題視された補充金及公債借入金問題等も總督府の要求通り補充金一千五百萬圓、公債借入金一千五百萬圓合計三千萬圓を全部承認することに決定した。此の點は下岡政務總監が强硬に主張されたので大藏當局もよく朝鮮の事情を諒解して十四年度以降十五、十六年度に亘りても公債借入金は繼續支給することに諒解を得たることは朝鮮統治の前途に向つて何よりも喜ぶべき次第である、之に依つて財源の不足一千萬圓は補充せらるゝ譯である。而して朝鮮鐵道は明年度より總督府で經營することに決定したが滿鐵鐵道部長の手許に於て調査中である從業員の進退については總督府が引繼ぐものなれば何等不安などはあるまい減俸問題については明年度は五十萬圓もあらば支障はあるまいと思はれる

來年度府豫算は
若干減額を見るかも知れぬ

京城府大正十三年度の歲入豫算高は經常部百三十三萬四百七十八圓臨時部百四十六萬千三十九圓合計二百七十九萬千二百十七圓にして歲出豫算高は經常部百十九萬千二百九十六圓臨時部百五十九萬九千九百二十一圓合計二百七十九萬千二百十七圓であるが右の歲入經常部中府稅は百一萬二千八百六十五圓にして約七割の大部分を占めてゐる有樣である。此經常部歲入の主要部分をなしてゐる府稅が財界不況と總督府の行財政整理の結果十四年度に如何なる影響を蒙るかに就き長尾府財務課長は次の如く語る『財界不況と行財政整理の爲め十四年度は府稅の收入が本年度より減少するとは明かであるから從つて來年度は府の歲入豫算高が本年度より若干の減額を見ると信じてゐる府稅の收入中減少するだらうと思ふ稅目は第一に營業稅であらう不況の爲め各營業者の收入が少い夫れで稅率を改正しない以上從來の稅額ではどうしても減少する譯である次に所得稅附加稅(內地の營業稅に當る)戶別稅等で府民の一個年に於ける收入が減少し又行政整理の結果官吏の人員が減少するから府稅も減少するとは間違ひない事である。斯くの如く來年度は歲入豫算が本年度より減額するが、以上府の新事業にも影響する譯であるから事業の中止或は繰延を行ふより方法はあるまいと思ふ。が併し新府廳舍建築、訓練院記念グラウンド、鍾路道路改修、京城水道擴張水源地の電化、普通學校等の事業は中止することも繰延べる譯にも行かないから本年度より來年度に是非施行せねばならないと思ふ事業は繰延を要しないだらうが其の中止や繰延べを行ふと共に[illegible]なるだらう』

鹽の需給
圓滑に行かう

本年の鹽需給關係は期初に於て順風の爲め關東鹽の入荷激增し、加ふるに鹽田の增收と相俟つて需給は圓滑に遂行されるものと豫想されてゐる即ち十月に入ると共に需要は漸增し目下最盛期に在つて相場は仁川渡一圓四十五錢と强保合の儘不變一方發行は稍々旺盛を示してゐるが最近我克船二萬噸の入荷があり其他西班牙、支那方面よりも弗々引合もあるが需要期に各月を以て一巡する筈であつて目下の在荷は之れを充たすに充分であるから不足を告ぐるが如き事は絕對にあるまいと又支那青島鹽の輸入說があるが之れとて早急に決定する問題でなく需要後に入荷しても捌口に困難なく相場に於ても目下引合はざる立場に在れば殆んどその影響はないものと觀測せられてゐる

商銀課長異動

商業銀行職制改正に就ては既報の通りであるが同行では之れと共に從來の總務課を廢し即ち庶務調査の兩課及檢査秘書の二室を設くる筈で課長候補としては曾て殖銀營業部長より銀行に轉職せる現長谷本[illegible]の三氏中より一名を拔擢する方針で既に內諾を得近く決定の筈であるが之と共に目下庶務課長代理の藤井氏は庶務又は調査何れかの課長代理となるであらうと

俗離山に遊ぶ(三)
法住寺にて 松村生

報恩の邑内には官民有志の徒歩にて歡迎して呉れた、郡守は一々其の誠に對して一々挨拶をなし間もなく俗離山法住寺に着く。途中々なる品位のよい松といふのがある、李朝世祖の御車此の松の枝に支へられて車が止まりかとあやぶまれし時、松は枝を上げ無事御通過した。此の松は御賞めにあづかつて正二品を賜はつたといふ。[illegible]つたのは、少々慘酷な氣がしてならぬ。

[illegible]鮮式の建築で面白い。山門に至る道の兩側に、楓樹や雜木の林が紅葉に燃えて、行人を魅するが如し時節は少しく季節が後れ、色褪せたことである。坊さん三十人尼さん二十三人門前に合掌して迎へて呉れる。山門に湖西第一迦藍の扁額あり境内廣く山を負ひ溪川に面し、堂宇宏壯にして既に其の名に恥じない。住持は曾知の人、其の案内にて寺内を廻る。寺は千二百年前新羅時代の建立にかゝり、其火災の爲め亡び、現存の大雄寶殿、圓通寶殿、捌相殿、天王門等、主なる殿堂は三百年前碧巖禪師の重修したものである。

礎が變態になつて居る所は、其昔堂々たる堂宇の礎を連ねたものであるらしい。大きな礎石が數の堂塔の間にゴロ〳〵してゐるのを見ても合點が出來る。其當時造つた石燈籠(高サ十八尺周圍十六尺)鐵鑊(高サ六尺周圍三十六尺)石槽(高サ八尺巾八尺長サ十四尺)などが、少しも原形をかへず境内に殘つてゐる、此の邊りには恐ろしく大きな建物があつたに違ひはない。其鐵鑊は一時に三千人の飯を炊くに足るなど大きなことを言ふ者もある。

大雄寶殿の泥塑化三身佛は高サが十八尺、小指が人の頭位あるといふ。しかも金色燦爛として見る眼も眩まする計りだ。

捌相殿は木造の五重の塔で一寸珍しい、中に釋迦一代記を描く住持は一々丁寧に之が說明をする通譯に困るやうな術語を羅列しなく用めて。重修後の建物は一つも感服出來ないが、其前身の壯觀を偲ばしむる意味に於て決して無用なものでもないだらう。

李朝時代の作品は平凡なものだが、さすがに新羅時代の石蓮池と獅子形石燈とは、其の手法意匠凡ならず、[illegible]所々彫石の剝落したのは大火に依るものであらう。水晶庵は尼寺である、七十八歲の老尼が[illegible]二十八歲の若い女子の頭を丸くして[illegible]

[illegible]に大幅の天然[illegible]がある、南極と北極に分ち、此に一々名稱を附してゐるのが珍しい。何うして斯く營に納めたものか、知る由もない。尼寺から下掃く大きな隆落石の下を通りて、小さい門を潜り見渡すと、日が落ちて夕陽に紅葉を照り映して境內に[illegible]樹あり、數十本の枝が根元から分れて殆ど同じ太さで眞直に伸びて居る、白い花が咲くといふ、珍しい樹で私は始めて出會はした。

尻の焦げ付きそうなオンドルにて賑やかな夕食を濟まし、即ち筆で今日の紀行文をなぐりがきすること如件。

金泉水道愈よ着手

金泉水道は先頭本府に工事認可申請中の處近くその指令に接する由なれば來月上旬には工事着手の運びに至るべしと因に總工費は二十六萬五千圓にして內國庫補助八萬八千圓地方費は八萬八千三百圓面費八萬八千七百圓であると

蒲田の花形五月信子が
帝キネに巢を變へる

[illegible]な容貌と[illegible]な魅力でわが映畫界に顯目の位置を占めて居た松竹キネマの女優五月信子が同じキネマの[illegible]阪東[illegible]の帝國キネマに移る事になつた。しかもこれと同時に同キネ[illegible]

旋風的に決定

[illegible]の代表者立花[illegible]と帝キネ[illegible]二十五日[illegible]

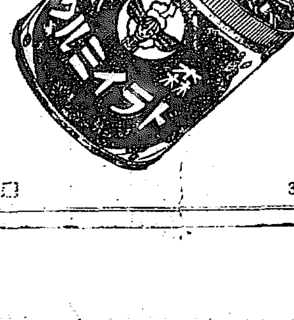
來月一日に蒲田を引揚

[illegible]光寺に赴きまた正邦[illegible]井上正夫と共に「大地」を撮影中で一同は來月二日蒲田を[illegible]

黄金館 ロビンフット 第二篇

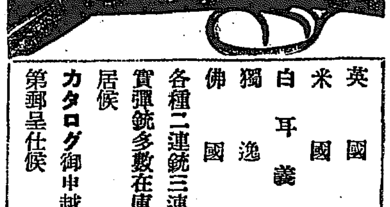
京日案內

公債 時に高價買入地方は郵便爲替返信 京城明治町 竹下金券部
古本 ●高價買入 ●是非御試驗を乞ふ ●御報次第參上仕る可候 京城本町二丁目 [illegible]書堂 電話本三一九五番
男女 外務販賣人募集 實行よき家庭藥品の宣傳收入充分至急午前中來談あれ 黄金町二ノ七八 [illegible]研究社
外務 社員招聘 午前中來談あれ 永樂町二ノ六七 [illegible]保險會社支部
採用 婦人外務社員募集(年齡二十五以上) 本人御來談 京城黄金町二丁目 共保生命
社員 採用 年齡三十歲以上 中學卒業程度 希望者は履歷書持參午前十時迄面會 京城黄金町二丁目 太平火災京城出張所
採用 高給外勤社員 年齡三十歲以上 希望者は履歷書携帶午前中來談あれ 京城永樂町二丁目 大正生命
レコード交換 古レコード買入 市內御報參上 本町二丁目 ウラシマヤ支店 電本一八二〇番
露語 を教授す 每月火木金曜日午後六時至七時 太平通 京城基督教青年會學校
入用 看護婦及同見習生 希望者本人來談の事 仁川 佐藤病院
ドラ イクリーニング毛織物一式電氣乾燥洗濯はシライ商會に限る 京城大和町一ノ一九 電話本局三三三番
金庫 借り受けたし 貸與方御希望の方は 電話龍山八一六番へ
月收 三百圓確實 不思議 [illegible] 京城府南大門五ノ三 大西商[illegible]
特別 [illegible]
肺病 專門治療 [illegible]
▲牛乳豐富▼ …品質本位… 御見舞ニ牛乳券ガ最適 朝鮮總督府醫院 特約 平山牧場 京城東小門外 電話光化門二三六
無盡 資本金 二十萬圓 契約高 壹千萬圓 電話本局二六〇〇番 北濟無盡株式會社 甲組 參千圓 六號 期日大正十三年十月三十日


愛國者の聲
貴きものよ
此
國產の……
粉末牛乳
森永ドライミルク
品質舶來品ニ優リ且ツ新鮮
森永製菓株式會社 361

改築御披露
謹啓各位愈々御淸榮奉賀候扨て弊園儀本年七月以來增築中の處愈よ今般竣工致し候に付之れが記念に御披露の意味にて本月三十日より向ふ三日間一割引を以て勉强致す可く候條倍舊の御引立を蒙り度一度は是非御枉駕下され度候尙ほ今回の竣工により二百人以上の團體宴會に差閊無き設備完成致候
京城長谷川町九七番地 金谷園 電話本局一五二五番

(陸軍藥局方收載)
淋病新藥ツヨール
TUYOL
慶松 朝比奈 岩川 各博士 檢定 實驗
淋菌滅殺力の……優秀
利尿作用の……卓越
胃腸障害の……絕無
等の諸點に於て他藥の追從し能はざる治淋內服新藥なり
(說進明書呈) 五十粒 壹圓參拾五錢 百粒 貳圓五拾錢 二百粒 四圓七拾錢
株式會社ツヨール商會改稱 東京日本橋 明正製藥株式會社 振替東京一九七二九番
(全國有名藥店に有り)
M.3


英國製
米國製
白耳義製
獨逸製
佛國製
各種二連銃三連銃
實彈銃多數在庫致居候
カタログ御申越次第郵呈仕候
鷄林商事株式會社 銃砲部
平壤府大和町七番地 電話一八番・振替口座京城五五三三番

東都映講壇の旋風
正邦宏、藤間林太郎も

…の花形俳優正邦宏、英百合子、藤間林太郎及小堀誠監督と共に…を迎られて松竹キネマを脱退し大…映畫に移る事となつたので一時に目星い俳優數名を拔かれた松竹キネマでは大騷動を…

立石氏の引拔き運動

五月信子が牧野キネマに移る事は撤…竹にとつては五月は引と拔け替へのない俳優なので容易に手放さず…立石氏に移籍を求めると共に…の結果、脱退に決定したのだが…其他の俳優は牧野キネマから…石川白鳥が上京して立…した

牧野映畫に移る…岡島も牧野省…三氏と大谷事務が會見の結果決定

なほ五月は二十四日『黄金地獄』の撮影を終つたが引留運動を避けるため廿四日夜東京を出發して…引越して…撮影に移る豫定だが同映畫完成の爲め十二月第一週に…て來る事になつて居る

一流の名手を蒐めた今夜の市民音樂會
各派出演者の猛烈な練習
來り聴け！妙なる調べを

本社主催第一回市民音樂大會は好評嘖々たるものあり非常なる盛況を極めることを豫想されてゐるが、出演者の練習も益々猛烈を極め何れもその流派に光輝ある經業の蘊蓄を期してゐると云ふ有様で尺八は佐藤、森田、湊や三絃の人々を集め、長唄は明治町の杵屋さたえさんの宅で美しい流を勝揃へをしての總合練習に、琴太は奈良織部の日本で嵯峨流は三絃部の温習場に、ハーモニカ倶樂部は本町の村上治氏宅でといふ有様で寄りくに鍛錬の錦に命を込めての練習を續けてゐるので當夜市民の前に是等の演奏者が如何なる効果を齎らすであらうか因に會員券は町田、盛文堂の兩新聞取次所、日之出屋書店に町本、山口、セヤマの各樂器店で販賣してゐる

籤引方法に就いて

市民音樂大會は會員券に抽籤券が附してありますがこれは御入場の際御預けの上抽籤券を頂きまして抽籤…終演前までに抽籤をして掲示し當籤の番號のお方には景品を差上げる事に致します

皆様にお願ひ

▲時間を守り度い事
▲入口の混雜を避ける爲め出來るだけ草履又は靴と云ふ御服装にして戴き度いこと
▲小人券は小學生に限ること
▲室内ではお帽子をお取り下さること
▲會員券は抽籤券を切り放さないで入口に示され度いこと

等で之は市民音樂大會の名に依つてお互の爲めにお守り下さることをお願ひ致します。猶會員券は當場の入口でも發賣致します

第一回市民音樂大會は愈々本日三十日午後六時半より本社來青閣に於て開催…一日の盛を開けるのであるが一寸皆様に御願ひ致して置きます

金塊密輸犯人

二十八日午後仁川水上署員が仁川棧橋碇泊中の支那汽船…丸を臨檢中…一貫…千圓價値の金塊…を密輸出せんとせる支那人…を取押へ取調べ中（仁川）

能率増進の爲
外部の活動を旺にして
派出所廢合に就て
藤原警察部長語る

『派出所廢合整理は經費節減と謂ふことに全く關係ないとも謂へまいが警察の能率は寧ろ警察官を最有效に使つて外部活動を旺にし之に因つて能率を擧げさせ樣といふ考に出たものである、元來府内現在の派出所の配置は大正八九年所謂多忙の際計畫したるもので比較的密に出來て居りますが警察の配合には聊か多過ぎるのは事實であります、人員の少いのに派出所のみ多いことは警察官の外部活動を殺ぎ派出所を夜所化する恐れがあるのです現在の各派出所は一日二人の配置で其内一人は立番勤務に服し一人で勤務の外部活動に當る位のものではない、從つて外部に對する活動は常務のみでは迚も充分のことは出來ない、此の缺陷を補ふため殆ど常に非番員を召集して間に合して居る樣な次第であります、幸に警察官一同は斯樣な勤務に當て居りましても割合に元氣で健康も損はずに居りますのは全く精神の緊張に依つてのみ得られて居るのであります、然しながら斯くの如きことは永續するものでなく假りに永續しても成績を擧げる所以のものではないのであります、畢竟之は人員の割合に派出所を置き過ぎたので實際府内を廻つて見ても御承知の筈ですが僅か二、三丁を隔てゝ派出所がある樣な次第であります、そこで今回之等の比較的距離の最も近接して居る派出所中より二十箇所を選んで廢止する事に致しました。

是が爲め廢止の運命に遭ふ派出所附近の人々に對しては誠にお氣の毒な次第ですけれども如上の次第で大局の上より見れば余く已むを得ないのであります、然し派出所は減少しても人員は京城府内より一人も減ずる樣な事は致して居りません、撤派出所は減少しますけれども之により得る人員は各派出所に合し少くとも十名配置として勤務として五名を置くことに致します從つて所内には二三名在れば其他の者は不斷巡察なり其他の外部活動に差向ける事となり殊に夜間等に於ても今よりも一層外部活動を爲さしむる丈けの餘力を備ひ實際も亦能く勵行する考へであります。

そう謂ふわけですから必ずとに一般市民の警察に對する期待に充分副ひ得る事を確信して居ります、猶は非常事變に際しても急速に處置し得る事が出來るのであります、此の外色々利益となるべき點はありますけれども大體の趣旨は以上の通りであります。

訓練院の閲兵式
寫眞(左)引田師團長の閲兵(右)分列式の歩兵第七十七聯隊旗

北海飛行を斷念した
ザ中佐

亞國飛行家ザン＝中佐は北海の飛行を遂行して世界一周の功を納めんと努力中であつたが既に北海は結氷し遂に右飛行を斷念するに至つた（上海電報）

いよく今夜（三十日）午後六時半（本社來青閣）
第一回市民音樂大會

第一日演奏種目

1 都山流本曲『岩清水』　尺八獨奏　佐藤令山
2 上田流二曲合奏『狐の嫁入』　尺八　赤尾正山　箏　太田興志子
3 琴古流二曲合奏『秋の曲』　尺八　佐羽内敬一　箏　湊毅
4 錦心流『本能寺』　薩摩琵琶　金永昊永
5 上田流本曲『紅葉錦』　尺八　森田仙堂
6 都山流三曲合奏『夜々の星』　尺八　佐藤令山　三絃　湊毅　箏　村瀬敏子
7 琴古流三曲合奏『熊野』　尺八　古本憲雄　三絃　中江なほ子　箏　園田松榮　江口榮齋

主催　京城日報社　每日申報社

臺灣議會事件
判決言渡し

臺灣議會に關する治安警察法違反事件の公判は豫報の如く二十九日開廷され、…等七名は禁錮四ヶ月其他一名は四ヶ月…名は三ヶ月六名は罰金…名は無罪を言渡された（臺北電報）

海軍飛行墜落

二十九日午前十時霞ヶ浦航空隊のアール二十六號機を山口一等水兵操縦八木二等飛行兵同乘にて神奈川縣愛甲郡南毛利村附近を飛行…

慘死せる山口は無斷で飛行

二十九日午前神奈川縣厚木町の上空で飛行中墜落慘死せる一等水兵山口龜夫は霞ヶ浦航空隊の…つて來る三日より四日間…野原間の陸戰飛行に參加するに決定し飛行準備中功名心から無斷に…飛行し…あつたもの、如く同乘の一等機兵は栃木縣の出身である（霞ヶ浦電報）

二十九日午後六時から外交協會主催の…に於て…演…ダンス…數あつたが…者は何れも大喜びであつた

交渉決裂ではない
可及的多くの引下をする
京電武者專務語る

…會社側は…値下げ…を樹てゝ目下當局に對し認可申請中であるが其の間此の値下げ問題につき當局と會社との見解に…合はない點がある…と云ふことは事實で…聞く所によれば當局の…として…の引下げを行ふことは決して…であると…收支相償ふ範圍では可及的多くの…

…今後會社の收入は漸増すると云ふ前提の下に總て…會社の現状は近年電車收入に於ても著しく減收となり…後果して漸増の見込があるかどうか聊か疑問である。…寧ろ辛うじて現狀を維持するとも…の成算がないので當局の再考を煩はして居る次第で即ち此の點に於ける見解の相違に依つて未だ決定を見ない譯である。然し當社としても如何に營利會社であるとは云へ一面公共團體であるから…

双方固持して互に相譲らぬ
電氣瓦斯の新料金
會社と遞信當局の間で

京城に於ける電燈瓦斯其他の料金は今月一杯にて改正十一月一日から新料金により供給される筈で遞信當局に於ても鋭意審査中であつたが大體その査定を終へたので二三日前より寄々京城電氣會社と協議中の處昨二十八日双方見解の相違から決裂するに至つた其の内容に就ては極秘に附せられてゐるが當局としては同會社の收入支出を檢討し其豫想純益ならば收支相償ひ而も現在の一割二分配當は出來得るものとし幾分強制の氣味を示してゐるのに拘らず會社側では收入豫想に多少の開きがあり聊く自説を主張して協定をするに至らず未だ其の料定を見ざる有樣であるが當局にしてはこれ以上の妥協は會社が不當利得を得るものだと強硬なる態度に出るらしい

出場申込は明卅一日限り
この大壯擧に參加せよ
本社主催各町洞對抗リレー競走

來る十一月三日の本社主催各町洞對抗リレー競走は申込み締切はいよく明三十一日に切迫し大會期日も三四日を餘すのみとなつたので人氣は彌が上に昂まつて來た、即ち既に出場と決定した各町洞を擧げると

本町一丁目、本町二丁目、同三丁目、同四丁目、櫻井町一丁目、同二丁目、永樂町一丁目、南大門通三丁目、大平通一丁目、南大門通四丁目、鍾路四丁目、西小門町、和泉町、長谷川町、漢江通、水標町、新町

等であるが之に倣ひ入場の申込も多數であらう。尚更に締切當日までには續々申込があらうと思はれるから愈々締切決定の上は素晴らしい數に上るであらう。締切は既報の通り一日を延期して明卅一日までであるから機會を失せぬ樣各町洞青年諸君の參加を希望する

患者慰安會
總督府醫院で

總督府醫院では不自由勝ちな病室に起臥してゐる入院患者のために

革命記念日の講演會
露國領事館の日光る

來る十一月七日は赤露の革命記念日に當るので我國の左傾團の者を始めとして同國の…に努力を有する早大教授…を中心とする思想團體が大々的に當日を期して逆宣傳演說會を開く段取りを決め當局に…作戰中であるが何れも左傾味の多い文字が羅列されてゐる宣傳ビラも極度に神經を尖らし高壓手段を以て之を禁止める形勢であると（東京電報）

新曲「二つ巴」の練習（杵屋佐多枝さんの社中）

市民音樂大會の催物は妍を競ふ形となつて何れも大した聞きものばかりであるが中でも杵屋社中で出す『新曲二つ巴』は京城での初お目見えと云ふ形で非常な…いのに連中は大汗の大車輪であります。

十月會幹事會

京城商議十月會にては廿九日午後二時半より幹事會を同所内特別室に於て開き種々協議する所があつたが森山、大田、平間を首め各地支部も會員數の増加をこの一兩日中に寄せて來る事になつてゐるので愈々揃つた上で時を移さず全會員の大會を招集し大いに氣勢をあげる手筈となつてゐる

元女優の行方
懸賞で搜索

神奈川縣高座郡茅ケ崎町赤羽根一五一鶴太郎妻城田みつ（二七）は去る八月五日洋裝のまゝで無斷家出し爾來行方不明であるがこの頃に到り同女は渡鮮したやうな形跡があるので鮮内各警察に捜索を依賴して來た同女は元女優で東光子と稱し曾て東京歌舞伎座に出演した縁故もあると云ふ因にこの捜索には一百圓の懸賞をかけてゐる

納稅ポスターを府民に配る

京城府財務課では二十八日より三十日に亘る三日間同課員をして府稅地稅第二期分、學校組合費戸別稅第三期分納期は十月三十日限りと記した納稅慫慂ビラを各納稅者へ配布し納稅の勵行を謂る由

福引景品寄贈

第一回市民音樂大會の會員券に福引抽籤券を添附することは既報の通りであるが府内樂器店よりは續々として景品の寄贈申込があり二十九日には左の如く申込があつた

セヤマ樂器店　（ハーモニカ）半打（明笛）三本（ハーモニカ譜本）三部（湖尾樂譜）十部（ヴイオリン譜）十部
山口樂器店　（オトハーモニカ）六個（尺八）二本
杉山樂器店の分　（駒人）二十個（歌本）三十冊

明治神宮競技大會

明治神宮競技大會は出場すべき十五種競技の出場資格者は我國競技會未曾有のレコードに達しプログラムの組合せも複雜を極め正格なる人員は判明してゐないが約三千百五名と見做される陸上競技千百十八ボート五百十九野球二百水泳百二十庭球百五十柔道百七十二劍道五十相撲二百五十、馬術百、バスケットボール及バレーボール百五十六ア式蹴球三十九、ラ式蹴球六十八ホッケー五百二十名である（東京電報）

競技日割

神宮競技陸上競技は左の如くである
十一月一日　青年團競技午前九時より
十一月二日　青年團及一般選手混合競技午前九時より
十一月三日　一般選手混合競技午前九時より

▲相撲日割
十一月一日　青年團、陸海軍對抗大相撲、模範競技
同二日　學生府縣競技
同三日　學生競技

妊娠を妨ぐ　コシケ子宮内膜炎（消渇）は
隠す程重症となる　子宮病血の道

「消渇」からコシケが下りて子宮内膜炎を起し「子寶」もなく氣がイラくとヒステリーとなり手足腰常に冷え末は浅ましい狂氣沙汰「子寶」を得るには

全快者數十萬を有する五大博士の女助け藥
命の母の偉効で　病魔退散

コノ様にうれしい妊娠

⊙命の母で流産靡く　全快女子安産
子宮病血の道の爲從來の治療の甲斐なく…命の母を二年間連服せし…今は壯健なる女子安産…
岐阜縣高山町川西有樂町　有巣岩子殿

主治効能
足腰冷え　血の道　白帶下　赤帶下　頭痛上逆　腰痛　月經不順　子宮内膜炎　消渇　ヒステリー　産前産後

「コシケの元」子宮内膜炎の原因は大部分は良人からの…淋病感染で…

藥學博士と醫學博士がコレが一番確な婦人藥と證明
國寶的藥草を自家藥園にて特培せる
女のクスリ　命の母はキキメ一等

右命の母、ヲギナ球とも全國到る處の藥店にて、本舖同樣販賣して居ますがもし品切の場合は、本舖へ直接、代金用券又は小爲替にて御注文被下い誰でも出來る子宮病自宅療法書、子寶はいかにすれば得られるか、コシケの根治法、産前産後の養生法等を懇切に說明せる美本御希望の方は、五十錢送料命の母二日分を添へ御送本致します（但しこの本のみ御希望の方はハガキにて申込次第無代進呈します）

命の母には、粒劑と錠劑の二種有

藥價	
命の母	
二日分	五十錢
五日分	一圓
一週分	一圓卅錢
十一日分	二圓
二週分	二圓五十錢
十七日分	三圓
三十日分	五圓
七十日分	十圓
ヲギナ球	
一箇分	一圓
十五日分	二圓
廿五日分	三圓
五十日分	五圓
百十日分	十圓

命の母・ヲギナ球　本舖　東京市京橋區新榮町　笹岡省三藥房
大阪市北區中崎町

毒の花（103）

入江新八作　近藤紫雲畫

藤岡もまたS女史の其處に待つてゐることが、その日の三時頃になると氣に掛かるのが平常のことになつた。それで彼は四時きうつと、仕事をしまつて、急いで外に出た。

戸外の空氣は、そよ〳〵とした風に淨められて彼を甦らせた。陰鬱な古寺社の薄暗い室内に壓迫されるやうな古人の傑れた製作から離れて、自然の青々とした木の葉や、コバルト色に果てなく彩られた大空を眺めると、本當にせひ〳〵した。彼の心のよろこびはそれ許りではなかつた。鬱蒼とした木蔭の下に、日光は射さないけれども、緑色のパラソルを翳けてゐる人の姿を見ることが心急かれたのだつた。彼女は、彼の姿を遠くから見ると、そのパラソル

を傾けて起ち上がつて、につこりと笑つた。その笑顔は彼の心をよろこばせた。彼は足早にその方へ歩いた。

兩人は何も云はずに笑顔を續け合つた。さうして暫らくそのベンチに身を接して腰かけてゐた。矢張り兩人は默つてゐた。心のよろこびが容易に言葉には出ないことをS女史は自分に感じてゐた。併し藤岡は、何もいふことがないやうな氣がするので、話をしないのであつた。物を云ひ交すよりも、すが〳〵しい女史の姿を綠蔭の下に見ることは、彼は心を樂しませたからであつた。

『矢張り……』

と彼は思つた。

『古い傑れた美術品よりも、生きた人間の美しさこそ、我等の心の底に迫る……』

さう思つた。彼女の投げ出した脚の白いストッキングが綠草の葉先に觸れて、木の葉から洩れ落ちる僅な點々とした光線が、そのメリヤスの織目のやうな繊條を描いて躍つてゐた。

藤岡は、不意な衝動をそれから感じないわけには行かなかつた。

彼は、もう六十日餘りも四時はみな子と離れてゐたので、彼の肉體と心とはいろ〳〵なものを要求したのであつた。S女史の身體から發する汗の匂ひは香ばしく彼の鼻に迎つたりした。それ程彼は心がS女史に傾いてゐた。

彼女は、藤岡の要求したより以上にいろいろなものを彼に要求したに相違ない。

彼女は、もう成熟しきつてゐた。彼女の生理的の五體の機關は餘りに過去に費されなかつたのだ。彼女は、彼女の周圍の環境から殆ど何の刺戟をその過去に受けることもなく活潑な日常を送つて來た。彼女の眼には、學校の教師達及其他の京城の街を來往する男共は無かつた。彼女は此の鄙都のタキシンの如く、鳥なき里の蝙蝠のやうに、その翼を押しひろげて無邪氣だつたのだ。さうして彼女の性的に動かなければならない機關は些とも動力を他から供給されることなしに此二年を過ごして來たのだつた。彼女の學校生活は、その二年よりも更に淡々とした寂寞生活だつた。だからS女史の女としての戀の經驗は、現在藤岡に逢つたことから流出して、さうして初戀の殼が切つて落とされたのである。其れ故彼女の愛戀は澎湃として彼に向いて行つた。それはむしろ露骨な位だつた。

藤岡は、最初は、この露骨さを只管S女史の性格の快活なものに引つくるめて考へてゐた。凡てに於て生々として、フランクリンに物を語り、男をも、女の友達と同じやうに物怖しないで觸れて行くのは、女史の晴れやかな性格がさせることだと思つてゐたのだつたが、彼は、今は、さう思はなくなつた。彼は、何時となく、女史の性格の變り行くのを見た。彼女は憂鬱になつたり、沈默になつたりした。時々、涙を彼に見せた。怨じらむ言葉を彼に囁した。臆病になつた。疾妬深くなつた。不活潑になつた……。

『みな子さんに逢つていらしつて？』さう云つて心配げに訊いてから、彼が、さうでないと明言した後、やつと彼女は一時的に安心した。さういふ心の状態は一層彼女を藤岡の心の中に食ひ入らせて行つたのだ。

京日文苑 投稿歡迎

短歌　題『晉』　尾上柴舟選
俳句　題『冬季雜』　内藤鳴雪選
川柳　題『氣』　井上剣花坊選
締切　十月三十一日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
稿　一題一人三句、各題別紙
用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『宵闇』――（一）

○月射してすが〳〵し夜や宵闇　京城　由水
○夏に入る家の暖さや宵闇　京城　丸葉
○涼しさや晝も替へて宵闇　京城　宮八
○古寺に僧は住みけり宵闇　熊川　田茂津
○居酒屋もかけかえにけり宵闇　龍山　如水
○庭前に水打つ音や宵闇　龍山　菊影
○湯上りの肌なまめきて宵闇　開城　苔石
○宵闇迫れて廊下の長々と　龍山　松雲
○高樓や見渡す限り宵闇　仁川　南松
○灯火や僧に小搖らぐ宵闇　仁川　龍子
○餘所目にも涼しそうなり宵闇　京城　舌士人
○宵闇寂果てたらしき人の影　龍山　溪水
○ゆかしさや琴の音洩るゝ宵闇　京城　岳水
○宵闇かけて凉しき紫羅かな　京城　李雨史
○庭草のもゆる西日や宵闇　龍山　三生
○卷き揚げて月を眺めぬ宵闇　京城　鶏城

布尺居句會　古楠報

秋晴や鮮魚の頭刈りてやる　布尺
退屈や秋晴の干物抱へ込む
秋晴やとある不二の峯　鶴堂
夕鴨に堤防長く圃紅葉　とんぼ
碧空に鳶舞ふや秋の晴
天高く背海原や秋の晴
汽車の隧道ひよ谷の紅葉哉　鶯陰
竹線に寒き陽さしや鉢紅葉
秋晴の坂上り行く牛夫かな
鳥鳴いて見上ぐる崖の紅葉哉　瑤垣
尼寺の尼つゝましく紅葉哉　李雨史
秋晴の屋根に乾しある胡椒哉
秋晴や測量の人夫登山を行く　西城
鐘樓の注連朽ちて落ちてあり
秋晴やコート高くボール
覗き見る谷の深さうつた紅葉　青波
橋上に仰ぐ紅葉や翻見ゆる
秋晴の芝草坐り沈めけり　古楠

こほろぎ句會　古楠報

見出ろと云はれし相撲哉
瞬覺のはかりにつきし鯖哉　古楠
こほろぎの鳴く壁寒し夜長哉　枯花
句と酒となりて夜長を明し鳥　黒坊
推稿のならず夜長と雨の御
獄捕る工夫につきし夜長哉　西城
ふと立ちて夜長の時計合し鳥
戀心動き夜長を語る人　初歩坊
移り來て又寂寥る夜長かな
醫者居らず看護寂しき夜長哉　瑤垣
大關は坊主出て來る村相撲
雛飾りて愛兒を覗く夜長哉　愛川
徒然の秋の夜長や琴の音
日曜の留守居飴を買ひに鳥　鶯陰
宿直の夜長をあくび〳〵哉
一座たゞ法話に靜む夜長哉　青波
小男の大關投げしほこり哉

コスモス　裸骨報

コスモスの家へ帰る一路かな　宮留子
心安くなりし巡査や秋櫻
コスモスや辭して通る取郷
コスモスの紫白更けたる帷かな　朱刀
コスモスや掛け古びし朝鮮國
貰られたる卓子の上や秋櫻
拙きゝる牧師の庭や秋櫻　佃人

コスモスの色吹き流る高さ哉
追はれ來し泥棒猫や秋櫻
コスモスの月や潮風流る居
コスモスに行く霧の流れ
宵天のコスモス風の絹間に果て
休み日の學校のピアノ秋櫻
コスモスの風に押されて玻璃戸かな　裸骨

龍山川柳例會　龍山しぶ

茶川柳社十一月例會を左記の通り開催し一般同好者の出席を歡迎する由
▲日時十一月一日午後六時半開始▲場所龍山漢江通り十一番地金融倉庫會社樓上▲宿題『相談』三句吐▲〆切十月末日郵便寄贈▲投句所龍山漢江通り十一番地島田赤鳥宛▲席題名譽選（前回高點者奥田寶六氏）外共選▲賞三才及高點▲會費五十錢（呈茶菓）

しぶ茶川柳社（龍山）

題『顏』　互選

二點
顏色を見る爺見の汁しい眼　十の字
顏かくすまゝ一人子乳を呑み　六露
繃帶が出ると尾崎は動き　閑々子
子が出來て化粧は遊ぶ　天祐子
國民の顏へ大助泥を塗り　青原
細帽子チト取りにくい持參金　天項子
爭えぬ節に小皺の歳が寄り　茶人
金時の様な顏して叔父が來　紫蝶

三點
灯の町の柳に顏をなでられる　茶人
日傘と知らぬ子供の笑い顏　寶月
似た顏に刑事の眼が光り　二葉里
あの顏も防聽眼を見張り　寶月
顏役が來て寄附金斷はれず　天祐子

四點
顏を見るなり浮ぶ借りた金　赤鳥
浮かぬ顏獨り倶樂の隅を　閑々子
行く顏へ妻の太い息　大洋子
顏の色見て無心口を切り　二葉里
打明けて娘眞赤な顏になり　七五三翁
顏なれば無理も少々聞いてやり　天祐子

新刊紹介

▲ホトトギス（十一月）車生といふこと（虚子）選句態度批判（碧宇設）東京における鎌倉能樂會（鳴雪）や虚子選の雜詠、消息等を收めてある。現下俳壇の絶好羅針盤（四十六錢東京丸の内ビルヂング六二三區ほとゝぎす發行所）

▲大正川柳（十月）九月末の言選（劍花坊）編輯室にて（維想樓）川柳雜興（柳雨）をはじめとして一家吟（劍花坊維想樓共選）一人一題句選集、各地句會集のほか柳壇人必讀の記事および創作を滿載してゐる全國川柳雜誌中の白眉（五十錢東京市外高圓寺一千番地柳樽寺川柳會）

讀者らん

京城で本門派の寺は本町四丁目の本能寺で本門法華宗です外に龍山に顯本法華宗興隆と佛立講とがあります（本門頭信徒）▲同上本町顯本法華宗佛立講堂があります（ワイエム生）▲私は博多人形師ですが鮮内都部市で積極的普及利用を願ひたい（咸南咸興郡川西面龍江里村澤陽州）▲元町某料理屋の主人よ借金取りに留守を使ふのも宜敷いがもう少し巧妙にやりたまへ（憤慨生）▲廿三日本町の岩旅氏へおならせす御尋ねの腕利きは櫻井町大正館向側小路に姉川と云ふ人があります（親切生）▲漢江通りの青年諸君に告ぐ京城日報社主催のリレー競走に奮起せよ出張術學の方は漢江通り一五番地松本內野口生へお知らせ下さい五名迄名で出場を申し込みませう（希望生）

演藝案内

喜樂館　京城本町一　電話本局一　廿七日より戰捷禮に堂々公開
◇軍事 米國飛行界の現狀　三卷
◇舊劇 武士と武士　二卷
◇新派 血染の纏　松之助以下總出演　七卷
◇連鎖活劇 巴里の暗黑面　全二十五卷の中第九編五卷
◇紅情悲曲 戀慕小唄　酒井米子主演　六卷

黄金館　帝キネ特作　毎日晝夜
空前絕後の機會は是れ　當る廿八日より
ホールボーイス映畫　ハリー・ミイチエル氏共演　◯喜劇　全三卷
大阪毎日連載中前田曙山傑作　大好評通俗第二回目
◯大俠客 清水次郎長　長六篇
帝國劇場封切當千萬弗大映畫　大ユナイテッド最も秘藏品寫眞
快漢ダグラス氏一世一代の大傑作
◯大活劇 ロビンフッド　十一卷

大正館　松竹共營　毎日晝夜
當る廿八日より
▲アーバン社映畫 ◎實寫 船舶界の驚異
プリファード社特作　ハウス・ピーター氏　クレア・ウンザー嬢主演
▲大悲劇 母よ戀し　全七卷　長尺
▲松竹下加茂特作『大郎長外傳』
▲猛烈劇 大傑作　松竹蒲田 三桝子代子、高山見、主演
▲大悲劇 二人の母　全六卷

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜
廿八日封切特選映畫提供
ユ社パワース映畫　全活劇 母の入　全三卷
◎ユ社パッツ・ハットン氏　エドチ・メーストン嬢　共演
ユ社大特作大映畫　險大活劇 血は燃える　全六卷
名花グレース・カーナード嬢　フランシス・フォード氏 助演
東亞中陽特作大映畫
悲話 心のふるさと　全六卷
岡村文子、藤川三之助 共演
◎新時代劇 笹川繁三　全七卷
死か生か　大利根川堤の男の達引
本間自部子・中川芳枝・森要之助 共演

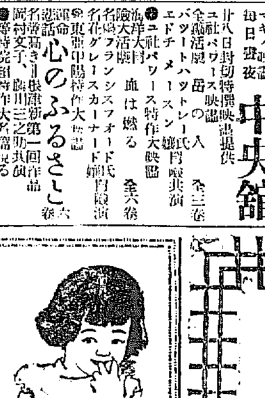
浪花館　明治町　電話二六〇
當る十月二十九日三十日兩日
淨瑠璃大會　主催 睦會
入場無料
語物
一日目　御祝儀、八陣、山名、紙治、辨慶、宗五郎、太十、野崎、布四、大切
二日目　御祝儀、酒屋、先代、鳴門、吉田屋、御殿、志度寺、忠四、大切

上　テント　檀
雨覆日覆セール　一式製造請負　御用命の節は何卒テントへ
仁川仲町電話六五九番　壇上テント商會
カタログ御申越次第呈上

一訓齒科醫院　平壤本町　電話五五〇番

神經痛りうまち
不思議になほる
▼劍や灸や按摩や貼け藥や飲藥では絶對に根治しない神經痛やりうまちは本協會專賣の靈藥『白仁』を用ふれば其日から効能が顯はれる。此藥は文化年間に創製の和漢の名醫の家傳の秘藥で永く彼此れと救法に迷つてこちら試せた頑症でも、此藥を一箱分用ふれば病毒を自然に體外へ開送して疾患部を根本的に改造して仕舞ふから絶對に再發しない。本病に苦しむ人は何をおいても此藥をお試しあれ、十日分（壹圓五拾錢送料拾二錢（代金引換は貳拾錢増））効果なければ倍額にして返金す、替又は爲替か切手で御送金あれば直に送ります
東京麻布宮村町　振替東京五壹四　國民藥協會

CARBONIN
カーボニン
胃腸病新薬
下痢鼓腸に對する最新炭素療法
本劑は腸内の異常醱酵に因る有害瓦斯を吸着脱取し異常醱酵を防止し尚其微細なる粉末は胃腸壁の潰瘍面粘膜損傷部を被覆して諸種の胃腸刺戟性物質に因る刺戟を免れしめ新組織の再生を助くる等の作用に據つて克く止瀉の効を奏ふす
定價
錠劑 錠 三百錠入壹圓
糖衣二百四十錠入壹圓
錠 八十錠入四拾錢
粉末 百グラム入 壹圓
○全國有名藥店にて販賣す
株式會社 和光堂
本店 東京神田鍛冶町九
支店 大阪東區横堀三
○御申越次第説明書進呈



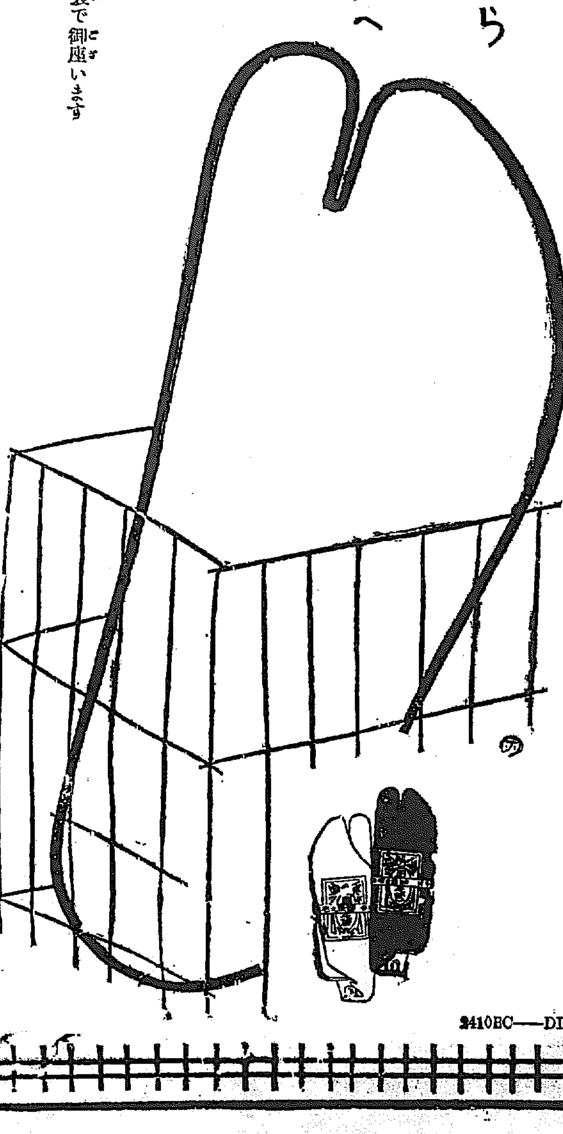
こなみるくにして　こなみるくに優る
ネッスルミルクフード
母乳代用
大人衛生
こなみるくなれども單なる牛乳代用品ではなく牛乳に適量の穀類成分を加へ消化を容易にし、營養價を高めたるもの……芳香滋味乳兒の嗜好と要求に好適す。

藥店食料品店にあり
F.34
見本進呈＝本廣告御切抜の方に　神戸三宮郵便局私書函四一七

時計並貴金屬
たに川本町
糸岐商店
電話長三七番

エツキス光線專門科增設
イケダ内小兒科病院（兒童保健相談所）
京城三越呉服店前へ入る南山町二丁目
電話（病室）二三四番（自宅）三四番
院長 池田學

緩下劑
ラキサトール
一般便秘症、就中常習性便秘症に對し理想的の緩和下劑
本品の最も特徴とする點は
一、無味無臭にして服用し易く小量にて奏効す
一、副作用なく過敏性患者にも無痛の下痢を起さしむ
一、持續的に使用するも習慣性を來さず
（包裝）粉末一〇瓦入、二五瓦入、一〇〇瓦入、四五〇瓦入
錠劑一〇個入、五〇個入
（説明書實驗報告贈呈）
發賣元
大阪市道修町三丁目
株式會社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

かごの鳥から自由のとりへ
ぬけ出た様に國譽は在來の流を超へて穿き心地にも仕立方にも眞實に晴々とした感じに充ちて居る足袋で御座います
斯界の名品
國譽足袋

國譽足袋製造本舖　大阪市七條通
2410EC――DIO

打合と
指示事項

各道産業技術官會議は總督府第二會議室に於て二十七日より開催さ…

産業組合は地方産業獎勵の中堅機關にして之が運用の如何は延…

滑と公正とを期し從て當事者に利益を與へつつありと雖市場に於ける販賣設備の缺くる處多きを以て組合は進んで…

一、肥料に關する件　肥料中最も重要なるものにして之が利用に就ては夙に奬勵…

近時食肉の需要益々増加しとが供給の潤澤を期するの要切なるものあり然るに…

四、飼料の貯藏に付ては夙に奬勵を圖られたし

畜牛、獨逸家畜は畜産組合等をして其の地方に適當なる『サイロ』の構造を工夫して…ことを獎勵し以て…の試

之を一手に蒐集し或は得れば荷の檢査生産品の優劣を區別し等級を附して內鮮各所に於ける大量需要地の注文取引に應じ得る途

三、畜類別一定に關する件（平南）
四、豚毛蒐集に關する件（京畿）
五、食用鶏及卵の內地移出に關する件（咸北）
九、畜産技術員講習會開催に關する件（北）
成牛機關を設置せられたき件（忠北）
…に關する件（咸南）
二、保護年期第三條の規定は其の管內に於ての…